

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-岸本 孝根[企シ・日文]	1年	ptt804@oiku.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	韓国語の文字の仕組みと発音、日常的な会話表現を習得するとともに、多文化共生社会に適応できるコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。	この授業では韓国語を学びながら、自文化・韓国文化への理解を深めていきます。 ペア・グループ活動を通して色々な経験を積みながら、より実践的なコミュニケーション能力を高めていきましょう！
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ・簡単な挨拶やあいづち表現を使って話すことができる。 ・丁寧な表現を使って話すことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、グループ分け、ニーズ調査	韓国に関することを調べる
	2	基礎・第1～2課：韓国語の文字の仕組み、基本母音(10個)、練習問題	基本母音の復習プリント
	3	基礎・第3課：基本子音(9個)、濃音(5個)、激音(5個)、練習問題	基本子音の復習プリント
	4	基礎・第4課：複合母音(11個)、練習問題	複合母音の復習プリント
	5	基礎・第5課：パッチム→パッチムの形と七つの発音、練習問題	パッチムの復習プリント
	6	基礎・第5課：日本語のハングル表記→自分の名前、出身地、住んでいる場所	自己紹介記入プリント
	7	基礎・第6課：発音変化(有声音化、連音化、流音化、ヒウツ音の変化、濃音化、口蓋音化、鼻音化)	発音変化の復習プリント
	8	基礎・第7課：あいさつ(初対面、謝罪、お礼、親しい間柄、さようなら)	あいさつの復習プリント
	9	第1課：本文「私は浅井ゆかりです」→新出語彙の習得と会話練習	1課の会話穴埋めプリント
	10	第1課：助詞「～は」、かしまった丁寧形の「～です」、練習問題	1課復習プリント
	11	小テスト、韓国文化を楽しもう！	本学の韓国留学制度を調べる
	12	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	13	第2課：本文「出身はソウルですか」→新出語彙の習得と会話練習	2課の会話穴埋めプリント
	14	第2課：助詞「～が」、かしまった丁寧な疑問形「～ですか」、練習問題	2課復習プリント
	15	第3課：本文「図書館ではありません」→新出語彙の習得と会話練習	3課の会話穴埋めプリント
	16	第3課：かしまった丁寧形の否定文、指示代名詞、練習問題	3課復習プリント
	17	小テスト、韓国文化を楽しもう！	図書館で韓国関連書籍検索
	18	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	19	第4課：本文「時間がありますか」→新出語彙の習得と会話練習	4課の会話穴埋めプリント
	20	第4課：かしまった丁寧形の存在表現、助詞「～と」、練習問題	4課復習プリント
	21	第5課：本文「何をしますか」→新出語彙の習得と会話練習	5課の会話穴埋めプリント
	22	第5課：かしまった丁寧形の「します/しますか」、疑問詞「何」、練習問題	5課復習プリント
	23	小テスト、第6課：本文「貿易会社で働いています」→新出語彙の習得	動詞・形容詞のプリント
	24	小テストの返却・解説、第6課：本文「貿易会社で働いています」→会話練習	6課の会話穴埋めプリント
	25	第6課：やわらかい丁寧形の「します/しますか」、存在詞、疑問詞「どこ」、練習問題	6課復習プリント
	26	第7課：本文「服を買います」→新出語彙の習得と会話練習	7課の会話穴埋めプリント
	27	第7課：語幹とは、動詞・形容詞のかしまった丁寧表現「～です、～ます」、練習問題	7課復習プリント
	28	小テスト、今学期の復習	総まとめのプリント
29	小テストの返却・解説、今学期の復習	総まとめのプリント	
30	今学期の復習	総まとめのプリント	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など テキスト：木内明著『改訂版 基礎から学ぶ韓国語講座 初級』国書刊行会、2,100円+税 参考文献：必要に応じて授業で紹介</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ※企業システム学科と日本文化学科の1年次指定クラスであるため、登録前に必ず学科と年次を確認すること。 ※初日も必ず出席すること、出席しないと取り消される可能性あり。 ※スマートフォンは、辞書機能および調べ物学習のみ使用可能。 ※コミュニケーション能力向上のため、ペア・グループ活動にも積極的に参加すること。</p>
	<p>評価 期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点(30%)により評価する。 授業回数の3分の1以上欠席した場合は不可とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 (1) 「韓国語Ⅱ」 (2) 「海外語学・文化セミナー」への参加、協定校への短期交換留学、韓国語能力試験（TOPIK）受験など、 色々なことにチャレンジ・経験しながら好奇心・向上心を持ち続けましょう！</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-真島 知秀 [全学]	全学年	ptt808@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 初めて韓国語に接する学習者を対象に、文字の仕組みや発音の仕方をしっかり学びます。また日常的な会話表現を身につけると同時に、韓国の社会や生活文化に関することも学び、韓国人や韓国社会の理解を深めます。	メッセージ 日本人の観点から韓国語を学習する際のツボをおさえた授業を心がけます。カードを使った活動を多く取り入れて、楽しく分かりやすい説明を行います。毎週グループ活動で反復練習することで、自然と語学力が身に付きます。毎週木曜日はパソコン教室でハングルのタイピング練習と、パソコンを使った授業や練習問題も解いていきます。この授業を受けたら韓国がもっと好きになりますよ。
	到達目標 ・韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ・身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ・丁寧な表現を使って話すことができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、自己紹介、あいさつ練習、ニーズ調査	教室用語プリント
	2	基礎・第1～2課：韓国語の文字の仕組みと基本母語	ハングルパーツ組み合わせ課題
	3	基礎・第1～2課：韓国語の文字の仕組みと基本母語（前回の復習と発展）	ハングルパーツ組み合わせ課題
	4	基礎・第3課②：激音と濃音の発音練習	ハングルパーツ組み合わせ課題
	5	基礎・第3課②：復習と発展	ハングルパーツ組み合わせ課題
	6	基礎・第4課：複合母音の仕組みと発音練習	ハングルパーツ組み合わせ課題
	7	基礎・第4課：復習と発展	本文プリント、ハングル練習課題
	8	基礎・第5課：終音（パッチム）の仕組みと発音練習	本文プリント、ハングル練習課題
	9	基礎・第5課：復習と発展	本文プリント、ハングル練習課題
	10	基礎・第6課：発音の変化	人名ハングル表記練習課題
	11	基礎・第6課：発音総まとめ	地名ハングル表記練習課題
	12	動画鑑賞（韓国語学習体験）	文型練習課題
	13	第1課：名詞文①「～は～です」	本文プリント
	14	第1課：復習と発展	文型練習課題
	15	第2課：名詞文②「～は～ですか」	本文プリント
	16	第2課：復習と発展	文型練習課題
	17	第3課：名詞文の否定表現「～ではありません」、指示詞「こ・そ・あ・ど」の活用	本文プリント
	18	第3課：復習と発展	文型練習課題
	19	第4課：存在の「あります（います）／ありません（いません）」表現	本文プリント
	20	第4課：復習と発展	文型練習課題
	21	中間確認試験（第1～4課）	文型練習課題
	22	第5課：用言文の丁寧表現①「します／しますか」の表現	本文プリント
	23	第5課：復習と発展	文型練習課題
	24	第6課：用言文の丁寧表現②「します／しますか」よりもくだけた表現	本文プリント
	25	第6課：復習と発展	文型練習課題
	26	第7課：動詞・形容詞の丁寧表現（～です・～ます）	本文プリント
	27	第7課：復習と発展	文型練習課題
	28	中間確認試験（第5～7課）	文型練習課題
29	動画鑑賞（韓国文化）	文型練習課題	
30	総復習	総まとめプリント	
31	期末試験およびフィードバック		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 (2,100+税)</p> <p>※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 ・登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。 ※毎回簡単な課題が出されます。授業以外での学習時間の確保が求められます。 ※毎回色々な人とペアやグループになって練習をします。積極的な活動姿勢が求められます。 ※辞書機能としてスマートフォンを使用することは大歓迎ですが、授業に関係ないこと（E-mail, LINE等）での使用は厳しく規制します。大学生として常識的な判断が求められます。 ※活動の多いクラスなので友達同士賑やかに交流することは大歓迎です。ただし説明のときはすぐに切り替えて集中するなど、メリハリのある行動が求められます。
	<p>評価</p> <p>期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点（30%）により評価する。 授業回数3分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。 ※平常点は積極的なグループ活動が大きな評価内容となります。 ※欠席届は、所定の様式と証明書類を添付の上提出してください。ただし内容によっては公欠・病欠が認められない場合もあります。</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>引き続き後期の「韓国語Ⅱ」を履修しましょう！ただし夏休み期間中に何もしないと、これまで学んだ韓国語を忘れてしまうこともあるので、休みの間もなるべくテキストを読み進めて自分で予習復習をしておくことを強くお勧めします。また時間を作って韓国に一度行ってみましょう。授業で聞いたことを自分の目で確かめてくることは大きな刺激になります。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-長嶺 聖子 [全学]	2年	ptt163@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>初めて韓国語を学習する人でも楽しめる「話せる韓国語」を心かけます。韓国は、日本に最も近い隣国なので、学習した表現を実際に使えるように練習します。文法の解釈はテキストを使用し、韓国語と日本語の文法に関する多くの共通点や相違点の見分けが出来るようにします。</p>	<p>韓国語の学習を通して、その背景にある韓国の文化や社会についても学び、異文化への理解を深めてほしいと思います。その為に、この講義では、ラボ教室のCALLシステム及び教室の機器を利用し、現在の韓国の情報を歌、映画、インターネットを通して紹介します。</p>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ・身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ・丁寧な表現を使って話すことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	講義内容や目標等の確認：簡単な自己紹介	簡単な自己紹介の暗記
	2	基礎・第1課 韓国語について：「ハングル」の成り立ち	陽母音と陰母音の書き方
	3	基礎・第2課 基礎の母音：基本母音10コ	基本母音10コの暗記
	4	基礎・第3課 基本の子音：分かりやすい子音6コ	子音と母音で「ハングル」作り
	5	基礎・第3課 基本の子音：練習問題	教科書のCDで発音練習
	6	基礎・第3課 基本の子音：子音+母音のパソコン入力	「ハングル」作りプリント
	7	基礎・第4課 複合母音：パソコン入力と練習問題	PC Key Boardで「ハングル」練習
	8	基礎・第4課 複合母音：「ハングル」で名前書き	複合母音プリントで書き練習
	9	基礎・第5課 パッチム：パッチムの読み方	練習問題
	10	基礎・第6課 発音の変化：発音規則の確認	発音の練習
	11	基礎・第6課 発音の変化：パソコンで文章入力	「ハングル」で自己紹介書き
	12	基礎・第6課 発音の変化：民族衣装「韓服」とその名称	発音の練習
	13	第1課：文の分ち書き	第1課単語の読み・書き
	14	第1課：助詞 は/がの違い	第1課の練習問題
	15	第1課：初めて会った時の会話	挨拶の暗記
	16	第2課：です/ますの語尾タイプ1	第2課単語の読み・書き
	17	第2課：あります/ありませんの表現	第2課の練習問題
	18	第3課：です/ますの語尾タイプ2	第3課単語の読み・書き
	19	第3課：ではありませんの表現	第3課の練習問題
	20	第4課：です/ますの語尾練習	第4課単語の読み・書き
	21	第4課：話し相手に合う「さようなら」	第4課の練習問題
	22	第5課：～が好きですの表現	第5課単語の読み・書き
	23	第5課：相手の好みをたずねる表現	第5課の練習問題
	24	第6課：です/ますの語尾タイプ2の練習	第6課単語の読み・書き
	25	韓国映画の前半	第1課～第3課の単語暗記
	26	韓国映画の後半	第4課と第5課の単語暗記
	27	第6課：です/ますの語尾プリント	第6課の練習問題
	28	第7課：自己紹介の文作り	第7課単語の読み・書き
	29	第7課：自己紹介の文暗記	第7課の練習問題
30	総まとめ	質問	
31	学期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 『基礎から学ぶ韓国語講座 初級』（国書刊行会、2,100円+税） 参考文献は必要に応じて講義の中で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 各レッスンの単語や本文の内容の「ハングル」を正確に発音できるように、予め教科書のCDを聴いて予習します。復習は、語順が同じであることを活用して本文の日本語訳を見て、韓国語で言えるようにします。そして、登録初日の出席は、必修条件です。出席しないと、登録が取り消される可能性があります。授業は、段階的に構成されているので、出来るだけ、遅刻・欠席はしないことです。また、指定学科と学年を守ってください。</p>
	<p>評価 平常点(30%)、課題点(30%)、学期末試験(40%)から総合的に評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 前期の教科書の続きを後期で学習しますので、引き続き、韓国語Ⅱを受講することをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-長嶺 聖子 [産情・英米]	1年	ptt163@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>初めて韓国語を学習する人でも楽しめる「話せる韓国語」を心かけます。韓国は、日本に最も近い隣国なので、学習した表現を実際に使えるように練習します。文法の解釈はテキストを使用し、韓国語と日本語の文法に関する多くの共通点や相違点の見分けが出来るようにします。</p>	<p>韓国語の学習を通して、その背景にある韓国の文化や社会についても学び、異文化への理解を深めてほしいと思います。その為に、この講義では、ラボ教室のCALLシステム及び教室の機器を利用し、現在の韓国の情報を歌、映画、インターネットを通して紹介します。</p>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ・身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ・丁寧な表現を使って話すことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	講義内容や目標等の確認：簡単な自己紹介	簡単な自己紹介の暗記
	2	基礎・第1課 韓国語について：「ハングル」の成り立ち	陽母音と陰母音の書き方
	3	基礎・第2課 基本の母音：基本母音字10コのパソコン入力	基本母音10コの暗記
	4	基礎・第3課 基本の子音：分かりやすい子音6コ	子音と母音で「ハングル」作り
	5	基礎・第3課 基本の子音：子音+母音のパソコン入力	「ハングル」作りプリント
	6	基礎・第3課 基本の子音：練習問題	教科書のCDで発音練習
	7	基礎・第4課 複合母音：「ハングル」で名前書き	複合母音プリントで書き練習
	8	基礎・第4課 複合母音：パソコン入力と練習問題	PC Key Boardで「ハングル」練習
	9	基礎・第5課 パッチム：パッチムの読み方	練習問題
	10	基礎・第6課 発音の変化：発音規則の確認	発音の練習
	11	基礎・第6課 発音の変化：民族衣装「韓服」とその名称	発音の練習
	12	基礎・第6課 発音の変化：パソコンで文章入力	「ハングル」で自己紹介書き
	13	第1課：文の分ち書き	第1課単語の読み・書き
	14	第1課：助詞 は/がの違い	第1課の練習問題
	15	第1課：初めて会った時の会話	挨拶の暗記
	16	第2課：です/ますの語尾タイプ1	第2課単語の読み・書き
	17	第2課：あります/ありませんの表現	第2課の練習問題
	18	第3課：です/ますの語尾タイプ2	第3課単語の読み・書き
	19	第3課：ではありませんの表現	第3課の練習問題
	20	第4課：です/ますの語尾練習	第4課単語の読み・書き
	21	第4課：話し相手に合う「さようなら」	第4課の練習問題
	22	第5課：～が好きですの表現	第5課単語の読み・書き
	23	第5課：相手の好みをたずねる表現	第5課の練習問題
	24	韓国映画の前半	第1課～第3課の単語暗記
	25	韓国映画の後半	第4課と第5課の単語暗記
	26	第6課：です/ますの語尾タイプ2の練習	第6課単語の読み・書き
	27	第6課：です/ますの語尾プリント	第6課の練習問題
	28	第7課：自己紹介の文作り	第7課単語の読み・書き
	29	第7課：自己紹介の文暗記	第7課の練習問題
30	総まとめ	質問	
31	学期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 『基礎から学ぶ韓国語講座 初級』（国書刊行会、2,100円+税） 参考文献は必要に応じて講義の中で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 各レッスンの単語や本文の内容の「ハングル」を正確に発音できるように、予め教科書のCDを聴いて予習します。復習は、語順が同じであることを活用して本文の日本語訳を見て、韓国語で言えるようにします。そして、登録初日の出席は、必修条件です。出席しないと、登録が取り消される可能性があります。授業は、段階的に構成されているので、出来るだけ、遅刻・欠席はしないことです。また、指定学科と学年を守ってください。</p>
	<p>評価 平常点(30%)、課題点(30%)、学期末試験(40%)から総合的に評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 前期の教科書の続きを後期で学習しますので、引き続き、韓国語Ⅱを受講することをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-天久 恵珍 [法律・地行]	1年	ptt411@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	一番近い国の言葉として簡単な自己紹介や簡単な挨拶が出来るようにする。又、韓国の独特な文字である「ハングル」を学び、正しい発音を学習を通してしっかり出来るように学ぶ。	隣国の韓国の社会を政治、経済ではなく、音楽、文化を通しより身近な国として紹介していきます。文による堅苦しい表現だけではなく、今若者が使う楽しい表現も授業中に取り入れます。

到達目標
①ハングルの母音と子音の読み書きができる。 ②簡単な自己紹介ができる。 ③身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ④簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ⑤丁寧な表現を使って話すことができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	基礎1：韓国の紹介&沖縄と韓国の関係及び基本母音について	
	2	基礎2：ひらがなとハングルの比べ	ハングル文字の練習
	3	基礎3：基本子音について	練習問題の復習
	4	基礎3：二重子音について	練習問題の復習
	5	基礎4：複合母音について	練習問題の復習
	6	基礎4：日本語のハングル表記について	練習問題の復習
	7	基礎5：パッチムについて	練習問題の復習
	8	基礎5：パッチムに練習	練習問題の復習
	9	基礎6：発音の変化～実際の発音	連音の練習
	10	基礎6：発音の変化～発音の小テスト	発音の練習
	11	基礎7：挨拶について	課題プリントの練習
	12	基礎7：基本挨拶の小テスト	課題プリントの練習
	13	第1課：「～は」「～です」について	課題プリントの練習
	14	第1課：本文	本文の復習
	15	第2課：「～が」「～ですか」について	課題プリントの練習
	16	第2課：本文	本文の復習
	17	第3課：「～ではありません」について	課題プリントの練習
	18	第3課：本文	本文の復習
	19	映画鑑賞	聞き取りの練習
	20	映画鑑賞による小テスト	聞き取りの練習
	21	第4課：「あります・います」について	課題プリントの練習
	22	第4課：本文	本文の復習
	23	第5課：「します」について	課題プリントの練習
	24	第5課：本文	本文の復習
	25	第6課：「あります・います・します」のヨ体について	課題プリントの練習
	26	第6課：本文	本文の復習
	27	第7課：動詞・形容詞の丁寧表現	課題プリントの練習
	28	第7課：本文	本文の復習
	29	総合応用「自己紹介」	課題プリントの練習
30	前期のまとめ	課題プリントの練習	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 「基礎からまなぬ韓国語講座・初級「改訂版」(国書刊行会 2,100円+税) *辞書、参考書については必要に応じて講義中に紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ①履修の心構え：初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。 毎回簡単な課題により平常点を評価するため、毎回の出席すること。 さらに、遅刻、私語、携帯使用などは厳しく規制する。 ②学びを深めるために：毎回の講座の中で本文に対する課題のプリントを復習をすること。</p>
	<p>評価 期末試験：40%、小テスト：30%、平常点：30%により評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 継続して韓国語Ⅱを履修しましょう。 そのためには、夏休みの期間には前期のテキストを復習することが大事です。 又、韓国の音楽や文化に触れる事もお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-天久 恵珍 [経済・環政]	1年	ptt411@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	一番近い国の言葉として簡単な自己紹介や簡単な挨拶が出来るようにする。又、韓国の独特な文字である「ハングル」を学び、正しい発音を学習を通してしっかり出来るように学ぶ。	隣国の韓国の社会を政治、経済ではなく、音楽、文化を通しより身近な国として紹介していきます。文による堅苦しい表現だけではなく、今若者が使う楽しい表現も授業中に取り入れます。

到達目標
①ハングルの母音と子音の読み書きができる。 ②簡単な自己紹介ができる。 ③身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ④簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ⑤丁寧な表現を使って話すことができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	基礎1：韓国の紹介&沖縄と韓国の関係及び基本母音について	
	2	基礎2：ひらがなとハングルの比べ	ハングル文字の練習
	3	基礎3：基本子音について	練習問題の復習
	4	基礎3：二重子音について	練習問題の復習
	5	基礎4：複合母音について	練習問題の復習
	6	基礎4：日本語のハングル表記について	練習問題の復習
	7	基礎5：パッチムについて	練習問題の復習
	8	基礎5：パッチムに練習	練習問題の復習
	9	基礎6：発音の変化～実際の発音	連音の練習
	10	基礎6：発音の変化～発音の小テスト	発音の練習
	11	基礎7：挨拶について	課題プリントの練習
	12	基礎7：基本挨拶の小テスト	課題プリントの練習
	13	第1課：「～は」「～です」について	課題プリントの練習
	14	第1課：本文	本文の復習
	15	第2課：「～が」「～ですか」について	課題プリントの練習
	16	第2課：本文	本文の復習
	17	第3課：「～ではありません」について	課題プリントの練習
	18	第3課：本文	本文の復習
	19	映画鑑賞	聞き取りの練習
	20	映画鑑賞による小テスト	聞き取りの練習
	21	第4課：「あります・います」について	課題プリントの練習
	22	第4課：本文	本文の復習
	23	第5課：「します」について	課題プリントの練習
	24	第5課：本文	本文の復習
	25	第6課：「あります・います・します」のヨ体について	課題プリントの練習
	26	第6課：本文	本文の復習
	27	第7課：動詞・形容詞の丁寧表現	課題プリントの練習
	28	第7課：本文	本文の練習
	29	総合応用「自己紹介」	課題プリントの練習
30	前期のまとめ	課題プリントの練習	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 「基礎からまなぬ韓国語講座・初級「改訂版」(国書刊行会 2,100円+税) *辞書、参考書については必要に応じて講義中に紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ①履修の心構え：初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。 毎回簡単な課題により平常点を評価するため、毎回の出席すること。 さらに、遅刻、私語、携帯使用などは厳しく規制する。 ②学びを深めるために：毎回の講座の中で本文に対する課題のプリントを復習をすること。</p>
	<p>評価 期末試験：40%、小テスト：30%、平常点：30%により評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 継続して韓国語Ⅱを履修しましょう。 そのためには、夏休みの期間には前期のテキストを復習することが大事です。 又、韓国の音楽や文化に触れる事もお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-山川(宋) 雅藍 [人福]	1年	講義の前後に教室で受け付ける。	

学びの準備	ねらい 初めて韓国語を学ぶ学生を対象に、文字の仕組みや発音の仕方をしっかり学びます。簡単な自己紹介や挨拶を身につけると同時に韓国社会や生活文化に関することも学び、韓国人や韓国社会の理解を深めます。	メッセージ 外国語が苦手な学生も大歓迎です。挫折しないで楽しく勉強に取り組むことができるように、分かりやすい授業を心がけます。とにかく、ゆっくり丁寧に教えますが、もし分からないことがあれば気軽に質問してください。
	到達目標 ①韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ②簡単な自己紹介ができる。 ③身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ④簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ⑤丁寧な表現を使って話すことができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、ニーズ調査、グループ分け	
	2	基礎・第1課：韓国語について	ハングルを見つける
	3	基礎・第2課：基本の母音	基本母音の復習(ノート)
	4	基礎・第3課：基本の子音①平音	平音の復習の練習(ノート)
	5	基礎・第3課：基本の子音②濃音と激音	濃音と激音の練習(ノート)
	6	基礎・第3課：子音と基本母音の組み合わせ①	グループ活動(課題)
	7	基礎・第4課：複合母音	複合母音を覚える
	8	基礎・第4課：子音と複合母音の組み合わせ②	グループ活動(課題)
	9	基礎・第5課：パッチム①形と発音について	パッチムの発音練習
	10	基礎・第5課：パッチム②日本語のハングル表記	人名・地名の練習問題
	11	基礎・第6課：発音の変化①	発音変化の練習課題
	12	基礎・第6課：発音の変化②	小テスト準備
	13	基礎・第7課：あいさつ、小テスト	小テスト確認
	14	会話・第1課－語彙習得と本文発音練習	1課単語プリント
	15	会話・第1課－名詞文①丁寧形：簡単な自己紹介「～は～です」	1課復習-文型の復習と本文暗記
	16	会話・第2課－語彙習得と本文発音練習	2課単語プリント
	17	会話・第2課－名詞文②疑問形「～ですか」	2課復習-文型の復習と本文暗記
	18	会話・第3課－語彙習得と本文発音練習	3課単語プリント
	19	会話・第3課－名詞文③否定形「～ではありません」	3課復習-文型の復習と本文暗記
	20	会話・第4課－語彙習得と本文発音練習	4課単語プリント
	21	会話・第4課－存在の表現「あります(います)/ありません(いません)」	4課復習-文型の復習と本文暗記
	22	会話・第5課－語彙習得と本文発音練習	5課単語プリント
	23	会話・第5課－「します/しますか」① かしこまった丁寧形	5課復習-文型の復習と本文暗記
	24	会話・第6課－語彙習得と本文発音練習	6課単語プリント
	25	会話・第6課－「します/しますか」② やわらかい丁寧形	6課復習-文型の復習と本文暗記
	26	会話・第7課－語彙習得と本文発音練習	7課単語プリント、本文暗記
	27	会話・第7課－動詞、形容詞の丁寧形	小テスト準備
	28	小テスト	小テスト確認
	29	韓国映画を楽しむ!	映画で語彙と文型を復習
30	前期のまとめ	期末試験の準備	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税） ※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ①登録前に指定学科と年次を確認し、必ず指定学科と指定年次(1年次)を守って登録すること。 ②初日の出席は必須条件で、出席しないと登録が取り消される可能性あり。 ③スマートフォンは、グループ活動や調べ学習のみ使用可能。 ④授業でのペア及びグループ活動には積極的に参加すること。</p>
	<p>評価 期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点（30%）により評価する。 授業回数³分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。 ※平常点は積極的なグループ活動が大きな評価内容となります。 ※欠席届は、所定の様式と証明書類を添付の上提出してください。ただし内容によっては公欠・病欠が認められない場合もあります。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 引き続き後期の「韓国語Ⅱ」を履修しましょう！夏休み期間中は「韓国語Ⅰ」で学んだ語彙、文法を忘れないように復習してください。また時間を作って韓国ドラマや映画を観ることをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-山川 (宋) 雅藍 [社文・日文]	1年	講義の前後に教室で受け付ける。	

学びの準備	ねらい 初めて韓国語を学ぶ学生を対象に、文字の仕組みや発音の仕方をしっかり学びます。簡単な自己紹介や挨拶を身につけると同時に韓国社会や生活文化に関することも学び、韓国人や韓国社会の理解を深めます。	メッセージ 外国語が苦手な学生も大歓迎です。挫折しないで楽しく勉強に取り組むことができるように、分かりやすい授業を心がけます。とにかく、ゆっくり丁寧に教えますが、もし分からないことがあれば気軽に質問してください。
	到達目標 ①韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ②簡単な自己紹介ができる。 ③身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ④簡単な挨拶やあいづち表現を理解して話すことができる。 ⑤丁寧な表現を使って話すことができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、ニーズ調査、グループ分け	
	2	基礎・第1課：韓国語について	ハングルを見つける
	3	基礎・第2課：基本の母音	基本母音の復習(ノート)
	4	基礎・第3課：基本の子音①平音	平音の復習(ノート)
	5	基礎・第3課：基本の子音②濃音と激音	濃音と激音の復習(ノート)
	6	基礎・第3課：子音と基本母音の組み合わせ①	グループ活動(課題)
	7	基礎・第4課：複合母音	複合母音を覚える
	8	基礎・第4課：子音と複合母音の組み合わせ②	グループ活動(課題)
	9	基礎・第5課：パッチム①形と発音にていて	パッチムの発音練習
	10	基礎・第5課：パッチム②日本語のハングル表記	人名・地名の練習問題
	11	基礎・第6課：発音の変化①	発音変化の練習問題
	12	基礎・第6課：発音の変化②	小テスト準備
	13	基礎・第7課：あいさつ、小テスト	小テスト確認
	14	会話・第1課－語彙習得と本文発音練習	1課単語プリント
	15	会話・第1課－名詞文①丁寧形：簡単な自己紹介「～は～です」	1課の文型復習と本文暗記
	16	会話・第2課－語彙習得と本文発音練習	2課単語プリント
	17	会話・第2課－名詞文②疑問形：「～ですか」	2課の文型復習と本文暗記
	18	会話・第3課－語彙習得と本文発音練習	3課単語プリント
	19	会話・第3課－名詞文③否定形：「～ではありません」	3課の文型復習と本文暗記
	20	会話・第4課－語彙習得と本文発音練習	4課単語プリント
	21	会話・第4課－存在の表現：「あります、います/ありません、いません」	4課の文型復習と本文暗記
	22	会話・第5課－語彙習得と本文発音練習	5課単語プリント
	23	会話・第5課－丁寧形①「します/しますか」	5課の文型復習と本文暗記
	24	会話・第6課－語彙習得と本文発音練習	6課単語プリント
	25	会話・第6課－丁寧形②「します/しますか」	6課の文型復習と本文暗記
	26	会話・第7課－語彙習得と本文発音練習	7課単語プリント、本文暗記
	27	会話・第7課－丁寧形③：動詞の「～ます」、形容詞の「～です」	小テスト準備
	28	小テスト	小テスト確認
	29	韓国映画を楽しむ！	映画で語彙と文型を復習
30	前期のまとめ	期末試験の準備	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税） ※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ①登録前に指定学科と年次を確認し、必ず指定学科と指定年次(1年次)を守って登録すること。 ②初日の出席は必須条件で、出席しないと登録が取り消される可能性あり。 ③スマートフォンはグループ活動や調べ学習のみ使用可能。 ④授業でのペア及びグループ活動には積極的に参加すること。</p>
	<p>評価 期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点（30%）により評価する。 授業回数の3分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。 ※平常点は積極的なグループ活動が大きな評価内容となります。 ※欠席届は、所定の様式と証明書類を添付の上提出してください。ただし内容によっては公欠・病欠が認められない場合もあります。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 引き続き後期の「韓国語Ⅱ」を履修しましょう！夏休み期間中は「韓国語Ⅰ」で学んだ語彙・文法を忘れないように復習してください。また時間を作って韓国ドラマや映画を観ることをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語 I	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-岸本 孝根[全学科]	全学年	ptt804@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	韓国語の文字の仕組みと発音、日常的な会話表現を習得するとともに、多文化共生社会に適応できるコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。	この授業では韓国語を学びながら、自文化・韓国文化への理解を深めていきます。 ペア・グループ活動を通して色々な経験を積みながら、より実践的なコミュニケーション能力を高めていきましょう！
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 韓国の文字「ハングル」の読み書きができる。 ・ 簡単な自己紹介ができる。 ・ 身の回りにある基本的な物を韓国語で話すことができる。 ・ 簡単な挨拶やあいづち表現を使って話すことができる。 ・ 丁寧な表現を使って話すことができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、グループ分け、ニーズ調査	韓国に関することを調べる
	2	基礎・第1～2課：韓国語の文字の仕組み、基本母音(10個)、練習問題	基本母音の復習プリント
	3	基礎・第3課：基本子音(9個)、濃音(5個)、激音(5個)、練習問題	基本子音の復習プリント
	4	基礎・第4課：複合母音(11個)、練習問題	複合母音の復習プリント
	5	基礎・第5課：パッチム→パッチムの形と七つの発音、練習問題	パッチムの復習プリント
	6	基礎・第5課：日本語のハングル表記→自分の名前、出身地、住んでいる場所	自己紹介記入プリント
	7	基礎・第6課：発音変化(有声音化、連音化、流音化、ヒウツ音の変化、濃音化、口蓋音化、鼻音化)	発音変化の復習プリント
	8	基礎・第7課：あいさつ(初対面、謝罪、お礼、親しい間柄、さようなら)	あいさつの復習プリント
	9	第1課：本文「私は浅井ゆかりです」→新出語彙の習得と会話練習	1課の会話穴埋めプリント
	10	第1課：助詞「～は」、かしまった丁寧形の「～です」、練習問題	1課復習プリント
	11	小テスト、韓国文化を楽しもう！	本学の韓国留学制度を調べる
	12	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	13	第2課：本文「出身はソウルですか」→新出語彙の習得と会話練習	2課の会話穴埋めプリント
	14	第2課：助詞「～が」、かしまった丁寧な疑問形「～ですか」、練習問題	2課復習プリント
	15	第3課：本文「図書館ではありません」→新出語彙の習得と会話練習	3課の会話穴埋めプリント
	16	第3課：かしまった丁寧形の否定文、指示代名詞、練習問題	3課復習プリント
	17	小テスト、韓国文化を楽しもう！	図書館で韓国関連書籍検索
	18	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	19	第4課：本文「時間がありますか」→新出語彙の習得と会話練習	4課の会話穴埋めプリント
	20	第4課：かしまった丁寧形の存在表現、助詞「～と」、練習問題	4課復習プリント
	21	第5課：本文「何をしますか」→新出語彙の習得と会話練習	5課の会話穴埋めプリント
	22	第5課：かしまった丁寧形の「します/しますか」、疑問詞「何」、練習問題	5課復習プリント
	23	小テスト、第6課：本文「貿易会社で働いています」→新出語彙の習得	動詞・形容詞のプリント
	24	小テストの返却・解説、第6課：本文「貿易会社で働いています」→会話練習	6課の会話穴埋めプリント
	25	第6課：やわらかい丁寧形の「します/しますか」、存在詞、疑問詞「どこ」、練習問題	6課復習プリント
	26	第7課：本文「服を買います」→新出語彙の習得と会話練習	7課の会話穴埋めプリント
	27	第7課：語幹とは、動詞・形容詞のかしまった丁寧表現「～です、～ます」、練習問題	7課復習プリント
	28	小テスト、今学期の復習	総まとめのプリント
29	小テストの返却・解説、今学期の復習	総まとめのプリント	
30	今学期の復習	総まとめのプリント	
31	期末試験		

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など テキスト：木内明著『改訂版 基礎から学ぶ韓国語講座 初級』国書刊行会、2,100円+税 参考文献：必要に応じて授業で紹介</p>
	<p>学びの手立て ※初日も必ず出席すること、出席しないと取り消される可能性あり。 ※スマートフォンは、辞書機能および調べ物学習のみ使用可能。 ※コミュニケーション能力向上のため、ペア・グループ活動にも積極的に参加すること。</p>
	<p>評価 期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点(30%)により評価する。 授業回数の3分の1以上欠席した場合は不可とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 (1) 「韓国語Ⅱ」 (2) 「海外語学・文化セミナー」への参加、協定校への短期交換留学、韓国語能力試験（TOPIK）受験など、 色々なことにチャレンジ・経験しながら好奇心・向上心を持ち続けましょう！</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-山川(宋) 雅藍 [社文・日文]	1年	講義の前後に教室で受け付ける。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	「韓国語Ⅰ」に引き続き、韓国語の基礎構造を着実に積んでいくことで、「聞いて話す」「読んで書く」という語学技能を自分のものにしていきます。また韓国と沖縄の社会や文化の違いを比較し、韓国語をより深く学びます。「韓国語Ⅰ」と「韓国語Ⅱ」の学習を通じて、韓国語能力試験(初級)およびハングル能力検定試験(初級)合格を目指していきます。	外国語に一度挫折した経験がある学生でも楽しく勉強に取り組むことができるように、分かりやすい授業を心がけます。ゆっくり丁寧に教えますが、もし分からないことがあれば気軽に質問してください。毎回授業に来るのが楽しみになりますよ。
到達目標	①数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ②簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ③目上の人に対して敬語で簡単な会話をするすることができる。 ④過去表現で簡単な会話をするすることができる。 ⑤相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：今学期の内容紹介、グループ分け	前学期の復習プリント
	2	前学期の復習	前学期の復習プリント
	3	第8課：用言の「口体」について①～ます	8課語彙プリント
	4	第8課：用言の「口体」について②～です	9課練習問題予習
	5	第8課：本文と練習問題	小テスト準備
	6	小テスト①	小テスト確認
	7	第9課：漢数詞(電話番号/日にち/金額)	9課語彙プリント
	8	第9課：本文と練習問題	9課復習と本文暗記
	9	第10課：固有数詞(年齢/物の数/時間)	10課語彙プリント
	10	第10課：本文と練習問題	小テスト準備
	11	小テスト②	小テスト確認
	12	第11課：敬語①尊敬形のルール、本文	11課語彙プリント
	13	第11課：敬語②敬語の特殊例、練習問題	11課復習と本文暗記
	14	第12課：動詞や形容詞の否定文	12課語彙プリント
	15	第12課：本文と練習問題	12課復習と本文暗記
	16	第13課：過去形①動詞や形容詞の過去形	13課過去形プリント
	17	第13課：過去形②敬語の過去形	13課語彙プリントと復習
	18	第13課：本文と練習問題	小テスト準備
	19	小テスト③	小テスト確認
	20	小テスト①～③の確認	グループ活動準備
	21	第14課：勧誘表現①	14課語彙プリント
	22	第14課：勧誘表現②	14課復習と本文暗記
	23	韓国映画	映画で語彙と文型を復習
	24	韓国映画	グループ活動
	25	第15課：現在進行形	15課語彙プリント
	26	第15課：依頼表現	15課復習と本文暗記
	27	8～15課の復習	発表準備
	28	韓国文化についてのグループ発表①	発表準備
	29	韓国文化についてのグループ発表②	まとめプリント
30	後期のまとめ	期末試験の準備	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税） ※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①必ず韓国語 I 履修済みであること。 ②登録前に指定学科と年次を確認し、必ず指定学科と指定年次(1年次)を守って登録すること。 ③初日の出席は必須条件で、出席しないと登録が取り消される可能性あり。 ④スマートフォンは、グループ活動や調べ学習のみ使用可能。 ⑤ペア練習やグループ学習にも積極的に参加すること。</p>
	<p>評価</p> <p>期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点（30%）により評価する。 授業回数分の3分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。 ※平常点は積極的なグループ活動が大きな評価内容となります。 ※欠席届は、所定の様式と証明書類を添付の上提出してください。ただし内容によっては公欠・病欠が認められ</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>※韓国語能力検定試験（TOPIK）を受験して初級合格を目指しましょう。（沖縄では本学で実施されます） ※引き続き「韓国語Ⅲ」を受講することをお勧めします。 ※一年間の短期派遣留学を目指したり、数週間の海外語学・文化セミナーに参加することで、異文化体験をしてみましよう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-岸本 孝根[全学科]	全学年	ptt804@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	韓国語の基礎を固め、韓国文化を学びながら、多文化共生社会に適応できるコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。	この授業では語学力の向上はもちろんのこと、韓国文化を調べて発表しながら、自文化・韓国文化への理解を深めていきます。ペア・グループ活動を通して色々な経験を積みながら、より実践的なコミュニケーション能力を高めていきましょう！
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ・簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文することができる。 ・目上の人に対して敬語で簡単な会話を行うことができる。 ・過去表現で簡単な会話を行うことができる。 ・相手を誘ったり、丁寧をお願いすることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、グループ分け、ニーズ調査	
	2	前学期の復習	前学期の復習プリント
	3	第8課：本文「スーパーでよく買います」→新出語彙の習得と会話練習	8課会話穴埋めプリント
	4	第8課：用言の活用ルール、目的を表す「～しに」、練習問題、PCのハングル入力法	8課復習プリント
	5	第9課：本文「2万5千ウォンです」→新出語彙の習得と会話練習	9課会話穴埋めプリント
	6	第9課：「名詞+です」のヨ体、漢数詞と助数詞、練習問題	9課復習プリント
	7	小テスト、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	8	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	9	第10課：本文「今、何時ですか」→新出語彙の習得と会話練習	10課会話穴埋めプリント
	10	第10課：固有数詞と助数詞、練習問題	10課復習プリント
	11	第11課：本文「日本語を話されますか」→新出語彙の習得と会話練習	11課会話穴埋めプリント
	12	第11課：尊敬形の活用法、敬語の特殊例、練習問題	11課復習プリント
	13	小テスト、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	14	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	15	第12課：本文「バスは行きません」→新出語彙の習得と会話練習	12課会話穴埋めプリント
	16	第12課：用言の否定形、「～するといいい」、練習問題	12課復習プリント
	17	第13課：本文「いつ韓国に来ましたか」→新出語彙の習得と会話練習	13課会話穴埋めプリント
	18	第13課：動詞・形容詞の過去形、敬語の過去形、練習問題	13課復習プリント
	19	小テスト、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	20	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	21	第14課：本文「一緒にお昼を食べましょう」→新出語彙の習得と会話練習	14課会話穴埋めプリント
	22	第14課：勧誘表現「～しましょう。～しよう」、「何の～」、練習問題	14課復習プリント
	23	第15課：本文「パーティーの準備をしています」→新出語彙の習得と会話練習	15課会話穴埋めプリント
	24	第15課：動詞の現在進行形、依頼の表現、練習問題	15課復習プリント
	25	小テスト、韓国文化を楽しもう！	発表準備(原稿とPPT)
	26	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	発表準備(原稿とPPT)
	27	韓国料理についての発表	発表のリハーサル
	28	韓国料理についての発表	発表のリハーサル
29	今学期の復習	総まとめのプリント	
30	今学期の復習	総まとめのプリント	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：木内明著『改訂版 基礎から学ぶ韓国語講座 初級』国書刊行会、2,100円+税 参考文献：必要に応じて授業で紹介</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>※韓国語 I を履修済みであること。 ※初日も必ず出席すること、出席しないと取り消される可能性あり。 ※スマートフォンは、辞書機能および調べ物学習のみ使用可能。 ※ペア・グループ活動に積極的に参加すること。 ※発表準備等の課題にも、真摯に取り組むこと。</p>
	<p>評価</p> <p>期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点(30%)により評価する。 授業回数の3分の1以上欠席した場合は不可とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>(1) 「韓国語Ⅲ」 (2) 「海外語学・文化セミナー」への参加、協定校への短期交換留学、韓国語能力試験（TOPIK）受験など、 色々なことにチャレンジ・経験しながら好奇心・向上心を持ち続けましょう！</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-岸本 孝根[企シ・日文]	1年	ptt804@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	韓国語の基礎を固め、韓国文化を学びながら、多文化共生社会に適応できるコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。	この授業では語学力の向上はもちろんのこと、韓国文化を調べて発表しながら、自文化・韓国文化への理解を深めていきます。ペア・グループ活動を通して色々な経験を積みながら、より実践的なコミュニケーション能力を高めていきましょう！

到達目標
<ul style="list-style-type: none"> ・数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ・簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文することができる。 ・目上の人に対して敬語で簡単な会話をするすることができる。 ・過去表現で簡単な会話をするすることができる。 ・相手を誘ったり、丁寧をお願いすることができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、グループ分け、ニーズ調査	
	2	前学期の復習	前学期の復習プリント
	3	第8課：本文「スーパーでよく買います」→新出語彙の習得と会話練習	8課会話穴埋めプリント
	4	第8課：用言の活用ルール、目的を表す「～しに」、練習問題、PCのハングル入力法	8課復習プリント
	5	第9課：本文「2万5千ウォンです」→新出語彙の習得と会話練習	9課会話穴埋めプリント
	6	第9課：「名詞+です」のヨ体、漢数詞と助数詞、練習問題	9課復習プリント
	7	小テスト、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	8	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	9	第10課：本文「今、何時ですか」→新出語彙の習得と会話練習	10課会話穴埋めプリント
	10	第10課：固有数詞と助数詞、練習問題	10課復習プリント
	11	第11課：本文「日本語を話されますか」→新出語彙の習得と会話練習	11課会話穴埋めプリント
	12	第11課：尊敬形の活用法、敬語の特殊例、練習問題	11課復習プリント
	13	小テスト、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	14	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	15	第12課：本文「バスは行きません」→新出語彙の習得と会話練習	12課会話穴埋めプリント
	16	第12課：用言の否定形、「～するといひ」、練習問題	12課復習プリント
	17	第13課：本文「いつ韓国に来ましたか」→新出語彙の習得と会話練習	13課会話穴埋めプリント
	18	第13課：動詞・形容詞の過去形、敬語の過去形、練習問題	13課復習プリント
	19	小テスト、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	20	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	グループ活動の準備
	21	第14課：本文「一緒にお昼を食べましょう」→新出語彙の習得と会話練習	14課会話穴埋めプリント
	22	第14課：勧誘表現「～しましょう」「～しよう」、「何の～」、練習問題	14課復習プリント
	23	第15課：本文「パーティーの準備をしています」→新出語彙の習得と会話練習	15課会話穴埋めプリント
	24	第15課：動詞の現在進行形、依頼の表現、練習問題	15課復習プリント
	25	小テスト、韓国文化を楽しもう！	発表準備(原稿とPPT)
	26	小テストの返却・解説、韓国文化を楽しもう！	発表準備(原稿とPPT)
	27	韓国料理についての発表	発表のリハーサル
	28	韓国料理についての発表	発表のリハーサル
	29	今学期の復習	総まとめのプリント
30	今学期の復習	総まとめのプリント	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：木内明著『改訂版 基礎から学ぶ韓国語講座 初級』国書刊行会、2,100円+税 参考文献：必要に応じて授業で紹介</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>※韓国語 I を履修済みであること。 ※企業システム学科と日本文化学科の 1 年次指定クラスであるため、登録前に必ず学科と年次を確認すること。 ※初日も必ず出席すること、出席しないと取り消される可能性あり。 ※スマートフォンは、辞書機能および調べ物学習のみ使用可能。 ※ペア・グループ活動に積極的に参加すること。 ※発表準備等の課題にも、真摯に取り組むこと。</p>
	<p>評価</p> <p>期末試験 (40%)、課題・小テスト (30%)、平常点(30%)により評価する。 授業回数の 3 分の 1 以上欠席した場合は不可とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>(1) 「韓国語Ⅲ」 (2) 「海外語学・文化セミナー」への参加、協定校への短期交換留学、韓国語能力試験 (TOPIK) 受験など、 色々なことにチャレンジ・経験しながら好奇心・向上心を持ち続けましょう！</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-真島 知秀 [全学]	全学年	ptt808@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>「韓国語Ⅰ」に引き続き、韓国語の基礎構造を着実に積んでいくことで、「聞いて話す」「読んで書く」という語学技能を自分のものにしていきます。また韓国と沖縄の社会や文化の違いを比較し、韓国語をより深く学びます。「韓国語Ⅰ」と「韓国語Ⅱ」の学習を通じて、韓国語能力試験（初級）およびハングル能力検定試験（初級）合格を目指していきます。</p>	<p>ペアワークやグループ学習をふんだんに取り入れた授業を行います。毎回復習から入り、学んだことを徹底的に定着させます。毎回の課題もより実践で使える表現を取り上げて、授業で取り扱えない学習項目にも触れます。季節の歌（クリスマスソング、お正月の歌など）や韓国の生活文化が分かる動画も紹介して学力向上に繋がります。</p>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ・簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ・目上の人に対して敬語で簡単な会話をするすることができる。 ・過去表現で簡単な会話をするすることができる。 ・相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：今学期の内容紹介、自己紹介、ニーズ調査	文型練習課題
	2	前学期の復習(1)	復習プリント
	3	前学期の復習(2)	復習プリント
	4	第8課：用言文の活用(1)	本文プリント
	5	第8課：用言文の活用(2)	文型練習課題
	6	第8課：復習と発展	パソコン学習
	7	第9課：漢数詞の練習（電話番号／誕生日／日時を尋ねる）(1)	本文プリント
	8	第9課：漢数詞の練習（電話番号／誕生日／日時を尋ねる）(2)	文型練習課題
	9	第9課：復習と発展（漢数詞を用いて友達作り）	パソコン学習
	10	第11課：尊敬表現の練習、日本の尊敬表現との比較	パソコン学習
	11	第11課：復習と発展	文型練習課題・パソコン学習
	12	第12課：用言文における否定表現の練習	パソコン学習
	13	第12課：復習と発展	文型練習課題・パソコン学習
	14	中間まとめ（第8～9・11～12課）	まとめプリント
	15	中間確認試験（第8～9・11～12課）	文型練習課題
	16	動画・歌鑑賞	文型練習課題
	17	第10課：固有数詞の練習（年齢／物の数／時間を尋ねる）(1)	本文プリント
	18	第10課：固有数詞の練習（年齢／物の数／時間を尋ねる）(2)	文型練習課題
	19	第10課：復習と発展（固有数詞を用いて「買い物場面」にチャレンジ）	パソコン学習
	20	第13課：過去表現の練習	本文プリント
	21	第13課：復習と発展	文型練習課題・パソコン学習
	22	第14課：勧誘表現「～しよう／～しましょう（か）」の練習	本文プリント
	23	第14課：復習と発展	文型練習課題・パソコン学習
	24	第15課：現在進行形「～している」／依頼の表現「～してください」の練習	本文プリント
	25	第15課：復習と発展	文型練習課題・パソコン学習
	26	中間まとめ（第10課・13～15課）	まとめプリント
	27	中間確認試験（第10課・13～15課）	文型練習課題
	28	動画・歌鑑賞	文型練習課題
	29	総まとめ	総まとめプリント
30	検定試験やこれからの学習について	TOPIKサンプル	
31	期末試験およびフィードバック		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税）</p> <p>※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介します。 ※パソコン学習教材も製作してありますので、PC教室使用時に説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韓国語 I を履修した学生のみ登録ができます（未履修の学生は登録が取り消されます）。 ・初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性があります。 ※毎回簡単な課題が出されます。授業以外での学習時間の確保が求められます。 ※毎回色々な人とペアやグループになって練習をします。積極的な活動姿勢が求められます。 ※辞書機能としてスマートフォンを使用することは大歓迎ですが、授業に関係ないこと（E-mail, LINE等）での使用は厳しく規制します。大学生として常識的な判断が求められます。 ※活動の多いクラスなので友達同士賑やかに交流することは大歓迎です。ただし説明のときはすぐに切り替えて集中するなど、メリハリのある行動が求められます。
	<p>評価</p> <p>期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点（30%）により評価する。 授業回数数の3分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。 ※平常点は積極的なグループ活動が大きな評価内容となります。 ※欠席届は、所定の様式と証明書類を添付の上提出してください。ただし内容によっては公欠・病欠が認められない場合もあります。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ※韓国語能力検定試験（TOPIK）を受験して初級合格を目指しましょう。（沖縄では本校で実施されます） ※引き続き「韓国語Ⅲ」を受講することをお勧めします。 ※一年間の短期派遣留学を目指したり、数週間の海外語学・文化セミナーに参加することで、異文化体験をしてみましょう。あなたの人生観がきっと変わりますよ。

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-長嶺 聖子 [産情・英米]	1年	ptt163@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この講義は、韓国語と日本語の語順がほぼ同じであるというメリットを活かし、「読む」、「書く」ことを楽しむ形式で進めると同時に、教科書の内容を中心に「話す」ことの幅を広げます。韓国は、日本に最も近い国なので、学習した表現を実際に使えるように心がけます。	韓国語の学習を通して、その背景にある韓国の文化や社会についても学び、異文化への理解を深めてほしいと思います。その為に、この講義では、ラボ教室のCALLシステム及び教室の機器を利用し、現在の韓国の情報を歌、ドラマ、映画、インターネットを通して紹介します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ・簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ・目上の人に対して敬語で簡単な会話をするすることができる。 ・過去表現で簡単な会話をするすることができる。 ・相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	講義内容や目標等の確認：反切表の発音	自己紹介 (5文)の暗記
	2	です/ます語尾の復習：語尾の練習	「ハンゲル」読みの復習
	3	DVD「韓国留学150日」：単語カード読み	命令形語尾の付け方
	4	第8課：目的の語尾	第8課単語の読み・書き
	5	第8課：です/ますの語尾タイプ2の練習	第8課の練習問題
	6	第9課：漢数詞の使い方	第9課単語の読み・書き
	7	第9課：食堂のメニュー読み	第9課の練習問題
	8	第9課：パソコンで「韓国の食べ物」検索、誕生日の歌	1月～12月の読み・書き
	9	第10課：固有数詞の使い方と助数詞	第10課単語の読み・書き
	10	第10課：DVD「韓国の食文化」	時間の読み・書き
	11	第10課：数をたずねる質問文作り	第10課の練習問題
	12	第11課：尊敬語の語尾	第11課単語の読み・書き
	13	第11課：韓国語と日本語の尊敬語の相違点	第11課の練習問題
	14	第12課：否定文の作り	第12課単語の読み・書き
	15	第12課：DVD「K-Pop」歌詞で語尾練習	第12課の練習問題
	16	第13課：過去形	第13課単語の読み・書き
	17	第13課：ウェブで「韓国のキムチ文化」	第13課の練習問題
	18	第14課：勧誘形	第14課単語の読み・書き
	19	第14課：韓国のドラマ	フィードバックのプリント
	20	第14課：曜日、話し相手に合う勧誘形	第14課の練習問題
	21	韓国映画の前半	フィードバックのプリント
	22	第15課：進行形	第15課単語の読み・書き
	23	韓国映画の後半	フィードバックのプリント
	24	第15課：DVD「韓国のお正月」	第15課の練習問題
	25	第15課：話し相手に合う正月の挨拶	語尾プリント
	26	第8課と第9課の復習	単語覚え
	27	DVD「ソウルの名所」、第10課と第11課の復習	フィードバックのプリント
	28	第12課と第13課の復習	単語覚え
	29	第14課と第15課の復習	単語覚え
30	総まとめ	質問	
31	学期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『基礎から学ぶ韓国語講座 初級』（国書刊行会、2,100円+税） 参考文献は必要に応じて講義の中で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この講義は、韓国語Ⅰを履修した学生のみ登録ができます。 ・登録初日の出席は必修条件です。出席しないと、登録が取り消される可能性があります。 <p>テキストの各レッスンの単語や本文の内容の「ハングル」を正確に発音できるように、予め教科書のCDを聴いて予習します。復習は、語順が同じであることを活用して本文の日本語訳を韓国語に、韓国語を日本語に言えるようにします。</p>
	<p>評価</p> <p>平常点(30%)、課題点(30%)、学期末試験(40%)から総合的に評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期の教科書の続きを中級で学習しますので、引き続き、韓国語Ⅲを受講することをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-長嶺 聖子 [全学]	2年	ptt163@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この講義は、韓国語と日本語の語順がほぼ同じであるというメリットを活かし、「読む」、「書く」ことを楽しむ形式で進めると同時に、教科書の内容を中心に「話す」ことの幅を広げます。韓国は、日本に最も近い国なので、学習した表現を実際に使えるように心がけます。	韓国語の学習を通して、その背景にある韓国の文化や社会についても学び、異文化への理解を深めてほしいと思います。その為に、この講義では、ラボ教室のCALLシステム及び教室の機器を利用し、現在の韓国の情報を歌、ドラマ、映画、インターネットを通して紹介します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ・簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ・目上の人に対して敬語で簡単な会話をするすることができる。 ・過去表現で簡単な会話をするすることができる。 ・相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	講義内容や目標等の確認：反切表の発音	自己紹介（5文）の暗記
	2	DVD「韓国留学150日」：単語カード読み	命令語尾の付け方
	3	です/ます語尾の復習：語尾の練習	「ハングル」読みの復習
	4	第8課：目的の語尾	第8課単語の読み・書き
	5	第8課：です/ますの語尾タイプ2の練習	第8課の練習問題
	6	第9課：漢数詞の使い方	第9課単語の読み・書き
	7	第9課：食堂のメニュー読み	第9課の練習問題
	8	第9課：パソコンで「韓国の食べ物」検索、誕生日の歌	1月～12月の読み・書き
	9	第10課：DVD「韓国の食文化」	固有数詞の使い方
	10	第10課：固有数詞の使い方と助数詞	第10課単語の読み・書き
	11	第10課：数をたずねる質問文作り	第10課の練習問題
	12	第11課：尊敬語の語尾	第11課単語の読み・書き
	13	第11課：韓国語と日本語の尊敬語の相違点	第11課の練習問題
	14	第12課：否定文の作り	第12課単語の読み・書き
	15	第12課：～すると（条件）の表現	第12課の練習問題
	16	第13課：過去形	第13課単語の読み・書き
	17	第13課：DVD「K-Pop」の歌詞で語尾練習	第13課の練習問題
	18	第14課：勧誘形	第14課単語の読み・書き
	19	第14課：ウェブで「韓国のキムチ文化」	第14課の練習問題
	20	第14課：曜日、話し相手に合う勧誘形	曜日の読み・書き
	21	韓国映画の前半	フィードバックのプリント
	22	第15課：韓国のドラマ	第15課単語の読み・書き
	23	韓国映画の後半	フィードバックのプリント
	24	第15課：進行形、正月の挨拶	第15課の練習問題
	25	第15課：DVD「韓国のお正月」	語尾プリント
	26	第8課と9課の復習	単語覚え
	27	第10課と11課の復習	単語覚え
	28	DVD「ソウルの名所」、第12課と13課の復習	フィードバックのプリント
	29	第14課と15課の復習	単語覚え
30	総まとめ	質問	
31	学期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『基礎から学ぶ韓国語講座 初級』（国書刊行会、2,100円+税） 参考文献は必要に応じて講義の中で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この講義は、韓国語Ⅰを履修した学生のみ登録ができます。 ・登録初日の出席は必修条件です。出席しないと、登録が取り消される可能性があります。 <p>テキストの各レッスンの単語や本文の内容の「ハングル」を正確に発音できるように、予め教科書のCDを聴いて予習します。復習は、語順が同じであることを活用して本文の日本語訳を韓国語に、韓国語を日本語に言えるようにします。</p>
	<p>評価</p> <p>平常点(30%)、課題点(30%)、学期末試験(40%)から総合的に評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期の教科書の続きを中級で学習しますので、引き続き、韓国語Ⅲを受講することをお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-天久 恵珍 [経済・環政]	1年	ptt411@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	前期の文法など会話に応用し「丁寧体」「尊敬体」をできるようにします。又、数字を使って買い物などの表現、時間の読み方、日にちなどの表現ができるようにします。さらに、テキストの文法、練習問題も理解し応用ができるようにします。	簡単な会話ができ、韓国学生の最新情報や考え方をメディア、SNSを通じて紹介します。さらに、韓国語の文化、気候、風習などを本文と関わりがあるところも講義中に取り入れます。

到達目標
①数字を使って友達と年齢や誕生日などの日時を確認しあうことができる。 ②簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ③目上の人に対して敬語で簡単な会話をすることができる。 ④過去表現で簡単な会話ができる。 ⑤相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習、後期の内容紹介	
	2	第8課：「ヨ体」について	課題プリントの練習
	3	第8課：用言の表現	練習問題の復習
	4	第8課：「～しに」について	課題プリントの復習
	5	第8課：本文	本文の練習
	6	第9課：漢数詞について	練習問題の復習
	7	第9課：日にち、金額の教え方について	課題プリントの復習
	8	第9課：本文	本文の練習
	9	第10課：固有数詞について	練習問題の復習
	10	第10課：時間、教え方について	課題プリントの復習
	11	第10課：本文	本文の練習
	12	第11課：敬語について	練習問題の復習
	13	第11課：日本と韓国の尊敬表現について	課題プリントの復習
	14	第11課：本文	本文の練習
	15	映画鑑賞	聞き取りの練習
	16	映画鑑賞と小テスト	聞き取りの練習
	17	第12課：否定文について	練習問題の復習
	18	第12課：仮定形について	課題プリントの復習
	19	第12課：本文	本文の練習
	20	第13課：過去形について	練習問題の復習
	21	第13課：敬語の過去形について	課題プリントの復習
	22	第13課：本文	本文の練習
	23	第14課：勧誘形について	練習問題の復習
	24	第14課：「何の」疑問詞について	課題プリントの復習
	25	第14課：本文	本文の練習
	26	第15課：「～してください」について	練習問題の復習
	27	第15課：「～しています」について	課題プリントの復習
	28	第15課：本文	本文の練習
	29	総合応用	課題プリントの練習
30	後期のまとめ	課題プリントの練習	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>「基礎からまなぬ韓国語講座・初級「改訂版」(国書刊行会 2,100円+税)</p> <p>*辞書、参考書については必要に応じて講義中に紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①必ず、韓国語Ⅰを履修すること。 ②履修の心構え：初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。 毎回簡単な課題により平常点を評価するため、毎回の出席すること。 さらに、遅刻、私語、携帯使用などは厳しく規制する。 ③学びを深めるために：毎回の講座に中で本文に対する課題のプリントを復習をすること。</p>
	<p>評価</p> <p>期末試験：40%、小テスト：30%、平常点：30%により評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>継続して韓国語Ⅲを受講することをお勧めします。 韓国の交換留学及び韓国能力検定試験の受験もお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-天久 恵珍 [法律・地行]	1年	ptt411@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 前期の文法など会話に応用し「丁寧体」「尊敬体」をできるようにします。又、数字を使って買い物などの表現、時間の読み方、日にちなどの表現ができるようにします。さらに、テキストの文法、練習問題も理解し応用ができるようにします。	メッセージ 簡単な会話ができ、韓国学生の最新情報や考えなどをメディア、SNSを通じて紹介します。さらに、韓国語の文化、気候、風習などを本文と関わりがあるところも講義中に取り入れます。
	到達目標 ①数字を使って友達と年齢や誕生日などの日時を確認しあうことができる。 ②簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりをすることができる。 ③目上の人に対して敬語で簡単な会話をすることができる ④過去表現で簡単な会話ができる。 ⑤相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習、後期の内容紹介	
	2	第8課：「ヨ体」について	課題プリントの練習
	3	第8課：用言文について	練習問題の復習
	4	第8課：「～しに」について	課題プリントの復習
	5	第8課：本文	本文の練習
	6	第9課：漢数詞について	練習問題の復習
	7	第9課：日にち、金額の教え方について	課題プリントの復習
	8	第9課：本文	本文の練習
	9	第10課：固有数詞について	練習問題の復習
	10	第10課：時間、教え方について	課題プリントの復習
	11	第10課：本文	本文の練習
	12	第11課：敬語について	練習問題の復習
	13	第11課：日本と韓国の尊敬表現について	課題プリントの復習
	14	第11課：本文	本文の練習
	15	映画鑑賞	聞き取りの練習
	16	映画鑑賞と小テスト	聞き取りの練習
	17	第12課：否定文について	練習問題の復習
	18	第12課：仮定形について	課題プリントの復習
	19	第12課：本文	本文の練習
	20	第13課：過去形について	練習問題の復習
	21	第13課：敬語の過去形について	課題プリントの復習
	22	第13課：本文	本文の練習
	23	第14課：勧誘形について	練習問題の復習
	24	第14課：「何の」疑問詞について	課題プリントの復習
	25	第14課：本文	本文の練習
	26	第15課：「～してください」について	練習問題の復習
	27	第15課：「～しています」について	課題プリントの復習
	28	第15課：本文	本文の練習
	29	総合応用	課題プリントの練習
30	後期のまとめ	課題プリントの練習	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 「基礎からまなぬ韓国語講座・初級「改訂版」(国書刊行会 2,100円+税) *辞書、参考書については必要に応じて講義中に紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て ①必ず韓国語Ⅰを履修すること。 ②履修の心構え：初日の出席は必須条件。出席しないと登録が取り消される可能性あり。 登録前に指定学科と年次を確認し登録すること。 毎回簡単な課題により平常点を評価するため、毎回の出席すること。 さらに、遅刻、私語、携帯使用などは厳しく規制する。 ③学びを深めるために：毎回の講座に中で本文に対する課題のプリントを復習をすること。</p>
	<p>評価 期末試験：40%、小テスト：30%、平常点：30%により評価する。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 継続して韓国語Ⅲを受講することをお勧めします。 韓国の交換留学及び韓国能力検定試験の受験もお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-山川(宋) 雅藍 [人福]	1年	講義の前後に教室で受け付ける。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>「韓国語Ⅰ」に引き続き、韓国語の基礎構造を着実に積んでいくことで、「聞いて話す」「読んで書く」という語学技能を自分のものにしていきます。また韓国と沖縄の社会や文化の違いを比較し、韓国語をより深く学びます。「韓国語Ⅰ」と「韓国語Ⅱ」の学習を通じて、韓国語能力試験(初級)およびハングル能力検定試験(初級)合格を目指していきます。</p>	<p>外国語に一度挫折した経験がある学生でも楽しく勉強に取り組むことができるように、分かりやすい授業を心がけます。ゆっくり丁寧に教えますが、もし分からないことがあれば気軽に質問してください。毎回授業に来るのが楽しみになりますよ。</p>
到達目標	<p>①数字を使って年齢や誕生日などの日時を話すことができる。 ②簡単な表現を使って買い物したり、レストランで注文したりすることができる。 ③目上の人に対して敬語で簡単な会話をするすることができる。 ④過去表現で簡単な会話をするすることができる。 ⑤相手を誘ったり、丁寧をお願いしたりすることができる。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	ガイダンス：今学期の内容紹介、グループ分け	前学期の復習プリント
	2	前学期の復習	前学期の復習プリント
	3	第8課：用言の「口体」について①～ます	8課語彙プリント
	4	第8課：用言の「口体」について②～です	8課練習問題予習
	5	第8課：本文と練習問題	小テスト準備
	6	小テスト①	小テスト確認
	7	第9課：漢数詞（電話番号/日にち/金額）	9課語彙プリント
	8	第9課：本文と練習問題	9課復習と本文暗記
	9	第10課：固有数詞（年齢/物の数/時間）	10課語彙プリント
	10	第10課：本文と練習問題	小テスト準備
	11	小テスト②	小テスト確認
	12	第11課：敬語①尊敬形のルール、本文	11課語彙プリント
	13	第11課：敬語②敬語の特殊例、練習問題	11課復習と本文暗記
	14	第12課：動詞や形容詞の否定文	12課語彙プリント
	15	第12課：本文と練習問題	12課復習と本文暗記
	16	第13課：過去形①動詞や形容詞の過去形	13課過去形プリント
	17	第13課：過去形②敬語の過去形	13課語彙プリントと復習
	18	第13課：本文と練習問題	小テスト準備
	19	小テスト③	小テスト確認
	20	小テスト①～③の確認	グループ活動準備
	21	第14課：勧誘表現①	14課語彙プリント
	22	第14課：勧誘表現②	14課復習と本文暗記
	23	韓国映画	映画で語彙と文型を復習
	24	韓国映画	グループ活動
	25	第15課：現在進行形	15課語彙プリント
	26	第15課：依頼表現	15課復習と本文暗記
	27	8～15課の復習	発表準備
	28	韓国文化についてのグループ発表①	発表準備
	29	韓国文化についてのグループ発表②	まとめプリント
30	後期のまとめ	期末試験の準備	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 【改訂版】木内明 著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）』国書刊行会 （2,100+税）</p> <p>※辞書や参考書については、必要に応じて授業で紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①必ず韓国語 I 履修済みであること。 ②登録前に指定学科と年次を確認し、必ず指定学科と指定年次(1年次)を守って登録すること。 ③初日の出席は必須条件で、出席しないと登録が取り消される可能性あり。 ④スマートフォンは、グループ活動や調べ学習のみ使用可能。 ⑤ペア練習やグループ学習にも積極的に参加すること。</p>
	<p>評価</p> <p>期末試験（40%）、課題・小テスト（30%）、平常点（30%）により評価する。 授業回数の3分の1以上欠席の場合、期末試験と関係なく不可とする。 ※平常点は積極的なグループ活動が大きな評価内容となります。 ※欠席届は、所定の様式と証明書類を添付の上提出してください。ただし内容によっては公欠・病欠が認められ</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>※韓国語能力検定試験（TOPIK）を受験して初級合格を目指しましょう。（沖縄では本学で実施されます） ※引き続き「韓国語Ⅲ」を受講することをお勧めします。 ※一年間の短期派遣留学を目指したり、数週間の海外語学・文化セミナーに参加することで、異文化体験をしてみましよう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅲ	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン[全学]	2年	授業の前後に受け付ける。	

学びの準備	ねらい この授業では韓国語の中級レベルに進むための段階として、初級レベルで学習した重要ポイントを振り返りつつ新たな文型導入を通して、よりレベルの高い文章表現力や会話運用能力を目指していく。また、文化の触れ合い学習を通して、韓国の社会や文化を客観的にみる力を養っていく。	メッセージ 語学力は日々の積み重ねが上達の鍵となることを忘れず、授業内容のみならず、個別学習にも力を入れていきましょう！
	到達目標 ・決まり文句以外の表現を用いたあいさつができる。 ・可能・不可能や希望・許諾など、自分の意思を表す表現ができる。 ・連体形を用いた表現ができる。 ・学習した文型を用いて、適切な会話表現に変えることができる。 ・ある程度まとまりのある文を、読み取ったり、書いたりすることができる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、自己紹介、ニーズ調査	初級までの振り返り
	2	レベル確認および初級の振り返り①	初級までの振り返り
	3	レベル確認および初級の振り返り②	初級までの振り返り
	4	初級・第16課 可能・不可能の表現「～できる／～できない」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	5	初級・第16課 可能・不可能の表現「～できる／～できない」＜後半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	6	初級・第17課 願望の意志を表す「～したい」、依頼の表現「～してください」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	7	初級・第17課 願望の意志を表す「～したい」、依頼の表現「～してください」＜後半＞	小テスト準備
	8	小テスト / 不規則活用の一部紹介	小テストの振り返り
	9	初級・第18課 許諾「～してもいい」、禁止の表現「～しないでください」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	10	初級・第18課 許諾「～してもいい」、禁止の表現「～しないでください」＜後半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	11	初級・第19課 義務の表現「～しなければならない」、意志を表す「□」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	12	初級・第19課 義務の表現「～しなければならない」、意志を表す「□」＜後半＞	小テスト準備
	13	小テスト / 不規則活用の一部紹介	小テストの振り返り
	14	初級・第20課 推量・意志・未来を表す「～と思います／するつもりです」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	15	初級・第20課 推量・意志・未来を表す「～と思います／するつもりです」＜後半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	16	初級のまとめ	初級教科書のまとめ
	17	会話テスト	初級教科書のまとめ
	18	韓国映画を楽しもう！	映画を通して新語彙・文型を発見
	19	映画の名場面・名セリフを身につけよう！	映画を通して新語彙・文型を発見
	20	中級・第1課 動作の原因および様態「～して／～なので」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	21	中級・第1課 動作の原因および様態「～して／～なので」＜後半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	22	連体形の練習	連体形の復習
	23	連体形のまとめ	連体形の復習、小テスト準備
	24	小テスト	小テストの振り返り
	25	中級・第2課 形容詞・指定詞の連体形、「～するようになる」表現 ＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	26	中級・第2課 形容詞・指定詞の連体形、「～するようになる」表現 ＜後半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	27	中級・第3課 動詞・存在詞の現在と過去の連体形 ＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	28	中級・第3課 動詞・存在詞の現在と過去の連体形 ＜後半＞	小テスト準備
29	小テスト	小テストの振り返り	
30	学期の振り返りと総まとめ	全体の復習、まとめ	
31	期末試験およびフィードバック		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】 木内明著『基礎から学ぶ韓国語講座（初級）-改定版-』、国書刊行会（2,100円+税） 木内明著『基礎から学ぶ韓国語講座（中級）-改定版-』、国書刊行会（2,100円+税） ※ その他、参考書等については必要に応じて授業で紹介する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初日の出席は必須。出席しないと登録が取り消される。 ・毎回の授業活動には積極的に参加すること。特に、ペアやグループ活動の場合は自分の役割を果たしながら協力し合う姿勢を持つこと。 ・授業以外での学習時間を確保し、自習および課題にも力を入れること。 <p>※より良い学習環境のために、私語およびスマートフォン使用の厳禁のルールを守りましょう！</p>
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期末試験（40%）、小テスト・課題（30%）、平常点（30%）により評価する。 ・授業回数の3分1以上欠席の場合は、不可とする。
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期の「韓国語IV」に進むことで、自分の韓国語力に更に磨きを入れましょう。 ・学内の「韓国語スピーチコンテスト」や「韓国語合宿」などに積極的に参加しましょう。 ・「海外語学・文化セミナー」への参加や、1年間の短期交換留学への挑戦など、韓国語学習を通して得た視野を実体験につなげるような目標を持つことをお勧めします。

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	韓国語Ⅳ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン [全学]	2年	授業全後に受け付ける。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>韓国語の中級学習者としてより高いレベルのコミュニケーション能力を身につけるための文型および語彙選択のスキルアップを目指す。そして、韓国語Ⅰ～Ⅳまでの学習能力を用いて、韓国語能力試験およびハングル能力検定試験の中級合格を目指していく。</p>	<p>語学力は日々の積み重ねが上達の鍵となることを忘れず、授業への積極的な参加はもちろん、自習学習にも力を入れながら、一緒に頑張っていきましょう！</p>
	到達目標	
	<ul style="list-style-type: none"> 不規則活用を理解し、会話の中で使いこなせることができる。 自分の経験の有無を相手に伝えたり、理由説明を加えたりすることができる。 映画の一場面を訳したり、より分かりやすいセリフで字幕を付けたりすることができる。 新聞やニュースなど、ある程度まとまった文を理解することができる。 日常でよく使われる慣用句を用いて、相手や場面に合わせて適切にコミュニケーションを図ることができる。 	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：コース紹介、自己紹介、ニーズ調査、レベル確認	韓国語Ⅲまでの振り返り
	2	前期の振り返り	韓国語Ⅲまでの振り返り
	3	連体形の復習と会話練習	連体形のまとめ
	4	第4課 逆接表現「～だが」、同時進行「～しながら」＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	5	第4課 逆接表現「～だが」、同時進行「～しながら」＜後半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	6	第5課 経験の有無を表す表現①「～してみる」、動詞・存在詞の未来連体形 ＜前半＞	テキストの予習・新語彙を覚える
	7	第5課 経験の有無を表す表現①「～してみる」、動詞・存在詞の未来連体形 ＜後半＞	小テストの準備
	8	小テスト	小テストの振り返り
	9	不規則活用の練習①	不規則活用の復習
	10	不規則活用の練習②	不規則活用の復習
	11	不規則用言のまとめ	不規則活用の復習
	12	第6課 経験の有無を表す表現②「～したことがある(ない)」、「～することにする」	テキストの予習・新語彙を覚える
	13	第6課 経験の有無を表す表現②「～したことがある(ない)」、「～することにする」	テキストの予習・新語彙を覚える
	14	第7課 理由の表現「～なので」、推量の表現「～ようだ」「～ように思う」	テキストの予習・新語彙を覚える
	15	第7課 理由の表現「～なので」、推量の表現「～ようだ」「～ように思う」	小テストの準備
	16	小テスト / 韓国映画を楽しもう！	映画を通して新語彙・文型を発見
	17	映画の名場面・名セリフを身につけよう！	映画を通して新語彙・文型を発見
	18	翻訳世界に触れよう！	字幕作業の準備
	19	Movie Teleco字幕付け作業	字幕作業の振り返り
	20	第8課 逆接等を表す「～んですが」、意志を表す「～しようと」	テキストの予習・新語彙を覚える
	21	第8課 逆接等を表す「～んですが」、意志を表す「～しようと」	テキストの予習・新語彙を覚える
	22	第9課 「～し始める」表現、「～するなり」表現	テキストの予習・新語彙を覚える
	23	第9課 「～し始める」表現、「～するなり」表現	小テストの準備
	24	小テスト	小テストの振り返り
	25	第10課 勧誘表現「～しましょうか」、他の勧誘表現との比較	テキストの予習・新語彙を覚える
	26	第10課 勧誘表現「～しましょうか」、他の勧誘表現との比較	テキストの予習・新語彙を覚える
	27	第11課 願望を表す表現「～したらいいんだけど」、「～のために」表現	テキストの予習・新語彙を覚える
	28	第11課 願望を表す表現「～したらいいんだけど」、「～のために」表現	音声録音の準備
29	音声録音と会話テスト	全体の復習、まとめ	
30	学期の振り返りと総まとめ	全体の復習、まとめ	
31	期末試験およびフィードバック		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】 木内明著『基礎から学ぶ韓国語講座（中級）-改定版-』、国書刊行会（2,100円+税） ※ その他、参考書等については必要に応じて授業で紹介する。</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初日の出席は必須。出席しないと登録が取り消される。 ・毎回の授業活動には積極的に参加すること。特に、ペアやグループ活動の場合は自分の役割を果たしながら協力し合う姿勢を持つこと。 ・授業以外での学習時間を確保し、自習および課題にも力を入れること。 <p>※より良い学習環境のために、私語およびスマートフォン使用の厳禁のルールを守りましょう！</p>
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期末試験（40%）、小テスト・課題（30%）、平常点（30%）により評価する。 ・授業回数の3分1以上欠席の場合は、不可とする。
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学を目指すなら、交換留学候補生や留学経験者（交換・私費）を対象とした「外国語研究Ⅰ」に進むことができます。 ・より韓国に焦点をあてて研究したいと思う人は、共通演習科目「国際理解課題研究」もお勧めです。 ・韓国語能力試験（中級）・ハングル能力検定（中級）合格を目指しましょう。

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅰ-A	前期	月2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子	1年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい フランス語の中級クラスを受講した後、さらにフランス語の実践的な能力を高め、フランスおよびフランス語圏を実際に訪れたり、そこで学んだりするために必要な力を培うことを目的とします。	メッセージ フランス語ⅢとⅣを履修した後、フランス語学習の継続を希望する学生や、フランスへの交換留学を目指す学生を対象とします。実践的なフランス語の学習を通して、さらに語学力を向上させていきましょう。
	到達目標 フランス語における実用的なコミュニケーション能力（「読む」「書く」「聞く」「話す」）を高めることを目標とします。また、フランス語を用いて情報を収集したり、発信したりする力を育むことを目指します。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	単語あるいは動詞の活用の暗記
	2	聞き取りと会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	3	読解と文法の復習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	4	音読と作文	単語あるいは動詞の活用の暗記
	5	聞き取りと会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	6	読解と文法の復習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	7	音読と作文	単語あるいは動詞の活用の暗記
	8	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	9	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	10	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	11	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	12	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	13	復習	試験の準備
	14	会話の試験	試験の準備
15	筆記の試験	試験の復習	
16	まとめ	試験の復習	
	テキスト・参考文献・資料など テキストは授業内で配付します。 ※ただし、フランス語Ⅰ～Ⅳを受講する際に使用していたテキストを毎回持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。		
	学びの手立て フランス語ⅠとⅡを履修済みであること、あるいは、同等の知識があることが履修条件となります。また、フランス語Ⅲとの同時履修も可能です。 実践的なフランス語力を育む機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。		
	評価 到達目標の達成を確認するために、読解と作文による筆記試験（「読む」「書く」力の確認）と、音読や聞き取り、インタビューによる会話試験（「聞く」「話す」力の確認）を実施します。また、自主学習を促進し、その努力を評価するために、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。 ○計算式＝筆記試験の得点（35%）＋会話試験の得点（35%）＋課題の得点（30%） ※ただし、単位取得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 この科目の履修後に受講する科目として、外国語研究Ⅰ-B（後期）、外国語研究Ⅱ-AとⅡ-B（次年度）が開講されています。また、フランス・レンヌ第二大学で交換留学生として学ぶ機会が設けられています。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究 I - A	前期	木 5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	俞 炳強	1 年	yu@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 中国語の基礎（文型・音韻）が既習されているのが前提です。中国語で最も重要な声調の発声、聞き取りを意識しながら会話ができるようになりましょう。	メッセージ 語彙が勝負です。日頃から中国語と日本語の違いを意識して語彙を増やしましょう。毎日3単語を最低目標にしましょう。また授業は履修者の習得度によりグループ分けして進めます。なお、本科目は中国語圏への留学準備中、或いは、中国語IVを履修済みの学生を対象とする。
	到達目標 自分の思ったことを性格に伝えられるようになるために文型と適切な語彙を習得する。相手の発話を理解するためにも多様な語彙と表現を学習します。中検3～2級を目標にしてください。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション	PC機器の使い方および注意事項
	2	習得度テスト	既習事項の確認
	3	自己の弱点の把握と今後の課題設定	自己分析と目標設定
	4	課題①の提示： 翻訳と音読	辞書の活用と暗記
	5	課題①の提示： 翻訳と音読	辞書の活用と暗記
	6	課題②の提示： 翻訳と音読	辞書の活用と暗記
	7	課題②の提示： 翻訳と音読	辞書の活用と暗記
	8	中間テスト	
9	対象動画の選択と字幕スーパーの作成方法の紹介	PC操作の理解と実習	
10	実技：翻訳	辞書の活用	
11	実技：翻訳	辞書の活用	
12	実技：翻訳と入力	実技（入力）	
13	発表と修正	プレゼン	
14	発表と修正	プレゼン	
15	発表と修正	プレゼン	
16	評価と総括	自己分析と目標設定	
実践	テキスト・参考文献・資料など 特に指定しませんが、トピックは事前に提示しみんなて決定します。辞書は必須です。		
	学びの手立て 習得度によってグループ分けして学習を進めます。機会を作って中国語版の映画やDVDを鑑賞してください。カラオケで中国語の歌詞で歌うのも自信がつく秘訣です。		
	評価 課題①②で各20%、字幕作成20%、プレゼン20%、中間テスト20%		

学びの継続	次のステージ・関連科目 既存のDVD作品の翻訳と字幕作成で自信をつけたはずです。更なる高みを目指して外国語研究 I -B、II -Bの履修を勧めます。また検定試験や通訳試験などにチャレンジしてください。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅰ-A	前期	火4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン	1年	授業後に受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は、韓国留学(交換および私費留学)を準備中の人に対する事前学習の場として位置付けられている。また、韓国語Ⅳまで履修済みでより上級レベルを目指す人にとっては、自分の語学力を極める場とする。	メッセージ 留学は、これまで学んできた韓国語をより極めるためでもあり、異なる社会で日本・沖縄を見つめることによってより自分の視野を広げるためでもあります。留学を通して、グローバル社会で活躍できる人材としての自分を目指しましょう！
	到達目標 ・ニュースや新聞などの内容が理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連する全般的なテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の中級～高級(上級)獲得ができる。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス、レベルチェック	自己評価
	2	自習課題の設定	自己評価
	3	連体形のまとめ①、自習課題の取り組み	連体形の復習・自習
	4	連体形のまとめ②、自習課題の取り組み	連体形の復習・自習
	5	連体形のまとめ③、自習課題の取り組み	連体形の復習・自習
	6	グループ発表1回目の準備①	グループ発表の担当部分準備
	7	グループ発表1回目の準備②	グループ発表の担当部分準備
	8	グループ発表1回目	グループ発表の担当部分準備
9	不規則用言のまとめ①、自習課題の取り組み	不規則用言の復習・自習	
10	不規則用言のまとめ②、自習課題の取り組み	不規則用言の復習・自習	
11	不規則用言のまとめ③、自習課題の取り組み	不規則用言の復習・自習	
12	不規則用言のまとめ④、自習課題の取り組み	不規則用言の復習・自習	
13	ペア作業の準備①	ペア作業の担当部分準備	
14	ペア作業の準備②	ペア作業の担当部分準備	
15	ペア作業による期末テスト	ペア作業の担当部分準備	
16	まとめ		
実践	テキスト・参考文献・資料など ・配布プリントおよびCALL教材を使用するため、別途のテキスト指定は無い。 ・授業で扱ってほしい学習リソースがある場合は全員で共有する。 ・必要に応じて随時紹介する。		
	学びの手立て ・初日は履修に関する相談およびレベルチェックがあるため、必ず出席すること。 ・上級レベル、そして留学を目指すものとして、日々の自習に力を入れること。		
	評価 ・授業での発言・態度(30%)、期末試験(30%)、小テスト・課題(40%)の平均により評価する。 ・授業回数の1/3以上欠席の場合は不可とする。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 ・留学選考に合格した人は、必ず「外国語研究Ⅰ-B」を受講しましょう。 ・留学前に関連の検定試験(中級以上)にチャレンジしましょう。
-------	---

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究 I - A	前期	火 4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	武田 優子	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業では、スペイン留学から帰国した学生、これから留学する学生、中級スペイン語履修後の継続学習を希望する学生を対象に、実践的なスペイン語力向上の場を提供します。授業内アクティビティや音響・映像資料等を用いて、「読む、書く、聞く、話す」の4技能をさらに磨いていきます。	メッセージ 学習意欲と好奇心あふれる学生の参加を期待します。
	到達目標 具体的なシチュエーションにおけるスペイン語表現を体得し、スペイン語で的確に理解・対応できるようになる。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーションとレベルチェック	シラバスの熟読
	2	Situación (1) 状況理解	課題への取り組み
	3	発展練習	課題への取り組み
	4	リスニングと読解	課題への取り組み
	5	Situación (2) 状況理解	課題への取り組み
	6	発展練習	課題への取り組み
	7	リスニングと読解	課題への取り組み
	8	Situación (3) 状況理解	課題への取り組み
	9	発展練習	課題への取り組み
	10	リスニングと読解	課題への取り組み
	11	Situación (4) 状況理解	課題への取り組み
	12	発展練習	課題への取り組み
	13	リスニングと読解	課題への取り組み
	14	Situación (5) 状況理解	課題への取り組み
15	発展練習	課題への取り組み	
16	リスニングと読解	課題への取り組み	
	テキスト・参考文献・資料など ・プリントを配布します。進度やマテリアルは履修者の関心や習熟度に沿って調整する場合があります。		
	学びの手立て ・初回にオリエンテーションとレベルチェックを行いますので、必ず出席してください。 ・スペイン語圏の映画鑑賞がお勧めです。ジェスチャーや表情なども含めた人々のやりとりをよく観察して、実際にスペイン語が話されている状況やそこに展開される人間関係のあり方を感じ取って下さい。色彩感覚などの美意識や価値感の相違も興味深く映じることでしょう。文字情報のみならず、その言葉を話す人々の顔や声を具体的にイメージすることが大切です。もっとスペイン語を理解できるようになりたい、使えるようになりたい、という気持ちが高まるはずですよ。		
	評価 課題 (30%)、平常点 (50%)、筆記・オーラルテスト (20%) をあわせて総合的に評価します。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 上位科目は外国語研究IIです。スペイン語圏に関するさまざまなトピックを通じて、異文化社会に生きる人々への想像力を育てていきましょう。さらなる語学力アップを目指す方には、継続履修がお勧めです。
-------	--

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅰ-B	後期	月2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子	1年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	外国語研究Ⅰ-Aから引き続き、フランス語の実践的な能力を高め、フランスおよびフランス語圏を実際に訪れたり、そこで学んだりするために必要な力を培うことを目的とします。	フランスへの交換留学を目指す学生をはじめ、フランス語Ⅲ・Ⅳを履修した後、フランス語の継続的な学習を希望する学生を対象とします。実践的なフランス語の学習を通して、さらに語学力を向上させていきましょう。
到達目標	フランス語における実用的なコミュニケーション能力（「読む」「書く」「聞く」「話す」）を高めることを目標とします。また、フランス語を用いて情報を収集したり、発信したりする力を育むことを目指します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	単語あるいは動詞の活用の暗記
	2	書き取りと会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	3	読解と文法の復習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	4	音読と作文	単語あるいは動詞の活用の暗記
	5	書き取りと会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	6	読解と文法の復習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	7	音読と作文	単語あるいは動詞の活用の暗記
	8	フランスに関する発表の準備	単語あるいは動詞の活用の暗記
	9	フランスに関する発表の準備	単語あるいは動詞の活用の暗記
	10	フランスに関する発表の準備	単語あるいは動詞の活用の暗記
	11	フランスに関する発表の準備	単語あるいは動詞の活用の暗記
	12	フランスに関する発表の準備	発表の準備
	13	発表（1）	発表の準備と復習
14	発表（2）	発表の復習	
15	講評会とまとめ	発表の復習	
16			
テキスト・参考文献・資料など	<p>テキストは授業内で配付します。 ※ただし、フランス語Ⅰ～Ⅳを受講する際に使用していたテキストを毎回持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。</p>		
学びの手立て	<p>フランス語Ⅰ～Ⅲを履修済みであること、あるいは、同等の知識があることが履修条件となります。また、フランス語Ⅳとの同時履修も可能です。 実践的なフランス語力を育む機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。</p>		
評価	<p>到達目標の達成を確認するために、フランスに関する主題について、フランス語で情報を収集し（「読む」「書く」力の確認）、それを紹介しながら発表を行います（「話す」「聞く」力の確認）。また、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。 ○計算式＝フランス語による発表原稿の評価（35%）＋口頭による発表の評価（35%）＋課題の得点（30%） ※ただし、単位取得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。</p>		

学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>この科目の履修後に受講する科目として、外国語研究Ⅱ-AとⅡ-B（次年度）が開講されています。また、フランス・レンヌ第二大学で交換留学生として学ぶ機会が設けられています。</p>
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究 I - B	後期	木 5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	俞 炳強	1年	yu@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい ウェブや辞書などあらゆる手段を活用して情報を収集し、日本との違いや共通点を理解できるようにしたい。また自分の意思を伝えたり相手の発話を理解できるように語学力を磨く。	メッセージ ある程度の中国語力を有するのが前提です。このクラスでは正確な意味の理解、適切な表現を目指します。中国語の歌、映画、小説、漫画・・・どっぷり浸かってください。また授業は履修者の習得度によりグループ分けして進めます。なお、本科目は中国語圏への留学準備中、或いは、中国語IVを履修済みの学生を対象とする。
	到達目標 中国語の表現力を培う目的で短編小説、童話、漫画などを教材に使用し、各自に翻訳とナレーションを課題とします。中国語検定3級以上を目標に設定した講義です。豊富な語彙力と多くの表現を習得します。中国語での会話力を高めるため毎回トピックを提示して数分間の会話をします。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション	PC機器の使い方および注意事項
	2	習得度テスト	弱点の把握と課題の発見
	3	課題文①の提示：朗読と質疑応答（中国語）	沖縄の紹介文（中国語）を理解
	4	関連項目の検索と資料作成	沖縄の紹介文（中国語）を理解
	5	課題②の提示：朗読と質疑応答（中国語）	沖縄の紹介文（中国語）を理解
	6	関連項目の検索と資料作成	沖縄の紹介文（中国語）を理解
	7	第1回 まとめテスト	課題分①②の理解度テスト
	8	プレゼン課題の選択	プレゼンの決定（紹介文）
	9	プレゼン資料の作成	プレゼン作成
	10	プレゼン資料の作成	プレゼン作成
	11	プレゼン資料の作成	プレゼン作成
	12	プレゼンの実施 質疑応答	プレゼン実施
	13	プレゼンの実施 質疑応答	プレゼン実施
	14	総括 質疑応答	理解と修正
	15	第2回 まとめテスト	プレゼン内容のチェックと理解
	16	評価と総括	今後の課題発見
	テキスト・参考文献・資料など 特に指定はしませんが辞書は必須です。トピックおよび翻訳する作品は事前に提示しみんなで決定します。		
	学びの手立て 日頃から中国語の発話機会を積極的に探す。中国語版DVDを鑑賞したりカラオケなどで中国語の歌詞と日本語の歌詞で歌うなど中国語の世界に触れるようにする。		
	評価 課題①②で各15%、プレゼン30%、第1回テスト20%、第2回テスト20%		

学びの継続	次のステージ・関連科目 検定試験や通訳試験に挑戦したり中国語スピーチコンテストに応募したり、積極的に中国語を使いましょう。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究 I - B	後期	火 4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン	1年	授業後に受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は、韓国留学(交換および私費留学)を準備中の人に対する事前学習の場として位置付けられている。また、韓国語IVまで履修済みでより上級レベルを目指す人にとっては、自分の語学力を極める場とする。	メッセージ 留学は、これまで学んできた韓国語をより極めるためでもあり、異なる社会で日本・沖縄を見つめることによってより自分の視野を広げるためでもあります。留学を通して、グローバル社会で活躍できる人材としての自分を目指しましょう！
	到達目標 ・ニュースや新聞などの内容が理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連する全般的なテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の中級～高級(上級)獲得ができる。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス、レベルチェック	自己評価
	2	自習課題の設定	自己評価
	3	連体形・不規則用言の復習	自習学習
	4	使役・受身のまとめ①、自習課題の取り組み	受身・使役の復習、自習
	5	使役・受身のまとめ②、自習課題の取り組み	受身・使役の復習、自習
	6	使役・受身のまとめ③、自習課題の取り組み	受身・使役の復習、自習
	7	グループ発表の準備①	グループ発表の担当部分準備
	8	グループ発表の準備②	グループ発表の担当部分準備
	9	グループ発表	グループ発表の担当部分準備
	10	作文①、自習課題の取り組み	作文作業、自習
	11	作文②、自習課題の取り組み	作文作業、自習
	12	作文③、自習課題の取り組み	作文作業、自習
	13	ペア作業の準備①	ペア作業の担当部分準備
	14	ペア作業の準備②	ペア作業の担当部分準備
	15	ペア作業による期末テスト	ペア作業の担当部分準備
	16	まとめ	
	テキスト・参考文献・資料など ・配布プリントおよびCALL教材を使用するため、別途のテキスト指定は無い。 ・授業で扱ってほしい学習リソースがある場合は全員で共有する。 ・必要に応じて随時紹介する。		
	学びの手立て ・初日は履修に関する相談があるため、必ず出席すること。 ・上級レベルとして、留学を目指すものとして、日々の自習に心掛けること。		
	評価 ・授業での発言・態度(30%)、期末試験(30%)、小テスト・課題(40%)の平均により評価する。 ・授業回数の1/3以上欠席の場合は不可とする。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 ・留学選考に合格した人は、留学済みの人と協同で、留学準備に徹しましょう。 ・留学前に関連の検定試験(中級以上)にチャレンジしましょう。
-------	---

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究 I - B	後期	火 4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	武田 優子	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	後期の外国語研究IIでは、スペイン留学から帰国した学生、これから留学する学生、中級スペイン語履修後の継続学習を希望する学生を対象に、スペイン語圏の社会文化について調べ発表する場を提供します。言語の背景にある人々の生活や意識へのアプローチを通じて、「読む、書く、聞く、話す」の4技能をさらに磨いていきましょう。	スペイン語圏の<いま>を学び、スペイン語を話す人々と交流していくための基盤づくりをしましょう。意欲と好奇心あふれる学生の参加を期待します。
到達目標	自分で設定したテーマについて、スペイン語で検索・調査し発表することができる。今後自立したスペイン語学習者として学びを継続し、社会に還元していくために必要な調査力と発信力を獲得するためです。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：レベルチェック、興味関心の共有、各自の課題設定	シラバスの熟読
	2	(1) 「スペイン/スペイン語圏の形成」①	課題への取り組み
	3	「スペイン/スペイン語圏の形成」②	課題への取り組み
	4	「スペイン/スペイン語圏の形成」③	課題への取り組み
	5	(2) 「メキシコの現在」①	課題への取り組み
	6	「メキシコの現在」②	課題への取り組み
	7	「メキシコの現在」③	課題への取り組み
	8	(3) 「アメリカ合衆国のスペイン語」①	課題への取り組み
	9	「アメリカ合衆国のスペイン語」②	課題への取り組み
	10	「アメリカ合衆国のスペイン語」③	課題への取り組み
	11	(4) 「ラテンアメリカの移民文化」①	課題への取り組み
	12	「ラテンアメリカの移民文化」②	課題への取り組み
	13	「ラテンアメリカの移民文化」③	課題への取り組み
14	(5) 「日本とスペイン語圏の交流」①	課題への取り組み	
15	「日本とスペイン語圏の交流」②	課題への取り組み	
16	「日本とスペイン語圏の交流」③	課題への取り組み	
テキスト・参考文献・資料など	テーマに応じて、プリント資料を配布します。進度やマテリアルは、履修者の関心や習熟度に沿って調整する場合があります。		
学びの手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・初回にオリエンテーションをしますので、必ず出席してください。クラスメートと興味関心を共有しながら、各自の課題設定をします。 ・興味関心のあるテーマ、国や地域、文化現象、そして何よりも人々との出会いが重要です。引き続き学びを継続していくための、大きな原動力になります。 		
評価	調査発表（50％）、参加（50％）をあわせて総合的に評価します。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 留学や検定試験などの具体的目標を設定し、スペイン語世界との出会いを大切にしながら、夢の実現に向けて努力を続けていきましょう。
-------	---

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-A	前期	月2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子	2年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい 外国語研究Ⅰ-AとⅠ-Bを受講した後、引き続きフランス語の実践的な能力を高め、フランスおよびフランス語圏で学んだり、フランス語で自由にコミュニケーションを行うために必要な力を培うことを目的とします。	メッセージ フランスへの交換留学から帰国した学生を対象とします。目下、フランスへの交換留学を目指している学生や、継続的なフランス語学習を希望する学生とともに学びながら、留学で培った語学力を維持するだけでなく、さらに高めることを目指しましょう。
	到達目標 フランス語における実用的なコミュニケーション能力（「読む」「書く」「聞く」「話す」）を高めることを目標とします。また、フランス語を用いて情報を収集したり、発信したりする力を育むことを目指します。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	単語あるいは動詞の活用の暗記
	2	聞き取りと会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	3	読解と文法の復習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	4	音読と作文	単語あるいは動詞の活用の暗記
	5	聞き取りと会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	6	読解と文法の復習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	7	音読と作文	単語あるいは動詞の活用の暗記
	8	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	9	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	10	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	11	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	12	読解と会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	13	復習	試験の準備
	14	発音の試験	試験の準備
15	筆記の試験	試験の復習	
16	まとめ	試験の復習	
	テキスト・参考文献・資料など テキストは授業内で配付します。 ※ただし、これまでフランス語の授業を受講する際に使用していたテキストを毎回持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。		
	学びの手立て 外国語研究Ⅰ-A～Ⅰ-Bを履修済みであること、あるいは、同等の知識があることが履修条件となります。 実践的なフランス語力を育む機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。		
	評価 到達目標の達成を確認するために、読解と作文による筆記試験（「読む」「書く」力の確認）と、音読や聞き取り、インタビューによる会話試験（「聞く」「話す」力の確認）を实践します。また、自主学習を促進し、その努力を評価するために、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。 ○計算式＝筆記試験の得点（35%）＋会話試験の得点（35%）＋課題の得点（30%） ※ただし、単位取得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 この科目の履修後に受講する科目として、外国語研究Ⅱ-B（後期）が開講されています。また、フランス語関連の各種検定試験（仏検など）の受験が可能となります。そして、交換留学の後は、フランスの大学あるいは大学院への進学、さらに、フランス語を生かした就職という可能性も広がります。
-------	---

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-A	前期	木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	俞 炳強	2年	yu@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 中国語の基礎（文型・音韻）が既習されているのが前提です。中国語で最も重要な声調の発声、聞き取りを意識しながら会話ができるようになりましょう。	メッセージ 語彙が勝負です。日頃から中国語と日本語の違いを意識して語彙を増やしましょう。毎日3単語を最低目標にしましょう。また授業は履修者の習得度によりグループ分けして進めます。なお、本科目は中国語圏の留学経験者、或いは、中国語Ⅳを履修済みで語学力の維持を目的とする学生を対象とする。
	到達目標 自分の思ったことを性格に伝えられるようになるために文型と適切な語彙を習得する。相手の発話を理解するためにも多様な語彙と表現を学習します。中検3～2級を目標にしてください。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション	PC機器の使い方および注意事項
	2	習得度テスト	既習事項の確認
	3	自己の弱点の把握と今後の課題設定	自己分析と目標設定
	4	課題①の提示： 翻訳と音読	辞書の活用と暗記
	5	課題①の提示： 翻訳と音読	辞書の活用と暗記
	6	課題②の提示： 翻訳と音読	辞書の活用と暗記
	7	課題②の提示： 翻訳と音読	辞書の活用と暗記
	8	中間テスト	
9	対象動画の選択と字幕スーパーの作成方法の紹介	PC操作の理解と実習	
10	実技：翻訳	辞書の活用	
11	実技：翻訳	辞書の活用	
12	実技：翻訳と入力	実技（入力）	
13	発表と修正	プレゼン	
14	発表と修正	プレゼン	
15	発表と修正	プレゼン	
16	評価と総括	自己分析と目標設定	
実践	テキスト・参考文献・資料など 特に指定しませんが、トピックは事前に提示しみんなて決定します。辞書は必須です。		
	学びの手立て 機会を作って中国語版の映画やDVDを鑑賞してください。カラオケで中国語の歌詞で歌うのも自信がつく秘訣です。		
	評価 課題①②で各20%、字幕作成20%、プレゼン20%、中間テスト20%		

学びの継続	次のステージ・関連科目 既存のDVD作品の翻訳と字幕作成で自信をつけたはずです。更なる高みを目指して外国語研究Ⅰ-B、外国語研究Ⅱ-Bの履修を勧めます。また検定試験や通訳試験などにチャレンジしてください。
-------	---

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-A	前期	水5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン	2年	授業後に受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は、韓国留学(交換および私費留学)を経験した人の語学力保持および更なる上達の間として位置づけられている。	メッセージ 留学は、これまで学んできた韓国語をより極めるためでもあり、異なる社会で日本・沖縄を見つめることによってより自分の視野を広げるためでもあります。留学を通して得た力を用いて、グローバル社会で活躍できる自分を目指しましょう！
	到達目標 ・ニュースや新聞などの時事的な内容はもちろん、アカデミック分野の内容に関しても理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を全般的に理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連するテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を十分活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の高級(上級)獲得ができる。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス、レベルチェック	自己評価
	2	自習課題の設定	自己評価
	3	会話①、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	4	会話②、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	5	会話③、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	6	グループ発表の準備①	グループ発表の担当部分準備
	7	グループ発表の準備②	グループ発表の担当部分準備
	8	グループ発表	グループ発表の担当部分準備
	9	読解とシャドイング①、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	10	読解とシャドイング②、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	11	読解とシャドイング③、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	12	読解とシャドイング④、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	13	ペア作業の準備①	ペア作業の担当部分準備
	14	ペア作業の準備②	ペア作業の担当部分準備
	15	ペア作業による期末テスト	ペア作業の担当部分準備
	16	まとめ	
	テキスト・参考文献・資料など ・配布プリントおよびCALL教材を使用するため、別途のテキスト指定は無い。 ・授業で扱ってほしい学習リソースがある場合は全員で共有する。 ・長渡陽一(2009)『韓国語の発音と抑揚トレーニング』アルク ・川越菜穂子(2012)『こだわり韓国語』三修社 ・その他、必要に応じて紹介する。		
	学びの手立て ・初日は履修に関する相談およびレベルチェックがあるため、必ず出席すること。 ・上級レベルとして、日々の自習に心掛けること。		
	評価 ・授業での発言・態度(30%)、期末試験(30%)、小テスト・課題(40%)の平均により評価する。 ・授業回数の1/3以上欠席の場合は不可とする。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 ・関連検定試験の合格(上級)を目指しましょう。 ・より韓国に焦点を当てて考察したいと思う人は、共通演習科目「国際理解課題研究」もお勧めです。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-A	前期	火4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	武田 優子	2年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業では、スペイン留学から帰国した学生、これから留学する学生、中級スペイン語履修後の継続学習を希望する学生を対象に、実践的なスペイン語力向上の場を提供します。授業内アクティビティや音響・映像資料等を用いて、「読む、書く、聞く、話す」の4技能をさらに磨いていきます。	メッセージ 欧米文化圏、特にスペイン語話者の世界における自己意識や対他関係のあり方についての理解を深め、異文化能力を高めていきましょう。学習意欲と好奇心あふれる学生の参加を期待します。
	到達目標 具体的なシチュエーションにおけるスペイン語表現を体得し、スペイン語で的確に理解・対応できるようになる。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーションとレベルチェック	シラバスの熟読
	2	Situación (1) 状況理解	課題への取り組み
	3	発展練習	課題への取り組み
	4	リスニングと読解	課題への取り組み
	5	Situación (2) 状況理解	課題への取り組み
	6	発展練習	課題への取り組み
	7	リスニングと読解	課題への取り組み
	8	Situación (3) 状況理解	課題への取り組み
	9	発展練習	課題への取り組み
	10	リスニングと読解	課題への取り組み
	11	Situación (4) 状況理解	課題への取り組み
	12	発展練習	課題への取り組み
	13	リスニングと読解	課題への取り組み
	14	Situación (5) 状況理解	課題への取り組み
15	発展練習	課題への取り組み	
16	リスニングと読解	課題への取り組み	
	テキスト・参考文献・資料など ・プリントを配布します。進度やマテリアルは履修者の関心や習熟度に沿って調整する場合があります。		
	学びの手立て ・初回にオリエンテーションとレベルチェックを行いますので、必ず出席してください。 ・スペイン語圏の映画鑑賞がお勧めです。ジェスチャーや表情なども含めた人々のやりとりをよく観察して、実際にスペイン語が話されている状況やそこに展開される人間関係のあり方を感じ取って下さい。色彩感覚などの美意識や価値感の相違も興味深く映じることでしょう。文字情報のみならず、その言葉を話す人々の顔や声を具体的にイメージすることが大切です。もっとスペイン語を理解できるようになりたい、使えるようになりたい、という気持ちが高まるはずですよ。		
	評価 課題 (30%)、平常点 (50%)、筆記・オーラルテスト (20%) をあわせて総合的に評価します。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 上位科目は外国語研究IIです。スペイン語圏に関するさまざまなトピックを通じて、異文化社会に生きる人々への想像力を育てていきましょう。さらなる語学力アップを目指す方には、継続履修がお勧めです。
-------	--

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-B	後期	月2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子	2年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい 外国語研究Ⅱ-Aから引き続き、フランス語の実践的な能力を高め、フランスおよびフランス語圏で学んだり、フランス語で自由にコミュニケーションを行ったりするために必要な力を培うことを目的とします。	メッセージ フランスへの交換留学から帰国した学生を対象とします。目下、フランスへの交換留学を目指している学生や、継続的なフランス語学習を希望する学生とともに学びながら、留学で培った語学力を維持するだけでなく、さらに高めることを目指しましょう。
	到達目標 フランス語における実用的なコミュニケーション能力（「読む」「書く」「聞く」「話す」）を高めることを目標とします。また、フランス語を用いて情報を収集したり、発信したりする力を育むことを目指します。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	単語あるいは動詞の活用の暗記
	2	書き取りと会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	3	読解と文法の復習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	4	音読と作文	単語あるいは動詞の活用の暗記
	5	書き取りと会話の練習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	6	読解と文法の復習	単語あるいは動詞の活用の暗記
	7	音読と作文	単語あるいは動詞の活用の暗記
	8	フランスに関する発表の準備	単語あるいは動詞の活用の暗記
	9	フランスに関する発表の準備	単語あるいは動詞の活用の暗記
	10	フランスに関する発表の準備	単語あるいは動詞の活用の暗記
	11	フランスに関する発表の準備	単語あるいは動詞の活用の暗記
	12	フランスに関する発表の準備	発表の準備
	13	発表（1）	発表の準備と復習
	14	発表（2）	発表の復習
15	講評会とまとめ	発表の復習	
16			
テキスト・参考文献・資料など テキストは授業内で配付します。 ※ただし、これまでフランス語の授業を受講する際に使用していたテキストを毎回持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。			
学びの手立て 外国語研究Ⅱ-Aを履修済みであること、あるいは、同等の知識があることが履修条件となります。 実践的なフランス語力を育む機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。			
評価 到達目標の達成を確認するために、フランスに関する主題について、フランス語で情報を収集し（「読む」「書く」力の確認）、それを紹介しながら発表を行います（「話す」「聞く」力の確認）。また、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。 ○計算式＝フランス語による発表原稿の評価（35%）＋口頭による発表の評価（35%）＋課題の得点（30%） ※ただし、単位取得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。			

学びの継続	次のステージ・関連科目 この科目の履修後、フランス語関連の各種検定試験（仏検など）の受験が可能となります。また、交換留学の後には、フランスの大学あるいは大学院への進学、さらに、フランス語を生かした就職という可能性も広がります。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-B	後期	木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	俞 炳強	2年	yu@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい ウェブや辞書などあらゆる手段を活用して情報を収集し、日本との違いや共通点を理解できるようにしたい。また自分の意思を伝えたり相手の発話を理解できるように語学力を磨く。	メッセージ ある程度の中国語力を有するのが前提です。このクラスでは正確な意味の理解、適切な表現を目指します。中国語の歌、映画、小説、漫画・・・どっぷり浸かってください。また授業は履修者の習得度によりグループ分けして進めます。なお、本科目は中国語圏の留学経験者、或いは、中国語Ⅳを履修済みで語学力の維持を目的とする学生を対象とする。
	到達目標 中国語の表現力を培う目的で短編小説、童話、漫画などを教材に使用し、各自に翻訳とナレーションを課題とします。中国語検定3級以上を目標に設定した講義です。豊富な語彙力と多くの表現を習得します。中国語での会話力を高めるため毎回トピックを提示して数分間の会話をします。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション	PC機器の使い方および注意事項
	2	習得度テスト	弱点の把握と課題の発見
	3	課題文①の提示：朗読と質疑応答（中国語）	沖縄の紹介文（中国語）を理解
	4	関連項目の検索と資料作成	沖縄の紹介文（中国語）を理解
	5	課題②の提示：朗読と質疑応答（中国語）	沖縄の紹介文（中国語）を理解
	6	関連項目の検索と資料作成	沖縄の紹介文（中国語）を理解
	7	第1回 まとめテスト	課題分①②の理解度テスト
	8	プレゼン課題の選択	プレゼンの決定（紹介文）
	9	プレゼン資料の作成	プレゼン作成
	10	プレゼン資料の作成	プレゼン作成
	11	プレゼン資料の作成	プレゼン作成
	12	プレゼンの実施 質疑応答	プレゼン実施
	13	プレゼンの実施 質疑応答	プレゼン実施
	14	総括 質疑応答	理解と修正
	15	第2回 まとめテスト	プレゼン内容のチェックと理解
	16	評価と総括	今後の課題発見
	テキスト・参考文献・資料など 特に指定はしませんが辞書は必須です。トピックおよび翻訳する作品は事前に提示しみんなで決定します。		
	学びの手立て 日頃から中国語の発話機会を積極的に探す。中国語版DVDを鑑賞したりカラオケなどで中国語の歌詞と日本語の歌詞で歌うなど中国語の世界に触れるようにする。		
	評価 課題①②で各15%、プレゼン30%、第1回テスト20%、第2回テスト20%		

学びの継続	次のステージ・関連科目 検定試験や通訳試験に挑戦したり中国語スピーチコンテストに横暴したり、積極的に中国語を使いましょう。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-B	後期	火4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	李 ヒョンジョン	2年	授業後に受け付けます。	

学びの準備	ねらい この授業は、韓国留学(交換および私費留学)を経験した人の語学力保持および更なる上達の間として位置づけられている。	メッセージ 留学は、これまで学んできた韓国語をより極めるためでもあり、異なる社会で日本・沖縄を見つめることによってより自分の視野を広げるためでもあります。留学を通して得た力を用いて、グローバル社会で活躍できる自分を目指しましょう！
	到達目標 ・ニュースや新聞などの時事的な内容はもちろん、アカデミック分野の内容に関しても理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を全般的に理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連するテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を十分活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の高級(上級)獲得ができる。	

学びの準備	到達目標 ・ニュースや新聞などの時事的な内容はもちろん、アカデミック分野の内容に関しても理解できる。 ・韓国の社会・文化背景に対する内容を全般的に理解し、文章化することができる。 ・韓国と関連するテーマについて4技能(読む・書く・聞く・話す)を十分活かすことができる。 ・韓国語能力試験またはハングル能力検定試験の高級(上級)獲得ができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス、レベルチェック	自己評価
	2	自習課題の設定	自己評価
	3	連体形・不規則用言の復習	自習学習
	4	会話①、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	5	会話②、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	6	会話③、自習課題の取り組み	新語彙・文型チェック
	7	グループ発表の準備①	グループ発表の担当部分準備
	8	グループ発表の準備②	グループ発表の担当部分準備
	9	グループ発表	グループ発表の担当部分準備
	10	作文①、自習課題の取り組み	作文作業、自習
	11	作文②、自習課題の取り組み	作文作業、自習
	12	作文③、自習課題の取り組み	作文作業、自習
	13	ペア作業の準備①	ペア作業の担当部分準備
	14	ペア作業の準備②	ペア作業の担当部分準備
15	ペア作業による期末テスト	ペア作業の担当部分準備	
16	まとめ		

学びの実践	テキスト・参考文献・資料など ・配布プリントおよびCALL教材を使用するため、別途のテキスト指定は無い。 ・授業で扱ってほしい学習リソースがある場合は全員で共有する。 ・長渡陽一(2009)『韓国語の発音と抑揚トレーニング』アルク ・川越菜穂子(2012)『こだわり韓国語』三修社 ・その他、必要に応じて紹介する。

学びの実践	学びの手立て ・初日は履修に関する相談およびレベルチェックがあるため、必ず出席すること。 ・上級レベルとして、日々の自習に心掛けること。

学びの実践	評価 ・授業での発言・態度(30%)、期末試験(30%)、小テスト・課題(40%)の平均により評価する。 ・授業回数の1/3以上欠席の場合は不可とする。

学びの継続	次のステージ・関連科目 ・関連検定試験の合格(上級)を目指しましょう。 ・より韓国に焦点を当てて考察したいと思う人は、共通演習科目「国際理解課題研究」もお勧めです。
-------	--

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	外国語研究Ⅱ-B	後期	火4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	武田 優子	2年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい 後期の外国語研究IIでは、スペイン留学から帰国した学生、これから留学する学生、中級スペイン語履修後の継続学習を希望する学生を対象に、スペイン語圏の社会文化について調べ発表する場を提供します。言語の背景にある人々の生活や意識へのアプローチを通じて、「読む、書く、聞く、話す」の4技能をさらに磨いていきましょう。	メッセージ 意欲と好奇心あふれる学生の参加を期待します。
	到達目標 継続的なテキスト読解と発表を通じてスペイン語力の総合的向上を目指すとともに、スペイン語圏に関する知見を深めます。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：レベルチェック、興味関心の共有、各自の課題設定	シラバスの熟読
	2	(1) 「スペイン/スペイン語圏の形成」①	課題への取り組み
	3	「スペイン/スペイン語圏の形成」②	課題への取り組み
	4	「スペイン/スペイン語圏の形成」③	課題への取り組み
	5	(2) 「メキシコの現在」①	課題への取り組み
	6	「メキシコの現在」②	課題への取り組み
	7	「メキシコの現在」③	課題への取り組み
	8	(3) 「アメリカ合衆国のスペイン語」①	課題への取り組み
9	「アメリカ合衆国のスペイン語」②	課題への取り組み	
10	「アメリカ合衆国のスペイン語」③	課題への取り組み	
11	(4) 「ラテンアメリカの移民文化」①	課題への取り組み	
12	「ラテンアメリカの移民文化」②	課題への取り組み	
13	「ラテンアメリカの移民文化」③	課題への取り組み	
14	(5) 「日本とスペイン語圏の交流」①	課題への取り組み	
15	「日本とスペイン語圏の交流」②	課題への取り組み	
16	「日本とスペイン語圏の交流」③	課題への取り組み	
	テキスト・参考文献・資料など テーマに応じて、プリント資料を配布します。進度やマテリアルは、履修者の関心や習熟度に沿って調整する場合があります。		
	学びの手立て ・初回にオリエンテーションをしますので、必ず出席してください。クラスメートと興味関心を共有しながら、各自の課題設定をします。 ・興味関心のあるテーマ、国や地域、文化現象、そして何よりも人々との出会いが重要です。引き続き学びを継続していくための、大きな原動力になります。		
	評価 調査発表（50%）、参加（50%）をあわせて総合的に評価します。		

学びの継続	次のステージ・関連科目 留学や検定試験などの具体的目標を設定し、スペイン語世界との出会いを大切にしながら、夢の実現に向けて努力を続けていきましょう。
-------	---

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-又吉 パトリシア [経済・地環・企シ・産情]	1年	授業終了後に教室で受けします。 (メールでの対応は行いません)	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>初めてスペイン語を学ぶ学生のための入門クラスです。講義ではテキストとともに副教材として歌や映像などを使ってスペイン語の基礎文法を学ぶだけではなく、スペイン語圏の国々の社会、文化、人々などに興味を持つことを目的とする。さらにスペイン語圏の出身の留学生や一般の方々とコミュニケーションができることも目指す。</p> <p>到達目標</p> <p>① スペイン語検定6級程度のスペイン語を理解することができる。 ② スペイン語の基礎文法を学び、自己紹介や簡単な会話などをできるようになる。 ③ スペイン語圏の国々の事情及び文化などについて知識を豊かにし、異文化理解を深めるようにする。</p>	<p>ミスに恐れず、積極的な授業への参加が望まれます。言葉を学ぶためには4技能(話す、書く、読む、聞く)が欠かせません。毎回予習、復習をし語彙や文法をしっかり覚えればスペイン語の学習がより楽しくなります。更にスペイン語は沖縄県では多くの移民を中南米へ送り出したという歴史的な理由から、今日でも経済的・文化的な交流が活発です。きっと身近に感じられるでしょう!Animo</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス・スペイン語の世界及びスペイン語圏の国々の紹介	シラバスをよく読むこと
	2	スペイン語の特徴(アルファベット、発音、アクセント)	音読、意味調べ、練習問題
	3	あいさつ、名詞の性と数、発音の復習	音読、意味調べ、練習問題
	4	冠詞(定冠詞と不定冠詞)	音読、意味調べ、練習問題
	5	HAY動詞、数字0～10 Introducción、第1課と第2課の復習	p. 2～13の復習
	6	第1回テスト：Introducción、第1課と第2課	テスト勉強
	7	主語人称代名詞、SER動詞の直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	8	SER動詞+名詞 (職業・国籍)	音読、意味調べ、練習問題
	9	形容詞、感嘆文、自己紹介	音読、意味調べ、練習問題
	10	ESTAR動詞、場所を示す単語	音読、意味調べ、練習問題
	11	SER動詞、ESTAR動詞とHAY動詞の使い分け 第3課と第4課の復習	p. 12～21の復習
	12	第2回テスト：第3課と第4課	テスト勉強
	13	-ar動詞の直説法現在形の活用、前置詞	音読、意味調べ、練習問題
	14	-erと-ir動詞の直説法現在形の活用、疑問詞	音読、意味調べ、練習問題
	15	規則動詞の直説法現在形の活用の復習、数字11～100	動詞の活用と語彙の復習
	16	所有形容詞、家族に関する語彙 (課題：自己紹介と家族について作文を書く)	音読、意味調べ、練習問題
	17	第5課の復習	p. 22～25の復習
	18	第3回テスト：第5課	テスト勉強
	19	数字の復習、日付と時刻表現	音読、意味調べ、練習問題
	20	日常生活について会話練習 (動詞の直説法現在形の活用、日付と時刻の復習)	第1回～20回までの復習
	21	値段を尋ねる、数字100～	音読、意味調べ、練習問題
	22	天気表現	音読、意味調べ、練習問題
	23	第6課の復習	p. 26～29の復習
	24	第4回テスト：第6課	テスト勉強
	25	間接目的格人称代名詞、GUSTAR動詞の活用	音読、意味調べ、練習問題
	26	ENCANTAR、INTERESAR、DOLER動詞の活用 体の部分	音読、意味調べ、練習問題
	27	GUSTAR型動詞 + 比較級	音読、意味調べ、練習問題
	28	口頭テストのための準備、スペインの夏祭りの紹介	第1課～7課の重要な表現の復習
	29	第7課の復習	p. 30～33の復習
30	第5回テスト：第7課	テスト勉強	
31	口頭テスト、まとめ	前期の学習をふりかえる	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『Bienvenidos a Japon!』 ディエゴと日本再発見!-初級スペイン語- 著者：尚真貴子、福地 恭子、小波津 フェルナンド、又吉 パトリシア（朝日出版社） 定価：2,300円 + 税 「スペイン語ミニ辞典」宮城・宮本編 白水社¥2,800/「西和中辞典」桑名一博、他編 小学科¥5,800/「和西辞典」有本、宮城、他 白水社¥4,500/「現代スペイン語辞典」宮城、山田、他 白水社¥4,000 ※スペイン語電子辞書も使用可</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <p>① 学科指定と年次を確認してからこのクラスに登録すること。初回に必ず出席すること。 ② 毎講義にテキスト、ノート、配布されたプリント、筆記用具などを必ず持参すること。 ③ 講義時間外にもテキストのCDを聞き、語彙、表現、動詞の活用をよく予習・練習すること。 ④ 講義内にはペアやグループワークなどがお行いますのでクラスメートと協力し、積極的に取り組むこと。 ⑤ 配布されたプリント、資料を大事にファイルすること。 ⑥ 授業中は、マナーを守ること（授業中の教室出入り時の許可、居眠り禁止、飲食の禁止など） ⑦ 講義中には携帯電話、スマートフォン、タブレットの使用は禁止です。 ⑧ その他は最初の講義で説明する。</p>
	<p>評価</p> <p>① QUIZと筆記テスト 60% 欠席する場合追試が行わいので注意すること。 ② 口頭テスト 10% ③ 宿題及び課題の提出 20% ④ 平常点（出席、授業参加、態度）10% 授業総時間数の1/3(10回)以上欠席した場合は単位を与えない。遅刻は減点とする。</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ・関連科目 ① スペイン語 I、II を終了した方には中級レベルのスペイン語III（前期）とスペイン語IV（後期）の履修がお勧めです。 ② 毎年6月と10月に実施されるスペイン語技能検定6級また5級に挑戦する。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	武田 優子 [日文・社文]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	主に初めてスペイン語を学ぶ学生を対象に開講します。スペイン語学習を通じて、スペイン語圏の社会、文化、人々に興味関心をもつきっかけをつくります。初歩的なスペイン語文法を学びながら、スペイン語で挨拶や自己紹介する楽しさを体験することから始めましょう。	スペイン語は20以上の国と地域で話されているグローバル言語です。沖縄とスペイン語圏には、多くの人々の移住経験を通じた特別なつながりもあります。ヨーロッパ・アメリカ大陸に広がるスペイン語世界を学び、新しい角度から沖縄を考えてみませんか？
到達目標	(1) スペイン語で挨拶や自己紹介ができるようになる。 (2) スペイン語検定6級程度の平易なスペイン語文を理解することができる。 (3) スペイン語圏の社会や文化、そこに住まう人々の生活や習慣に関する知識を豊かにする。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	導入：スペイン語・スペイン語圏に触れる	シラバスの熟読
	2	Lección 1. はじめまして：発音練習（アルファベットとアクセント）①	音読、意味調べ、練習問題
	3	発音練習（アルファベットとアクセント）②	音読、意味調べ、練習問題
	4	Lección 2. お勘定お願いします：名詞の性と数、冠詞①	音読、意味調べ、練習問題
	5	バルで注文する：名詞の性と数、冠詞②	p. 10-13の復習
	6	小テスト（第1課、第2課）と復習	小テストの準備
	7	Lección 3. 僕はディエゴです：主格人称代名詞とser動詞、形容詞①	音読、意味調べ、練習問題
	8	ブエノスアイレスの出身です：主格人称代名詞、ser動詞、形容詞②	音読、意味調べ、練習問題
	9	明るい性格です：主格人称代名詞、ser動詞、形容詞③	p. 14-17の復習
	10	小テスト（第3課）と復習	小テストの準備
	11	Lección 4. この辺りに銀行はありますか？：estar動詞	音読、意味調べ、練習問題
	12	迷子になってしまいました：serとestarの使い分け	音読、意味調べ、練習問題
	13	銀行は病院の隣にあります：ser, estar, hayの用法と使い分け	p. 18-21の復習
	14	小テスト（第4課）と復習	小テストの準備
	15	Lección 5. 旅行するためにスペイン語を学んでいます：-ar, -er, -ir動詞①	音読、意味調べ、練習問題
	16	ディエゴは友達と日本語を習っています：-ar, -er, -ir動詞②	音読、意味調べ、練習問題
	17	私の祖母はアルゼンチンに住んでいます：-ar, -er, -ir動詞③	p. 22-25の復習
	18	小テスト（第5課）と復習	小テストの準備
	19	Lección 6. 向こうではどんな天気ですか？：天気表現	音読、意味調べ、練習問題
	20	何時に昼食をとりますか？：時刻表現	音読、意味調べ、練習問題
	21	エンパナーダを作ります：直接目的人称代名詞	音読、意味調べ、練習問題
	22	君の電話番号を教えてくださいか？：間接目的人称代名詞	p. 26-29の予習・復習
	23	小テスト（第6課）と復習	小テストの準備
	24	Lección 7. 日本料理は好きですか？：gustar型動詞①	音読、意味調べ、練習問題
	25	日本文化に興味があります：gustar型動詞②	音読、意味調べ、練習問題
	26	冬より夏の方が好きです：比較級	音読、意味調べ、練習問題
	27	琵琶湖は日本で一番大きな湖です：最上級	p. 30-33の予習・復習
	28	小テスト（第7課）と復習	小テストの準備
29	総復習	前期の学習をふりかえる	
30	期末試験	前期の総復習	
31	まとめ	今後の課題発見	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】 尚真貴子・福地恭子・小波津フェルナンド・又吉パトリシア『¡Bienvenidos a Japón! (ディエゴと日本再発見!)』朝日出版社、2016年。(2,415円)</p> <p>【参考書・資料】 授業資料を学習内容や進度に合わせて適宜配布します。辞書は初回授業時に説明します。</p>
	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回にオリエンテーションをしますので、必ず出席してください。学科指定と年次を確認しましょう。 ・授業回数の3分の1以上欠席した場合、単位取得できません。 ・ペアワークやグループワークをしますので、クラスメートと協力しましょう。 ・学習したフレーズを何度も音読してみてください。毎回必ず復習して、スペイン語で表現できる喜びを実感できるように、一歩ずつ着実に進んでいきましょう。学生時代の学びは、自分自身を生涯支えてくれます。
	<p>評価</p> <p>平常点50%（出席、態度、参加、小テスト）と期末試験50%をあわせて総合的に評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>上位科目は後期のスペイン語IIです。レベルアップや交換留学を目指す方には、10月に実施されるスペイン語検定6級の受験がお勧めです。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-上地 リリア [全学]	全学年	ptt139@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語は、世界で4億人の人が話されていると言われます。このスペイン語の基礎を、アルファベットの発音からはじめ、現在形動詞活用を学びながら、簡単な会話ができるようになります。又、音楽やDVDを見ながら、スペイン語圏の文化にも触れます。</p>	<p>半年かけて、スペイン語の規則活用動詞の現在形の活用を学びます。口頭での受け答え練習や、時には、英語との比較対照を通して、スペイン語の文法的特徴に慣れていきましょう。また、DVDなども使用して、スペイン、ラテンアメリカの社会や文化に関する話題も取り上げます。</p>
到達目標	<p>(1) スペイン語の簡単な文を作ることができるようになります。 (2) スペイン語の文法的特徴に慣れるようになります。 (3) スペイン語圏の社会や文化に関する話題を理解できるようになります。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	スペイン語の紹介 (1) 言語の特徴	シラバスをよく読むこと
	2	スペイン語の紹介 (2) スペイン語圏の国々の文化紹介	授業の復習
	3	アルファベット	同上
	4	発音練習	同上
	5	アクセントの位置	同上
	6	挨拶練習	練習問題の宿題
	7	名詞の性と数	練習問題の復習
	8	冠詞 (定冠詞・不定冠詞)	同上
	9	形容詞の性と数	同上
	10	疑問文・会話練習	同上
	11	人称代名詞	同上
	12	ser 動詞の活用 (1) 応用	練習問題の宿題
	13	ser 動詞の活用 (2) 実践	練習問題の復習
	14	estar 動詞の活用 (1) 応用	練習問題の宿題
	15	estar 動詞の活用 (2) 実践	練習問題の復習
	16	ser / estar 動詞の用法・実践	練習問題の宿題
	17	hay 動詞の使い方	同上
	18	1課～4課の復習・会話練習	テストの勉強
	19	小テスト・数字 (20 まで)	テストの見直し
	20	直説法現在形 -ar 動詞の活用・実践	練習問題の宿題
	21	直説法現在形 -er 動詞の活用・実践	同上
	22	直説法現在形 -ir 動詞の活用・実践	同上
	23	所有形容詞の応用	練習問題の宿題
	24	数字 (21～60 まで)・直説法現在形復習	同上
	25	時刻表の応用	練習問題の宿題
	26	天候表現の応用	同上
	27	gustar 動詞の応用	同上
	28	比較級の応用	同上
	29	5課～7課の復習・会話練習	練習問題の復習
30	スペイン語 I の総復習	テストの勉強	
31	期末テスト・まとめ	テストの見直し	

	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『Bienvenidos a Japón』 Makiko Sho, K. Fukuchi, F. Kohatsu, P. Matayoshi 著 (朝日出版社) 授業の進行状況によって作成したプリントを使用する。</p>
<p>学 び の 実 践</p>	<p>学びの手立て</p> <p>必ず復習してから授業に出席する。 積極的に質問をし、授業中に解決すること。 言葉を学ぶためには失敗は欠かせません。 言語は失敗あつての上達。ミスを気にしないで一緒に頑張りましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>テスト3回 X 30点 = 90点、 会話のオーラルチェック、授業への参加 10点 欠席、遅刻は減点の対象になります。 授業を8回以上欠席した学生には、単位を与えない。</p>
<p>学 び の 継 続</p>	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語 I を受講した学生はスペイン語 II を取る際には同じ講師を選択してください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-上地 リリア [人福]	1年	ptt139@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語は、世界で4億人の人が話されていると言われます。このスペイン語の基礎を、アルファベットの発音からはじめ、現在形動詞活用を学びながら、簡単な会話ができるようになります。又、音楽やDVDを見ながら、スペイン語圏の文化にも触れます。</p>	<p>半年かけてスペイン語の規則活用動詞の現在形の活用を学びます。口頭での受け答え練習や、時には、英語との比較対象を通して、スペイン語の文法的特徴に慣れていきましょう。また、DVDなども使用して、スペイン、ラテンアメリカの社会や文化に関する話題も取り上げます。</p>
到達目標	<p>(1) スペイン語の簡単な文を作ることができるようになります。 (2) スペイン語の文法的特徴に慣れるようになります。 (3) スペイン語圏の社会や文化に関する話題を理解できるようになります。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	スペイン語の紹介 (1) 言語の特徴	シラバスをよく読むこと
	2	スペイン語の紹介 (2) スペイン語圏の国々の文化紹介	授業の復習
	3	アルファベット	同上
	4	発音練習	同上
	5	アクセントの位置	同上
	6	挨拶練習	練習問題の宿題
	7	名詞の性と数	練習問題の復習
	8	冠詞 (定冠詞・不定冠詞)	同上
	9	形容詞の性と数	同上
	10	疑問文・会話練習	同上
	11	人称代名詞	同上
	12	ser 動詞の活用 (1) 応用	練習問題の宿題
	13	ser 動詞の活用 (2) 実践	練習問題の復習
	14	estar 動詞の活用 (1) 応用	練習問題の宿題
	15	estar 動詞の活用 (2) 実践	練習問題の復習
	16	ser / estar 動詞の用法・実践	練習問題の宿題
	17	hay 動詞の使い方	同上
	18	1課～4課の復習・会話練習	テストの勉強
	19	小テスト・数字 (20 まで)	テストの見直し
	20	直説法現在形 -ar 動詞の活用・実践	練習問題の宿題
	21	直説法現在形 -er 動詞の活用・実	同上
	22	直説法現在形 -ir 動詞の活用・実践	同上
	23	所有形容詞の応用	練習問題の宿題
	24	数字 (21～60 まで)・直説法現在形復習	同上
	25	時刻表の応用	練習問題の復習
	26	天候表現の応用	同上
	27	gustar 動詞の応用	同上
	28	比較級の応用	同上
	29	5課～7課の復習・会話練習	練習問題の復習
30	スペイン語 I の総復習	テストの勉強	
31	期末テスト・まとめ	テストの見直し	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 「Bienvenidos a Japón」 Makiko Sho, F. Kohatsu, P. Matayoshi 著 (朝日出版社) 授業の進行状況によって作成したプリントを使用する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 必ず復習してから授業に出席する。 積極的に質問をし、授業中に解決すること。 言葉を学ぶためには失敗はかせません。 言語は失敗あつての上達。ミスを気にしないで一緒に頑張りましょう！</p>
学 び の 継 続	<p>評価 テスト 3 回 x 30点 = 90点、会話のオーラルチェック、授業への参加 10点 欠席、遅刻は減点の対象になります。 授業を8回以上欠席した学生には、単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 スペイン語 I を受講した学生はスペイン語 II には同じ講師を選択してください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-又吉 パトリシア [全学科]	2年	授業終了後に教室で受けします。 (メールでの対応は行いません)	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	初めてスペイン語を学ぶ学生のための入門クラスです。講義ではテキストとともに副教材として歌や映像などを使ってスペイン語の基礎文法を学ぶだけではなく、スペイン語圏の国々の社会、文化、人々などに興味を持つことを目的とする。さらにスペイン語圏の出身の留学生や一般の方々とコミュニケーションができることも目指す。	ミスに恐れず、積極的な授業への参加が望まれます。言葉を学ぶためには4技能(話す、書く、読む、聞く)が欠かせません。毎回予習、復習をし語彙や文法をしっかり覚えればスペイン語の学習がより楽しくなります。更にスペイン語は沖縄県では多くの移民を中南米へ送り出したという歴史的な理由から、今日でも経済的・文化的な交流が活発です。きっと身近に感じられるでしょう!Animo

学びの準備	到達目標
	① スペイン語検定6級程度のスペイン語を理解することができる。 ② スペイン語の基礎文法を学び、自己紹介や簡単な会話などをできるようになる。 ③ スペイン語圏の国々の事情及び文化などについて知識を豊かにし、異文化理解を深めるようにする。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス・スペイン語の世界及びスペイン語圏の国々の紹介	シラバスをよく読むこと
	2	スペイン語の特徴(アルファベット、発音、アクセント)	音読、意味調べ、練習問題
	3	あいさつ、名詞の性と数、発音の復習	音読、意味調べ、練習問題
	4	冠詞(定冠詞と不定冠詞)	音読、意味調べ、練習問題
	5	HAY動詞、数字0～10 Introducción、第1課と第2課の復習	p. 2～13の復習
	6	第1回テスト: Introducción、第1課と第2課	テスト勉強
	7	主語人称代名詞、SER動詞の直接法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	8	SER動詞+名詞 (職業・国籍)	音読、意味調べ、練習問題
	9	形容詞、感嘆文、自己紹介	音読、意味調べ、練習問題
	10	ESTAR動詞、場所を示す単語	音読、意味調べ、練習問題
	11	SER動詞、ESTAR動詞とHAY動詞の使い分け 第3課と第4課の復習	p. 12～21の復習
	12	第2回テスト: 第3課と第4課	テスト勉強
	13	-ar動詞の直説法現在形の活用、前置詞	音読、意味調べ、練習問題
	14	規則動詞の直説法現在形の活用、疑問詞	音読、意味調べ、練習問題
	15	-ar, -erと-ir動詞の直説法現在形の活用の復習、数字11～100	動詞の活用と語彙の復習
	16	所有形容詞、家族に関する語彙 (課題: 自己紹介と家族について作文を書く)	音読、意味調べ、練習問題
	17	第5課の復習	p. 22～25の復習
	18	第3回テスト: 第5課	テスト勉強
	19	数字の復習、日付と時刻表現	音読、意味調べ、練習問題
	20	日常生活について会話練習 (動詞の直説法現在形の活用、日付と時刻表現の復習)	第1回～20回までの復習
	21	値段を尋ねる、数字100～	音読、意味調べ、練習問題
	22	天気の表現	音読、意味調べ、練習問題
	23	第6課の復習	p. 26～29の復習
	24	第4回テスト: 第6課	テスト勉強
	25	間接目的格人称代名詞、GUSTAR型の動詞の活用	音読、意味調べ、練習問題
	26	ENCANTAR、INTERESAR、DOLER動詞の活用 体の部分	音読、意味調べ、練習問題
	27	GUSTAR型動詞 + 比較級	音読、意味調べ、練習問題
	28	口頭テストのための準備、スペインの夏祭りの紹介	第1課～7課の重要な表現の復習
29	第7課の復習	p. 30～33の復習	
30	第5課テスト: 第7課	テスト勉強	
31	口頭テスト、まとめ	前期の学習をふりかえる	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『Bienvenidos a Japon!』 ディエゴと日本再発見!-初級スペイン語- 著者：尚真貴子、福地 恭子、小波津 フェルナンド、又吉 パトリシア（朝日出版社） 定価：2,300円 + 税 「スペイン語ミニ辞典」宮城・宮本編 白水社¥2,800/「西和中辞典」桑名一博、他編 小学科¥5,800/「和西辞典」有本、宮城、他 白水社¥4,500/「現代スペイン語辞典」宮城、山田、他 白水社¥4,000 ※スペイン語電子辞書も使用可</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <p>① 学科指定と年次を確認してからこのクラスに登録すること。初回に必ず出席すること。 ② 毎講義にテキスト、ノート、配布されたプリント、筆記用具などを必ず持参すること。 ③ 講義時間外にもテキストのCDを聞き、語彙、表現、動詞の活用をよく予習・練習すること。 ④ 講義内にはペアやグループワークなどがお行いますのでクラスメートと協力し、積極的に取り組むこと。 ⑤ 配布されたプリント、資料を大事にファイルすること。 ⑥ 授業中は、マナーを守ること（授業中の教室出入り時の許可、居眠り禁止、飲食の禁止など） ⑦ 講義中には携帯電話、スマートフォン、タブレットの使用は禁止です。 ⑧ その他は最初の講義で説明する。</p>
	<p>評価</p> <p>① QUIZと筆記テスト 60% 欠席する場合追試が行わいので注意すること。 ② 口頭テスト 10% ③ 宿題及び課題の提出 20% ④ 平常点（出席、授業参加、態度）10% 授業総時間数の1/3(10回)以上欠席した場合は単位を与えない。遅刻は減点とする。</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ・関連科目 ① スペイン語 I、II を終了した方には中級レベルのスペイン語III（前期）とスペイン語IV（後期）の履修がお勧めです。 ② 毎年6月と10月に実施されるスペイン語技能検定6級また5級に挑戦する。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-小波津 フェルナンド [法律・地行]	1年	質問や相談など授業終了後に回答します。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語を話す国々は21ヶ国、そして、スペイン語を話す人口は4億7千万人です。この講義では、スペイン語の基礎を学び、役に立つ会話を習得し、自己紹介などが出来るようになることを目的とします。また、スペイン語は広い領域で話されているため世界の視野が広がります。教科書とDVDを使用して、スペインとラテンアメリカの社会や文化に関する話題も豊富に取り上げます！</p>	<p>外国語に興味を持たせて、自分は外国語をマスター出来る！そのヒントを与えてくれる科目にしたい！！ スペイン語圏はこんなに面白くて、こんなに日本と違うなと思わせる授業です。但し、せっかく学ぶのであれば、挨拶程度のレベルでは満足しないで下さい。 自らの積極性はとても大切にする授業です！</p>
到達目標	<p>① スペイン語の基礎を学ぶことによってスペイン語の特徴に近い言語（ポルトガル語・イタリア語・フランス語）の特徴も同時に理解するようになる。コミュニケーション・スキルを磨く。 ② 授業を通して国際社会・異文化の理解を深める。自分の住んでいる地域との違いについて話が出来る。 ③ 外国語が話せますと言えるように目標にします。コミュニケーション能力って何？この授業を通して外国語がどれぐらい話せたら“話せる”という事について議論出来ます。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	スペイン語の世界： 教室で使う挨拶、話す国々、使用状況	スペイン語圏について調べる
	2	スペイン語の特徴： アルファベット	CDを聞いて発音の特徴になれる
	3	母音・子音とその発音	CDを聞いて発音の特徴になれる
	4	注意に必要な綴りと発音	習った単語を発音してみる
	5	アクセント・疑問文と否定文	発音の練習をする
	6	名詞の性と数 (amigo, amiga, amigos, amigas)	スペイン語の単語を調べてみる
	7	冠詞：定冠詞、不定冠詞	練習問題に取り込む
	8	Hayの用法：不特定な人や物が存在しているかどうかを表す	文章を書いてみる
	9	数字。第1課と第2課の復習	練習問題に取り込む
	10	主語人称代名詞。	自己紹介、他人の紹介する
	11	動詞serの直説法現在（出身地、主語の特徴、職業を言う）	練習問題に取り込む
	12	冠詞と形容詞のはたらき	名詞に冠詞と形容詞を付けてみる
	13	名詞と形容詞の関連性	練習問題に取り込む
	14	動詞estarの直説法現在：主語の居場所を表す、主語の一時的な状態	文章を書いてみる
	15	SER動詞、ESTAR動詞とHAY動詞の使い分け	練習問題に取り込む
	16	中間試験	復習する
	17	不定語と否定語：alguno (something), ninguno (nothing)	文章を書いてみる
	18	動詞の直説法現在形（規則活用）：-ar動詞	動詞の活用の復習・練習します
	19	動詞の直説法現在形（規則活用）：-er動詞	動詞の活用の復習・練習します
	20	動詞の直説法現在形（規則活用）：-ir動詞	動詞の活用の復習・練習します
	21	前置詞 (a, con, de, en)	前置詞を活かす
	22	所有形容詞 (mi, tu)	所有形容詞を活かす
	23	時間の表し方：Que hora es? 数字をさらに学ぶ	数字の復習、時間を書いてみる
	24	感嘆文	文章を書いてみる
	25	感嘆文、天候表現、目的格人称代名詞	文章を書いてみる
	26	目的格人称代名詞	練習問題に取り込む
	27	Gustar型動詞、比較級、最上級、不定詞を用いた命令	好きな物、場所などについて書く
	28	ENCANTAR、INTERESAR、DOLER動詞の活用	練習問題に取り込む
	29	比較級、最上級、不定詞を用いた命令	文章を書いてみる
30	スペイン語Iの復習とまとめ	理解を深める、質問を準備する	
31	期末試験	復習する	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝日出版社 「ディエゴと日本再発見 - 初級スペイン語 -」 CD付 ISBN978-4-255-55058-9 C1087 Y23 00E) (スペイン語名：BIENVENIDOS A JAPON!)</p> <p>参考文献：辞書一冊：電子辞書 か『スペイン語ミニ辞典』（白水社）』 又は『現代スペイン語辞典』（白水社）』 又は 『西和中辞典』（小学館）』</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 「履修の心構え」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極性を見せる（質問します）・居眠りはしない（注意されます）・遅刻はしない・欠席しない <p>② 「学びを深めるために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の事前に予習ならびに終了後の復習を十分行うこと。 ・発音になれるため、テキストについているCDをきくこと。
	<p>評価</p> <p>中間試験45%、期末試験45% 出席10%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIが履修できます。スペイン語Iの知識は固定しますと外国語学習の上達が見えてきます。本校ではスペイン語技能検定試験講座あるため学生が資格の取れる環境に恵まれています。試験は1年に2回です。さらに、本校はスペインのレオン大学と国外協定校になっているため交換留学・派遣留学（1年）が可能です。希望者は休学することなく、海外の協定校で1年間学べることはこの科目の特徴の一つです。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-小波津 フェルナンド [英米]	1年	質問や相談など授業終了後に回答します。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語を話す国々は21ヶ国、そして、スペイン語を話す人口は4億7千万人です。この講義では、スペイン語の基礎を学び、役に立つ会話を習得し、自己紹介などが出来るようになることを目的とします。また、スペイン語は広い領域で話されているため世界の視野が広がります。教科書とDVDを使用して、スペインとラテンアメリカの社会や文化に関する話題も豊富に取り上げます！</p>	<p>外国語に興味を持たせて、自分は外国語をマスター出来る！そのヒントを与えてくれる科目にしたい！！ スペイン語圏はこんなに面白くて、こんなに日本と違うなと思わせる授業です。但し、せっかく学ぶのであれば、挨拶程度のレベルでは満足しないで下さい。 自らの積極性はとても大切にする授業です！</p>
到達目標	<p>① スペイン語の基礎を学ぶことによってスペイン語の特徴に近い言語（ポルトガル語・イタリア語・フランス語）の特徴も同時に理解するようになる。コミュニケーション・スキルを磨く。 ② 授業を通して国際社会・異文化の理解を深める。自分の住んでいる地域との違いについて話が出来る。 ③ 外国語が話せますと言えるように目標にします。コミュニケーション能力って何？この授業を通して外国語がどれぐらい話せたら“話せる”という事について議論出来ます。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	スペイン語の世界： 教室で使う挨拶、話す国々、使用状況	スペイン語圏について調べる
	2	スペイン語の特徴： アルファベット	CDを聞いて発音の特徴になれる
	3	母音・子音とその発音	CDを聞いて発音の特徴になれる
	4	注意に必要な綴りと発音	習った単語を発音してみる
	5	アクセント・疑問文と否定文	発音の練習をする
	6	名詞の性と数 (amigo, amiga, amigos, amigas)	スペイン語の単語を調べてみる
	7	冠詞：定冠詞、不定冠詞	練習問題に取り込む
	8	Hayの用法：不特定な人や物が存在しているかどうかを表す	文章を書いてみる
	9	数字。第1課と第2課の復習	練習問題に取り込む
	10	主語人称代名詞。	自己紹介、他人の紹介する
	11	動詞serの直説法現在（出身地、主語の特徴、職業を言う）	練習問題に取り込む
	12	冠詞と形容詞のはたらき	名詞に冠詞と形容詞を付けてみる
	13	名詞と形容詞の関連性	練習問題に取り込む
	14	動詞estarの直説法現在：主語の居場所を表す、主語の一時的な状態	文章を書いてみる
	15	SER動詞、ESTAR動詞とHAY動詞の使い分け	練習問題に取り込む
	16	中間試験	復習する
	17	不定語と否定語：alguno (something), ninguno (nothing)	文章を書いてみる
	18	動詞の直説法現在形（規則活用）：-ar動詞	動詞の活用の復習・練習します
	19	動詞の直説法現在形（規則活用）：-er動詞	動詞の活用の復習・練習します
	20	動詞の直説法現在形（規則活用）：-ir動詞	動詞の活用の復習・練習します
	21	前置詞 (a, con, de, en)	前置詞を活かす
	22	所有形容詞 (mi, tu)	所有形容詞を活かす
	23	時間の表し方：Que hora es? 数字をさらに学ぶ	数字の復習、時間を書いてみる
	24	感嘆文	文章を書いてみる
	25	感嘆文、天候表現、目的格人称代名詞	文章を書いてみる
	26	目的格人称代名詞	練習問題に取り込む
	27	Gustar型動詞、比較級、最上級、不定詞を用いた命令	好きな物、場所などについて書く
	28	ENCANTAR、INTERESAR、DOLER動詞の活用	練習問題に取り込む
	29	比較級、最上級、不定詞を用いた命令	文章を書いてみる
30	スペイン語Iの復習とまとめ	理解を深める、質問を準備する	
31	期末試験	復習する	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝日出版社 「ディエゴと日本再発見 - 初級スペイン語 -」 CD付 ISBN978-4-255-55058-9 C1087 Y23 00E) (スペイン語名：BIENVENIDOS A JAPON!)</p> <p>参考文献：辞書一冊：電子辞書 か『スペイン語ミニ辞典』（白水社）』 又は『現代スペイン語辞典』（白水社）』 又は 『西和中辞典』（小学館）』</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 「履修の心構え」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極性を見せる（質問します）・居眠りはしない（注意されます）・遅刻はしない・欠席しない <p>② 「学びを深めるために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の事前に予習ならびに終了後の復習を十分行うこと。 ・発音になれるため、テキストについているCDをきくこと。
	<p>評価</p> <p>中間試験45%、期末試験45% 出席10%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIが履修できます。スペイン語Iの知識は固定しますと外国語学習の上達が見えてきます。本校ではスペイン語技能検定試験講座あるため学生が資格の取れる環境に恵まれています。試験は1年に2回です。さらに、本校はスペインのレオン大学と国外協定校になっているため交換留学・派遣留学（1年）が可能です。希望者は休学することなく、海外の協定校で1年間学べることはこの科目の特徴の一つです。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-小波津 フェルナンド [法律・地行]	1年	質問や相談など授業終了後に回答します。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語Ⅰの続きです。スペイン語の基礎表現を発信できることは目標にします。さらに、スペイン語の文法構想を理解することでスペイン語の読書又は簡単な文章を日本語に訳す事が可能になります。スペイン語の複雑な文法事項に負けず、スペイン語Ⅰと同様、言語の学習と並行して、スペイン語圏世界の社会や文化事情に関するビデオ映像なども可能な限り鑑賞します。</p>	<p>外国語に興味を持たせて、自分は外国語をマスター出来る！そのヒントを与えてくれる科目にしたい！！ スペイン語圏はこんなに面白くて、こんなに日本と違うなと思わせる授業です。但し、せっかく学ぶのであれば、挨拶程度のレベルでは満足しないで下さい。 自らの積極性はとても大切にする授業です！</p>
到達目標	<p>① スペイン語の基礎を学ぶことによってスペイン語の特徴に近い言語（ポルトガル語・イタリア語・フランス語）の特徴も同時に理解する。コミュニケーション・スキルを磨く。 ② 授業を通して国際社会・異文化の理解を深める。自分の住んでいる地域との違いについて考える。 ③ 外国語が話せめすとと言えるように目標にします。コミュニケーション能力を高める。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の表現と文法の復習 (Hola!, Que tal? Como estan?)	スペイン語Ⅰの復習をする
	2	語根母音変化動詞 I: 欲する (querer)動詞	動詞の活用の復習・練習します
	3	語根母音変化動詞 II: 出来る (poder)動詞	動詞の活用の復習・練習します
	4	語根母音変化動詞 III: 注文する (pedir)動詞	動詞の活用の復習・練習します
	5	語根母音変化動詞 IV: 持つ、～しなければならない (tener)動詞	動詞の活用の復習・練習します
	6	ir動詞I: 行く	文章を書いてみる
	7	ir動詞II: 未来形の代用	自分の未来について書いてみる
	8	ir動詞III: ～しましょう!	文章を書いてみる
	9	疑問詞、指示形容詞	疑問文を書いてみる
	10	saber動詞	知っている事について書く
	11	conocer動詞	知っている場所と人について書く
	12	関係代名詞	文章を書いてみる
	13	第8課と第9課の復習	課題に取り込む
	14	普段は何をしていますか?: 日常生活を説明する	日常生活について書く
	15	出身地について説明する	課題に取り込む
	16	中間試験	復習する
	17	再帰動詞I (立つ、起きるなど)	文章を書いてみる
	18	形容詞の副詞化	練習する
	19	再帰動詞II (意味の強調、再帰受け身)	文章を書いてみる
	20	現在分詞	文章を書いてみる
	21	進行形、副詞的な働き	文章を書いてみる
	22	過去分詞	文章を書いてみる
	23	現在完了、形容詞的用法、受け身の表現	文章を書いてみる
	24	過去の表現。点過去: 『～した』	過去について書いてみる
	25	注意が必要な動詞	文章を書いてみる
	26	線過去: 『～していた、～なのだが』	過去の生活について書く
	27	不規則な線過去形動詞	文章を書いてみる
	28	未来形: 『～するだろう、～だろうか』	予定と希望を書いてみる
	29	不規則な未来形動詞	文章を書いてみる
30	スペイン語Ⅱの復習とまとめ	理解を深める、質問を準備する	
31	期末試験	復習する	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝日出版社 「ディエゴと日本再発見 - 初級スペイン語 -」 CD付 ISBN978-4-255-55058-9 C1087 Y23 00E) (スペイン語名：BIENVENIDOS A JAPON!)</p> <p>参考文献：辞書一冊：電子辞書 か『スペイン語ミニ辞典』（白水社）』 又は『現代スペイン語辞典』（白水社）』 又は 『西和中辞典』（小学館）』</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 「履修の心構え」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極性を見せる（質問します）・居眠りはしない（注意されます）・遅刻はしない・欠席しない <p>② 「学びを深めるために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の事前に予習ならびに終了後の復習を十分行うこと。 ・発音になれるため、テキストについているCDをきくこと。
	<p>評価</p> <p>中間試験45%、期末試験45% 出席10%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIIが履修できます。スペイン語IIの知識は固定しますと外国語学習の上達が見えてきます。スペイン語に近い言語構造のヨーロッパ言語に興味があれば、これらの言語の勉強はしやすくなります。この講義の終わるころにスペイン語の文法構造がある程度理解しています。さらに、単語が読めて、発音も出来ますので語彙力が増やせばスペイン語の習得は夢ではないと言えます。海外留学を考えても良い時期です。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	武田 優子[日文・社文]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	日常生活や身の回りのことについてスペイン語で表現する方法を学んでいきます。スペイン語圏の社会や文化、そこに住まう人々の生活や習慣に関するトピックも随時織り込んでいきます。	スペイン語は20以上の国と地域で話されているグローバル言語です。沖縄とスペイン語圏には、多くの人々の移住経験を通じた特別なつながりもあります。ヨーロッパ・アメリカ大陸に広がるスペイン語世界を学び、新しい角度から沖縄を考えてみませんか？
到達目標	(1) 日常生活に役立つ会話表現を学び、一週間の予定や生活習慣について、スペイン語で表現することができる。 (2) スペイン語の基礎文法を習得し、過去の表現を含む平易なスペイン語文を理解することができる。 (3) スペイン語圏の社会や文化、そこに住まう人々の生活や習慣に関する知識を豊かにする。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	後期ガイダンスと復習①	シラバスの熟読
	2	復習②	課題への取り組み
	3	Lección 8: お腹が空いています: 不規則動詞①tener	tenerの活用と用法を覚える
	4	ラテンアメリカを旅したいです: 不規則動詞②querer	quererの活用と用法を覚える
	5	三味線を弾けますか?: 不規則動詞③poder	poderの活用と用法を覚える
	6	ちゃんと食べてね: アドバイスする	p. 36-39の復習
	7	小テスト(第8課)と復習	小テストの準備
	8	Lección 9. 有名な寺を見学しましょう: 不規則動詞④ir	irの活用と用法を覚える
	9	バルセロナを知っていますか?: 不規則動詞⑤saberとconocer	音読、意味調べ、練習問題
	10	日曜日何をしますか?: 一週間の予定表を作成する	音読、意味調べ、練習問題
	11	スペイン語圏を知る: 疑問詞を用いる疑問文	p. 40-43の復習
	12	小テスト(第9課)と復習	小テストの準備
	13	Lección 10. 何時に起きますか?: 再帰動詞①	音読、意味調べ、練習問題
	14	靴を脱ぎますか?: 再帰動詞②	音読、意味調べ、練習問題
	15	スペインでは4つの言語が話されています: 再帰代名詞seの用法	音読、意味調べ、練習問題
	16	シャワーですか、お風呂ですか?: 生活習慣について話そう	p. 44-47の復習
	17	小テスト(第10課)と復習	小テストの準備
	18	Lección 11. すでにクリスマスパーティーを始めていますよ: 現在分詞と過去分詞	音読、意味調べ、練習問題
	19	もう宿題を終えました: 現在完了①完了	音読、意味調べ、練習問題
	20	メキシコ料理を食べたことがありますか?: 現在完了②経験	音読、意味調べ、練習問題
	21	スペイン映画を観ているところです: 現在進行中の出来事や行為	p. 48-51の復習
	22	小テスト(第11課)と復習	小テストの準備
	23	Lección 12. 温泉に入りました: 点過去①	点過去規則活用の練習
	24	昨日早起きました: 点過去②	点過去不規則活用の練習
	25	子供の頃はいつも早寝していました: 線過去	線過去の練習
	26	祖父は若い頃ペルーに移住しました: 点過去と線過去①	音読、意味調べ、練習問題
	27	祖父は若い頃ペルーに移住しました: 点過去と線過去②	p. 52-55の予習と復習
	28	小テスト(第12課)と復習	小テストの準備
	29	総復習	後期の学習をふりかえる
30	期末試験	後期の総復習	
31	まとめ	今後の課題発見	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】 尚真貴子・福地恭子・小波津フェルナンド・又吉パトリシア著『¡Bienvenidos a Japón! (ディエゴと日本再発見!)』朝日出版社、2013年。(2,415円)</p> <p>【参考書・資料】 授業資料を学習内容や進度に合わせて適宜配布します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回にオリエンテーションをしますので、必ず出席してください。学科指定と年次を確認しましょう。 ・授業回数の3分の1以上欠席した場合、単位取得できません。 ・ペアワークやグループワークをしますので、クラスメートと協力しましょう。 ・学習したフレーズを何度も音読してみてください。毎回必ず復習して、一歩ずつ着実に進んでいきましょう。 <p>学生時代の学びは、自分自身を生涯支えてくれます。</p>
	<p>評価</p> <p>平常点50%（出席、態度、参加、小テスト）、期末点50%（最終課題）をあわせて総合的に評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語I, IIを終了した方には、中級レベルのスペイン語III（前期）とスペイン語IV（後期）の履修がお勧めです。1年次に学習したスペイン語を深化・発展させていきます。レベルアップを目指す方、交換留学を希望する方は、6月に実施されるスペイン語検定5級を積極的に受験しましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-又吉 パトリシア [経済・地環・企シ・産情]	1年	授業終了後に教室で受けします。 (メールでの対応は行いません)	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語Ⅰの続きです。前期で学んだことを基礎にし、不規則動詞の活用を覚える。さらに語彙や表現力をアップし、スペイン語技能検定6級または5級レベルを目指す。</p>	<p>ミスに恐れず、積極的な授業への参加が望まれます。言葉を学ぶためには4技能(話す、書く、読む、聞く)が欠かせません。毎回予習、復習をし語彙や文法をしっかりと覚えればスペイン語の学習がより楽しくなります。更にスペイン語は沖縄県では多くの移民を中南米へ送り出したという歴史的な理由から、今日でも経済的・文化的な交流が活発です。きっと身近に感じられるでしょう!Animo</p>

学びの準備	到達目標
	<p>① スペイン語の動詞の直説法活用(現在、過去、未来形)を覚え、的確に使えるようになる。 ② スペイン語で日常生活での会話を身につけて、スペイン語圏のネイティブとコミュニケーションができるようになる。 ③ スペイン語圏の国々また沖縄や日本の文化、行事や人々の習慣などを話題にし、異文化間理解ができるようになる。 ④ スペイン語技能検定5級程度のスペイン語を理解できるようになる。</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	後期のガイダンスと前期で学んだ文法項目と表現の復習	シラバスをよむ、前期の復習
	2	前期の語彙と動詞の活用の復習、スペイン語技能検定6級の練習問題	音読、意味調べ、練習問題
	3	不規則動詞QUERERの直説法現在形の活用、語彙：洋服、色	音読、意味調べ、練習問題
	4	不規則動詞PODERの直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	5	QUERERとPODER動詞の復習	p. 36と38の復習
	6	第1回テスト：第8課 (QUERERとPODER動詞)	テスト勉強
	7	不規則動詞TENERの直説法現在形の活用、家族の語彙の復習	音読、意味調べ、練習問題
	8	不規則動詞TENERを使う慣用表現	音読、意味調べ、練習問題
	9	不規則動詞IRの直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	10	SABERとCONCER動詞の直説法現在形の活用と違い	音読、意味調べ、練習問題
	11	第8課と9課の復習	p36～43の復習
	12	第2回テスト：第8 (TENER動詞) と9課	テスト勉強
	13	助動詞の活用と使い方の復習 (グループで会話を作る)	第1回～12回の復習
	14	グループで会話の発表	グループで発表の準備
	15	再帰動詞の直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	16	一日の行動について語る、曜日と時刻の復習	音読、意味調べ、練習問題
	17	第10課の復習	p. 44～47の復習
	18	第3回テスト：第10課	テスト勉強
	19	現在分詞と直説法現在形進行形	音読、意味調べ、練習問題
	20	過去分詞、直説法現在形完了形	音読、意味調べ、練習問題
	21	現在完了形の活用を使って日記また履歴書を書く練習	第20回までの語彙と文法の復習
	22	スペイン語圏の国々のクリスマスの行事と習慣の紹介	p. 91～93音読、意味調べ
	23	第11課の復習	p. 48～51の復習
	24	第4回テスト：第11課	テスト勉強
	25	直説法点過去形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	26	不規則動詞の直説法点過去の活用	音読、意味調べ、練習問題
	27	直説法線過去過去の活用	音読、意味調べ、練習問題
	28	口頭テストのための準備、中南米の祭りの紹介	第10課～12課の復習
	29	第12課の復習	p. 52～55の復習
30	第5回テスト：第12課	テスト勉強	
31	口頭テスト、まとめ	前期と後期の学習をふりかえる	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『Bienvenidos a Japon!』 ディエゴと日本再発見!-初級スペイン語- 著者：尚真貴子、福地 恭子、小波津 フェルナンド、又吉 パトリシア（朝日出版社） 定価：2,300円 + 税 「スペイン語ミニ辞典」宮城・宮本編 白水社¥2,800/「西和中辞典」桑名一博、他編 小学科¥5,800/「和西辞典」有本、宮城、他 白水社¥4,500/「現代スペイン語辞典」宮城、山田、他 白水社¥4,000 ※スペイン語電子辞書も使用可</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <p>① 学科指定と年次を確認してからこのクラスに登録すること。初回に必ず出席すること。 ② 毎講義にテキスト、ノート、配布されたプリント、筆記用具などを必ず持参すること。 ③ 講義時間外にもテキストのCDを聞き、語彙、表現、動詞の活用をよく予習・練習すること。 ④ 講義内にはペアやグループワークなどがお行いますのでクラスメートと協力し、積極的に取り組むこと。 ⑤ 配布されたプリント、資料を大事にファイルすること。 ⑥ 授業中は、マナーを守ること（授業中の教室出入り時の許可、居眠り禁止、飲食の禁止など） ⑦ 講義中には携帯電話、スマートフォン、タブレットの使用は禁止です。 ⑧ その他は最初の講義で説明する。</p>
	<p>評価</p> <p>① QUIZと筆記テスト 60% 欠席する場合追試が行わいので注意すること。 ② 口頭テスト 10% ③ 宿題及び課題の提出 20% ④ 平常点（出席、授業参加、態度）10% 授業総時間数の1/3(10回)以上欠席した場合は単位を与えない。遅刻は減点とする。</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ・関連科目 ① スペイン語 I、II を終了した方には中級レベルのスペイン語III（前期）とスペイン語IV（後期）の履修がお勧めです。 ② 毎年6月と10月に実施されるスペイン語技能検定6級また5級に挑戦する。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-上地 リリア [人福]	1年	ptt139@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>1. スペイン語の規則動詞の現在形の活用を出来るようになり、簡単な分を作ることができる。</p> <p>2. 口頭での簡単な受け答えをできるようになる。</p> <p>3. ビデオ教材なども使用して、スペイン、ラテンアメリカ社会や文化に関する話題も身につけるようになる。</p>	<p>スペイン語入門Ⅰの続きです。今回は点過去形、線過去形、未来形の動詞活用を学びます。日常会話のより高度な段階をめざし、簡単なスペイン語の文章の講読が可能になるまでの語学力の習得を目的にする。また、スペイン語入門Ⅰと同様、音楽、視聴覚教材などを利用し、スペイン、中南米の社会・文化事情。生活習慣を紹介をします。</p>
到達目標	<p>(1) スペイン語の過去形、未来形の活用ができるようになります。</p> <p>(2) 口頭での受け答えに慣れ、簡単なコミュニケーションができるようになる。</p> <p>(3) スペイン語圏の社会や文化に関する話題を理解ができるようになる。</p> <p>(4) スペイン語検定試験の6級合格をめざす。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	スペイン語Ⅰの復習(1) テストと解説	シラバスをよく読むこと
	2	スペイン語Ⅰの復習(2) 補足説明	授業のおさらい
	3	スペイン語検定試験6級対策(1) アクセントの位置～現在形規則動詞活用	練習問題の復習
	4	スペイン語検定試験6級対策(2) 不規則動詞 ser / estar 動詞の応用	同上
	5	querer 動詞活用・応用	練習問の宿題
	6	poder 動詞活用・応用	同上
	7	pedir 動詞活用・応用	同上
	8	tener 動詞活用・応用	同上
	9	ir 動詞活用・応用	同上
	10	venir 動詞活用・応用	同上
	11	saber / conocer 動詞活用・応用	同上
	12	曜日・月・会話練習	練習問題の復習
	13	8課～9課の復習	テスト勉強
	14	小テスト	テストの見直し
	15	再帰動詞現在形活用・応用	練習問題の宿題
	16	現在分詞・現在進行形 -ar 活用・応用	同上
	17	現在進行形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	18	過去分詞 ・ 現在完了 -ar 動詞活用・応用	同上
	19	現在完了 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	20	点過去形 -ar 動詞活用・応用	同上
	21	点過去形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	22	線過去形 -ar 動詞活用・応用	同上
	23	線過去形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	24	点過去形不規則動詞活用・応用	同上
	25	線過去形不規則動詞 ・ 応用	練習問題の復習
	26	不規則動詞の復習・クイズ	テスト勉強
	27	未来形規則動詞活用・応用	練習問題の宿題
	28	未来形不規則動詞活用・応用	同上
	29	好みや趣味を使って会話練習	練習の復習
30	スペイン語Ⅱの総復習	テストの勉強	
31	期末試験 ・ まとめ	テストの見直し	

	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>「Bienvenidos a Japon」 Makiko Sho, K. Fukuchi, F. Kohatsu, P. Matayoshi 著 (朝日出版社) 授業の進行状況によって作成したプリントを使用する。</p>
学 び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>必ず復習してから授業に出席する。 授業中に携帯電話、スマートフォンなどの通信機器類の使用は禁止！ 質問や相談など授業時間に回答します。 積極的な授業への参加が望まれます。 言語を学ぶには失敗はつきものです。ミスを恐れずに一緒に頑張りましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>テスト3回 X 30点 = 90点、 会話のオーラルチェック、授業への参加 10点 欠席、遅刻は減点の対象になります。 授業を8回以上欠席した学生には、単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語Ⅱを受講した学生は、スペイン語Ⅲの受講を勧めます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-上地 リリア [全学]	全学年	ptt139@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>1. スペイン語の規則動詞の現在形の活用を出来るようになり、簡単な文を作ることができる。</p> <p>2. 口頭での簡単な受け答えをできるようにする。</p> <p>3. ビデオ教材なども使用して、スペイン、ラテンアメリカの社会や文化に関する話題も身に着けるようになる。</p>	<p>スペイン語入門Ⅰの続きです。今回は点過去形、線過去形、未来形の動詞活用を学びます。日常会話のより高度な段階をめざし、簡単なスペイン語の文章の購読が可能になるまでの語学力の習得を目的にする。また、スペイン語入門Ⅰと同様、音楽、視聴覚教材などを利用し、文法及びスペインと中南米の社会・文化事情・生活習慣の紹介をしていきます。</p>
到達目標	<p>(1) スペイン語の過去形、未来形の活用ができるようになります。</p> <p>(2) 口頭での受け答えに慣れ、簡単なコミュニケーションができるようになる。</p> <p>(3) スペイン語圏の社会や文化に関する話題を理解ができるようになる。</p> <p>(4) スペイン語検定試験の6級合格をめざす。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	スペイン語Ⅰの復習（1） テストと解説	シラバスをよく読むこと
	2	スペイン語Ⅰの復習（2） 補足説明	授業のおさらい
	3	スペイン語検定試験6級対策（1） アクセントの位置～現在形規則動詞活用	練習問題の復習
	4	スペイン語検定試験6級対策（2） 不規則動詞 ser / estar 動詞の応用	同上
	5	querer 動詞活用・応用	練習問題の復習
	6	poder 動詞活用・応用	同上
	7	pedir 動詞活用・応用	同上
	8	tener 動詞活用・応用	同上
	9	ir 動詞活用・応用	同上
	10	venir 動詞活用・応用	同上
	11	saber / conocer 動詞活用・応用	同上
	12	曜日・月・会話練習	練習問題の復習
	13	8課～9課の復習	テストの勉強
	14	小テスト	テストの見直し
	15	再帰動詞現在形活用・応用	練習問題の宿題
	16	現在分詞・現在進行形 -ar 活用・応用	同上
	17	現在進行形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	18	過去分詞 ・ 現在完了 -ar 動詞活用・応用	同上
	19	現在完了 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	20	点過去形 -ar 動詞活用・応用	同上
	21	点過去形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	22	線過去形 -ar 動詞活用・応用	同上
	23	線過去形 -er, -ir 動詞活用・応用	同上
	24	点過去形不規則動詞活用・応用	同上
	25	線過去形不規則動詞 ・ 応用	練習問題の復習
	26	不規則動詞の復習・クイズ	テストの勉強
	27	未来形規則動詞活用・応用	練習の宿題
	28	未来形不規則動詞活用・応用	同上
	29	好みや趣味を使って会話練習	練習の復習
30	スペイン語Ⅱの総復習	テストの勉強	
31	期末試験 ・ まとめ	テストの見直し	

	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『Bienvenidos a Japon』 Makiko Sho, K. Fukuchi, F. Kohatsu, P. Matayoshi 著 (朝日出版社) 授業の進行状況によって作成したプリントを使用する。</p>
<p>学 び の 実 践</p>	<p>学びの手立て</p> <p>必ず復習してから授業に出席する。 授業中に携帯電話、スマートフォンなどの通信機器類の使用は禁止！ 質問や相談など授業時間に回答します。 積極的な授業への参加が望まれます。 言語を学ぶには失敗はつきものです。ミスを恐れずに一緒に頑張りましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>テスト3回 X 30点 = 90点、 会話のオーラルチェック、授業への参加 10点 欠席、遅刻は減点の対象になります。 授業を8回以上欠席した学生には、単位を与えない。</p>
<p>学 び の 継 続</p>	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語Ⅱを受講した学生は、スペイン語Ⅲの受講を勧めます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-又吉 パトリシア [全学科]	2年	授業終了後に教室で受けします。 (メールでの対応は行いません)	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	スペイン語Ⅰの続きです。前期で学んだことを基礎にし、不規則動詞の活用を覚える。さらに語彙や表現力をアップし、スペイン語技能検定6級または5級レベルを目指す。	ミスに恐れず、積極的な授業への参加が望まれます。言葉を学ぶためには4技能(話す、書く、読む、聞く)が欠かせません。毎回予習、復習をし語彙や文法をしっかりと覚えればスペイン語の学習がより楽しくなります。更にスペイン語は沖縄県では多くの移民を中南米へ送り出したという歴史的な理由から、今日でも経済的・文化的な交流が活発です。きっと身近に感じられるでしょう!Animo

到達目標
① スペイン語の動詞の直説法活用(現在、過去、未来形)を覚え、的確に使えるようになる。 ② スペイン語で日常生活での会話を身につけて、スペイン語圏のネイティブとコミュニケーションができるようになる。 ③ スペイン語圏の国々また沖縄や日本の文化、行事や人々の習慣などを話題にし、異文化間理解ができるようになる。 ④ スペイン語技能検定5級程度のスペイン語を理解できるようになる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	後期のガイダンスと前期で学んだ文法項目と表現の復習	シラバスをよむ、前学期の復習
	2	前期の語彙と動詞の活用の復習、スペイン語技能検定6級の練習問題	音読、意味調べ、練習問題
	3	不規則動詞QUERERの直説法現在形の活用、語彙：洋服、色	音読、意味調べ、練習問題
	4	不規則動詞PODERの直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	5	QUERERとPODER動詞の復習	p. 36と38の復習
	6	第1回テスト：第8課 (QUERERとPODER動詞)	テスト勉強
	7	不規則動詞TENERの直説法現在形の活用、家族の語彙の復習	音読、意味調べ、練習問題
	8	不規則動詞TENERを使う慣用表現	音読、意味調べ、練習問題
	9	不規則動詞IRの直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	10	SABERとCONCER動詞の直説法現在形の活用と違い	音読、意味調べ、練習問題
	11	第8課と9課の復習	p36～43の復習
	12	第2回テスト：第8 (TENER動詞) と9課	テスト勉強
	13	助動詞の活用と使い方の復習 (グループで会話を作る)	第1回～12回の復習
	14	グループで会話の発表	グループで発表の準備
	15	再帰動詞の直説法現在形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	16	一日の行動について語る、曜日と時刻の復習	音読、意味調べ、練習問題
	17	第10課の復習	p. 44～47の復習
	18	第3回テスト：第10課	テスト勉強
	19	現在分詞と直説法現在形進行形	音読、意味調べ、練習問題
	20	過去分詞、直説法現在形完了形	音読、意味調べ、練習問題
	21	現在完了形の活用を使って日記また履歴書を書く練習	第20回までの語彙と文法の復習
	22	スペイン語圏の国々のクリスマスの行事と習慣の紹介	p. 91～93音読、意味調べ
	23	第11課の復習	p. 48～51の復習
	24	第4回テスト：第11課	テスト勉強
	25	直説法点過去形の活用	音読、意味調べ、練習問題
	26	不規則動詞の直説法点過去の活用	音読、意味調べ、練習問題
	27	直説法線過去過去の活用	音読、意味調べ、練習問題
	28	口頭テストのための準備、中南米の祭りの紹介	第10課～12課の復習
	29	第12課の復習	p. 52～55の復習
30	第5回テスト：第12課	テスト勉強	
31	口頭テスト、まとめ	前期と後期の学習をふりかえる	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>『Bienvenidos a Japon!』 ディエゴと日本再発見!-初級スペイン語- 著者：尚真貴子、福地 恭子、小波津 フェルナンド、又吉 パトリシア（朝日出版社） 定価：2,300円 + 税 「スペイン語ミニ辞典」宮城・宮本編 白水社¥2,800/「西和中辞典」桑名一博、他編 小学科¥5,800/「和西辞典」有本、宮城、他 白水社¥4,500/「現代スペイン語辞典」宮城、山田、他 白水社¥4,000 ※スペイン語電子辞書も使用可</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <p>① 学科指定と年次を確認してからこのクラスに登録すること。初回に必ず出席すること。 ② 毎講義にテキスト、ノート、配布されたプリント、筆記用具などを必ず持参すること。 ③ 講義時間外にもテキストのCDを聞き、語彙、表現、動詞の活用をよく予習・練習すること。 ④ 講義内にはペアやグループワークなどがお行いますのでクラスメートと協力し、積極的に取り組むこと。 ⑤ 配布されたプリント、資料を大事にファイルすること。 ⑥ 授業中は、マナーを守ること（授業中の教室出入り時の許可、居眠り禁止、飲食の禁止など） ⑦ 講義中には携帯電話、スマートフォン、タブレットの使用は禁止です。 ⑧ その他は最初の講義で説明する。</p>
	<p>評価</p> <p>① QUIZと筆記テスト 60% 欠席する場合追試が行わいので注意すること。 ② 口頭テスト 10% ③ 宿題及び課題の提出 20% ④ 平常点（出席、授業参加、態度）10% 授業総時間数の1/3(10回)以上欠席した場合は単位を与えない。遅刻は減点とする。</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ・関連科目 ① スペイン語 I、II を終了した方には中級レベルのスペイン語III（前期）とスペイン語IV（後期）の履修がお勧めです。 ② 毎年6月と10月に実施されるスペイン語技能検定6級また5級に挑戦する。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-小波津 フェルナンド [英米]	1年	質問や相談など授業終了後に回答します。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語Ⅰの続きです。スペイン語の基礎表現を発信できることは目標にします。さらに、スペイン語の文法構想を理解することでスペイン語の読書又は簡単な文章を日本語に訳す事が可能になります。スペイン語の複雑な文法事項に負けず、スペイン語Ⅰと同様、言語の学習と並行して、スペイン語圏世界の社会や文化事情に関するビデオ映像なども可能な限り鑑賞します。</p>	<p>外国語に興味を持たせて、自分は外国語をマスター出来る！そのヒントを与えてくれる科目にしたい！！ スペイン語圏はこんなに面白くて、こんなに日本と違うなと思わせる授業です。但し、せっかく学ぶのであれば、挨拶程度のレベルでは満足しないで下さい。 自らの積極性はとても大切にする授業です！</p>

学びの準備	到達目標
	<p>① スペイン語の基礎を学ぶことによってスペイン語の特徴に近い言語（ポルトガル語・イタリア語・フランス語）の特徴も同時に理解する。コミュニケーション・スキルを磨く。 ② 授業を通して国際社会・異文化の理解を深める。自分の住んでいる地域との違いについて考える。 ③ 外国語が話せまうと言えるように目標にします。コミュニケーション能力を高める。</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の表現と文法の復習 (Hola!, Que tal? Como estan?)	スペイン語Ⅰの復習をする
	2	語根母音変化動詞 I: 欲する (querer)動詞	動詞の活用の復習・練習します
	3	語根母音変化動詞 II: 出来る (poder)動詞	動詞の活用の復習・練習します
	4	語根母音変化動詞 III: 注文する (pedir)動詞	動詞の活用の復習・練習します
	5	語根母音変化動詞 IV: 持つ、～しなければならない (tener)動詞	動詞の活用の復習・練習します
	6	ir動詞I: 行く	文章を書いてみる
	7	ir動詞II: 未来形の代用	自分の未来について書いてみる
	8	ir動詞III: ～しましょう!	文章を書いてみる
	9	疑問詞、指示形容詞	疑問文を書いてみる
	10	saber動詞	知っている事について書く
	11	conocer動詞	知っている場所と人について書く
	12	関係代名詞	文章を書いてみる
	13	第8課と第9課の復習	課題に取り込む
	14	普段は何をしていますか?: 日常生活を説明する	日常生活について書く
	15	出身地について説明する	課題に取り込む
	16	中間試験	復習する
	17	再帰動詞I (立つ、起きるなど)	文章を書いてみる
	18	形容詞の副詞化	復習する
	19	再帰動詞II (意味の強調、再起受け身)	文章を書いてみる
	20	現在分詞	文書を書いてみる
	21	進行形、副詞的な働き	文章を書いてみる
	22	過去分詞	文書を書いてみる
	23	現在完了、形容詞的用法、受け身の表現	文書を書いてみる
	24	過去の表現。点過去: 『～した』	過去について書いてみる
	25	注意が必要な動詞	文書を書いてみる
	26	線過去: 『～していた、～なのだが』	過去の生活について書く
	27	不規則な線過去形動詞	文書を書いてみる
	28	未来形: 『～するだろう、～だろうか』	予定と希望を書いてみる
	29	不規則な未来形動詞	文書を書いてみる
30	スペイン語Ⅱの復習とまとめ	理解を深める、質問を準備する	
31	期末試験	復習する	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：朝日出版社 「ディエゴと日本再発見 - 初級スペイン語 -」 CD付 ISBN978-4-255-55058-9 C1087 Y23 00E) (スペイン語名：BIENVENIDOS A JAPON!)</p> <p>参考文献：辞書一冊：電子辞書 か『スペイン語ミニ辞典』（白水社）』 又は『現代スペイン語辞典』（白水社）』 又は 『西和中辞典』（小学館）』</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>① 「履修の心構え」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極性を見せる（質問します）・居眠りはしない（注意されます）・遅刻はしない・欠席しない <p>② 「学びを深めるために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の事前に予習ならびに終了後の復習を十分行うこと。 ・発音になれるため、テキストについているCDをきくこと。
	<p>評価</p> <p>中間試験45%、期末試験45% 出席10%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIIが履修できます。スペイン語IIの知識は固定しますと外国語学習の上達が見えてきます。スペイン語に近い言語構造のヨーロッパ言語に興味があれば、これらの言語の勉強はしやすくなります。この講義の終わるころにスペイン語の文法構造がある程度理解しています。さらに、単語が読めて、発音も出来ますので語彙力が増やせばスペイン語の習得は夢ではないと言えます。海外留学を考えても良い時期です。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅲ	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	武田 優子 [全学科]	2年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語I, IIに続く中級レベルのクラスです。スペイン語における時制の概念（現在、過去、未来の表現）を体系的に把握しながら、授業内アクティビティや音響・映像資料等を用いて、日常生活で使われる平易な表現を実際に運用できるようにしていきます。スペイン語圏の文化や生活について随時ふれ、スペイン語世界の立体的な理解を目指します。</p>	<p>スペイン語は20以上の国と地域で話されているグローバル言語です。沖縄とスペイン語圏には、多くの人々の移住経験を通じた特別なつながりもあります。ヨーロッパ・アメリカ大陸に広がるスペイン語世界を学び、新しい角度から沖縄を考えてみませんか？</p>
	到達目標	
	<p>(1) スペイン語における時制の概念を体系的に理解し、スペイン語検定5級程度のスペイン語力をつける。 (2) 日常生活に役立つ会話表現を学び、勧誘、依頼、命令などを含むコミュニケーションをスペイン語で行うことができる。 (3) スペイン語学習を通じてスペイン語圏の社会文化への知的好奇心を高め、世界観を広げる。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンスと復習①	シラバスの熟読
	2	復習②	課題への取り組み
	3	復習③	課題への取り組み
	4	復習④	課題への取り組み
	5	スペイン語圏トピック①	課題への取り組み
	6	過去を語る1-①	課題への取り組み
	7	過去を語る1-②	課題への取り組み
	8	過去を語る1-③	課題への取り組み
	9	スペイン語圏トピック②	課題への取り組み
	10	過去を語る2-①	課題への取り組み
	11	過去を語る2-②	課題への取り組み
	12	過去を語る2-③	課題への取り組み
	13	スペイン語圏トピック③	課題への取り組み
	14	復習	課題への取り組み
	15	中間テスト	テスト準備
	16	未来を語る1-①	課題への取り組み
	17	未来を語る1-②	課題への取り組み
	18	未来を語る2-①	課題への取り組み
	19	未来を語る2-②	課題への取り組み
	20	スペイン語圏トピック④	課題への取り組み
	21	時制のまとめ①	課題への取り組み
	22	時制のまとめ②	課題への取り組み
	23	勧誘表現	課題への取り組み
	24	依頼表現	課題への取り組み
	25	命令文①	課題への取り組み
	26	命令文②	課題への取り組み
	27	命令文③	課題への取り組み
	28	スペイン語圏トピック⑤	課題への取り組み
	29	総復習	課題への取り組み
30	期末テスト	テスト準備	
31	まとめ	今後の課題発見	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントを配布します。 ・辞書は毎回必ず持参して下さい。 ・スペイン語I, IIで使用したテキストを引き続き参照します。
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回にオリエンテーションをしますので、必ず出席してください。 ・授業回数の3分の1以上欠席した場合、単位取得できません。 ・みなさんはスペイン語を使ってどのようなことをしてみたいでしょうか、想像してみてください。夢をもち、その実現に向けて一步一步進んでいきましょう。学生時代の学びは、自分自身を生涯支えてくれます。
	<p>評価</p> <p>平常点50%（出席、態度、参加、中間テスト）、期末点（期末テスト）50%をあわせて総合的に評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IIIの単位を取得した方には、スペイン語IVの履修がお勧めです。自分の意見を表明したり、感情を表現する方法を学びながら、スペイン語におけるコミュニケーションのあり方を学んでいきます。交換留学希望者やスペイン語が好きだという方は、ぜひ履修して下さい。スペイン語検定5級の受験もお勧めです。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	スペイン語Ⅳ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	武田 優子 [全学科]	2年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>スペイン語Ⅰ, Ⅱ, Ⅲに続く中級第2ステージのクラスです。スペイン語文法における接続法を体系的に学び、自分の考えや意見、感情、願望などを異文化状況で表現する方法を会得します。スペイン語と日本語というふたつの異なる言語世界の深層に触れ、異文化と自文化についての知見を深めていきましょう。</p>	<p>スペイン語は20以上の国と地域で話されているグローバル言語です。沖縄とスペイン語圏には、多くの人々の移住経験を通じた特別なつながりもあります。ヨーロッパ・アメリカ大陸に広がるスペイン語世界を学び、新しい角度から沖縄を考えてみませんか？</p>
到達目標	<p>(1) スペイン語文法を一通り終了し、スペイン語検定5～4級程度のスペイン語力をつける。 (2) 接続法を用いて、自分の考えや意見、感情、願望などをコミュニケーションの中で表現できるようになる。 (3) スペイン語学習を通じて日本語の世界を見つめ直し、世界観を広げる。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンスと復習①	シラバスの熟読
	2	これまでの復習②	課題への取り組み
	3	これまでの復習③	課題への取り組み
	4	接続法の導入①	課題への取り組み
	5	接続法の導入②	課題への取り組み
	6	接続法1-①：願望・依頼、命令の表現	課題への取り組み
	7	接続法1-②：感情の表現	課題への取り組み
	8	接続法1-③：考え・意見の表明	課題への取り組み
	9	接続法1-④：価値判断	課題への取り組み
	10	スペイン語圏トピック①	課題への取り組み
	11	復習	課題への取り組み
	12	接続法2-①：求人広告を読む	課題への取り組み
	13	接続法2-②：部屋探しする	課題への取り組み
	14	接続法3-①：これから起こりうることの表現	課題への取り組み
	15	接続法3-②：目的を表わず表現	課題への取り組み
	16	接続法4：願望表現～でありますように	課題への取り組み
	17	スペイン語圏トピック②	課題への取り組み
	18	復習	課題への取り組み
	19	確認テスト	テスト準備
	20	条件文①	課題への取り組み
	21	条件文②	課題への取り組み
	22	条件文③	課題への取り組み
	23	総合演習	課題への取り組み
	24	総合演習	課題への取り組み
	25	総合演習	課題への取り組み
	26	総合演習	課題への取り組み
	27	総合演習	課題への取り組み
	28	総合演習	課題への取り組み
	29	総復習	課題への取り組み
30	期末テスト	テスト準備	
31	まとめ	今後の課題発見	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントを配布します。 ・辞書は毎回必ず持参して下さい。 ・スペイン語I, IIで使用したテキストを引き続き参照します。
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回にオリエンテーションをしますので、必ず出席してください。 ・授業回数の3分の1以上欠席した場合、単位取得できません。 ・みなさんはスペイン語を使ってどのようなことをしてみたいでしょうか、想像してみてください。夢をもち、その実現に向けて一步一步進んでいきましょう。学生時代の学びは、自分自身を生涯支えてくれます。
評価	<p>評価</p> <p>平常点50%（出席、態度、参加、中間テスト）、期末点（期末テスト）50%をあわせて総合的に評価します。</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>スペイン語IVの単位を修得した方は、これまで蓄積してきたスペイン語の知識をもとに、スペイン語を話す人々の世界をさらに探求してみませんか。上級の外国語研究I（前期）と外国語研究II（後期）の受講がお勧めです。交換留学希望者やスペイン語が好きな方は、ぜひ履修して下さい。さらなるレベルアップを目指す方には、スペイン語検定5級4級にもチャレンジしてください。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-顔 瑾 [人福]	1年	ptt414@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 中国語初級レベルの会話力を身につけ、実際に応用できる中国語の習得を目指します。 また中国の生活習慣や社会文化も紹介し、異文化への理解を深めることができるようにします。	メッセージ 初心者でも正確に発音できるように指導します。学生が直面しやすい場面や話しやすい話題、そして覚えやすいセンテンスなどを分かりやすく教え、実践的な中国語を話せるようにします。 中国語のクラスは学科と学年指定が優先します。このクラスは総合文化学部(人間福祉学科)の一年次の学生が対象です。中国語に興味を持ち、積極的に取り込む学生を歓迎します。
	到達目標 ・正しい発音のマスターに重点を置き、聞く・話す・読む・書く訓練を繰り返し、いろいろな場面ですぐ使える簡単な会話能力を身につけることを目標とします。 ・中国語の基本単語及び基本文型を習得し、自分で中国語の表現をできるようにします。 ・異文化への理解を深めながら、中国語の表現を介して、自分のコミュニケーション・スキルアップを目指します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション、中国語について	シラバスをよく読むこと
	2	中国語の発音 声調、音節	事前学習単語シート
	3	中国語の発音 母音①; 挨拶文: こんにちは!	事前学習単語シート
	4	中国語の発音 母音②; 挨拶文: おはよう~	事前学習単語シート
	5	中国語の発音 子音①; 挨拶文: お久しぶり	事前学習単語シート
	6	中国語の発音 子音②; 挨拶文: どうぞおかけ下さい	事前学習単語シート
	7	発音の復習	事前学習単語シート
	8	テキスト: お国はどこですか。	事前学習単語シート
	9	文法: 動詞「是」、いろいろな疑問文	事前学習単語シート
	10	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	11	テキスト: お名前は?	事前学習単語シート
	12	文法: 姓とフルネームの言い方と尋ね方	事前学習単語シート
	13	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	14	テキスト: 何を食べたい?	事前学習単語シート
	15	文法: 動詞文、選択疑問文	事前学習単語シート
	16	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	17	テキスト: 図書館に行きたい	事前学習単語シート
	18	文法: 連動文、助動詞「想」	事前学習単語シート
	19	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	20	テキスト: キャンパスの中に銀行はありますか。	事前学習単語シート
	21	文法: 動詞「有」と「在」	事前学習単語シート
	22	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	23	テキスト: 今日は何曜日?	事前学習単語シート
	24	文法: 年月日、曜日の言い方	事前学習単語シート
	25	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	26	テキスト: 中国語は難しいですか。	事前学習単語シート
	27	文法: 形容詞の文、時刻の言い方	事前学習単語シート
	28	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
29	総復習	総復習	
30	共通テスト	総復習	
31	期末テスト	総復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：いまはじめよう！アクティブラーニング初級中国語 朝日出版社 参考文献：しゃべっていいとも中国語 朝日出版社 また、授業中に練習用資料を配布したり、中国を紹介するDVDを見せたりします。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回出欠確認を行います。 ・予習・復習をしっかり行い、「事前学習単語シート」を予習の課題とします。 ・話すことが目的です。会話練習を積極的に参加し、声を出して練習に取り込めましょう。
学 び の 継 続	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学共通テストがあります。(60%) ・本クラスの評価は40% 每課小テスト 学習態度、予習復習課題の完成状況、授業への取り組み状況などで総合判断します ・総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目「中国語II」への継続的な学習を薦めます。 「中国語I」で学習した内容の定着を図りながら、より幅広い表現を、より自由に運用できるようにさらなるレベルアップすることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-顔 瑾 [日文]	1年	ptt414@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい 中国語初級レベルの会話力を身につけ、実際に応用できる中国語の習得を目指します。 また中国の生活習慣や社会文化も紹介し、異文化への理解を深めることができるようにします。	メッセージ 初心者でも正確に発音できるように指導します。学生が直面しやすい場面や話しやすい話題、そして覚えやすいセンテンスなどを分かりやすく教え、実践的な中国語を話せるようにします。 中国語のクラスは学科と学年指定が優先します。このクラスは総合文化学部(日本文化学科)の一年次の学生が対象です。中国語に興味を持ち、積極的に取り込む学生を歓迎します。
	到達目標 ・正しい発音のマスターに重点を置き、聞く・話す・読む・書く訓練を繰り返し、いろいろな場面ですぐ使える簡単な会話能力を身につけることを目標とします。 ・中国語の基本単語及び基本文型を習得し、自分で中国語の表現をできるようにします。 ・異文化への理解を深めながら、中国語の表現を介して、自分のコミュニケーション・スキルアップを目指します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション、中国語について	シラバスをよく読むこと
	2	中国語の発音 声調、音節	事前学習単語シート
	3	中国語の発音 母音①; 挨拶文: こんにちは!	事前学習単語シート
	4	中国語の発音 母音②; 挨拶文: おはよう~	事前学習単語シート
	5	中国語の発音 子音①; 挨拶文: お久しぶり	事前学習単語シート
	6	中国語の発音 子音②; 挨拶文: どうぞおかけ下さい	事前学習単語シート
	7	発音の復習	事前学習単語シート
	8	テキスト: お国はどこですか。	事前学習単語シート
	9	文法: 動詞「是」、いろいろな疑問文	事前学習単語シート
	10	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	11	テキスト: お名前は?	事前学習単語シート
	12	文法: 姓とフルネームの言い方と尋ね方	事前学習単語シート
	13	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	14	テキスト: 何を食べたい?	事前学習単語シート
	15	文法: 動詞文、選択疑問文	事前学習単語シート
	16	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	17	テキスト: 図書館に行きたい	事前学習単語シート
	18	文法: 連動文、助動詞「想」	事前学習単語シート
	19	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	20	テキスト: キャンパスの中に銀行はありますか。	事前学習単語シート
	21	文法: 動詞「有」と「在」	事前学習単語シート
	22	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	23	テキスト: 今日は何曜日?	事前学習単語シート
	24	文法: 年月日、曜日の言い方	事前学習単語シート
	25	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	26	テキスト: 中国語は難しいですか。	事前学習単語シート
	27	文法: 形容詞の文、時刻の言い方	事前学習単語シート
	28	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
29	総復習	総復習	
30	共通テスト	総復習	
31	期末テスト	総復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：いまはじめよう！アクティブラーニング初級中国語 朝日出版社 参考文献：しゃべっていいとも中国語 朝日出版社 また、授業中に練習用資料を配布したり、中国を紹介するDVDを見せたりします。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回出欠確認を行います。 ・予習・復習をしっかり行い、「事前学習単語シート」を予習の課題とします。 ・話すことが目的です。会話練習を積極的に参加し、声を出して練習に取り込めましょう。
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学共通テストがあります。(60%) ・本クラスの評価は40% 每課小テスト 学習態度、予習復習課題の完成状況、授業への取り組み状況などで総合判断します ・総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目「中国語II」への継続的な学習を薦めます。 「中国語I」で学習した内容の定着を図りながら、より幅広い表現を、より自由に運用できるように、さらなるレベルアップすることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金田 知子 [企シ・産情]	1年	講義終了後に教室で受け付けます	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この講義では、中国の標準語である「普通話」を学びます。中国語初級レベルの中国語知識を学びながら、実用中国語コミュニケーション力を身につけるように指導します。一年を通して、基礎中国語の聞く・話す・読む・書くと言う総合的なスキルを身につけることを目指します。	中国語の発音は難しいとされています。発音の繰り返し練習することに重点を置き、常に個人の発音チェックを行います。単語を暗記しなければ表現ができないので、単語の聞き取り豆テストも実施します。また、教材の内容に合わせ中国の事情なども紹介し、異文化への理解を深めるよう工夫します。中国語のクラスは、学科と学年指定が優先します。
到達目標	具体的な達成目標は以下の通りです。 ① ピンインを正確に発音することと聞き取れること ② 新出単語を暗記すること ③ 簡単な中国語会話ができること ④ 自ら中国語で表現できること ⑤ 簡単な中国語で文章作成すること 最終的には、中国語の正確な発音及び基本文法知識を習得し、よく使う単語とフレーズを覚えて、中国語でコミュニケーション力・スキルアップする目標を達成ことを期待します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	ウォミングアップ 中国と中国語	自身の達成目標を設定する
	2	声調・単母音	CDを聞き、聞き取り練習
	3	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	4	複合母音	CDを聞き、聞き取り練習
	5	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	6	子音	CDを聞き、聞き取り練習
	7	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	8	鼻母音	CDを聞き、聞き取り練習
	9	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	10	発音の変化・練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	11	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	12	総合練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	13	第1課 あなたは中国人ですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	14	会話・ドリルA	CDを聞く
	15	本文・ドリルB	文章を訳す
	16	チェックテスト	実践練習
	17	第2課 あなたの専攻は何ですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	18	会話・ドリルA	CDを聞く
	19	本文・ドリルB	文章を訳す
	20	チェックテスト	実践練習
	21	第3課 あなたはどこに行きますか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	22	会話・ドリルA	CDを聞く
	23	本文・ドリルB	文章を訳す
	24	チェックテスト	実践練習
	25	第4課 お忙しいですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	26	会話・ドリルA	CDを聞く
	27	本文・ドリルB	文章を訳す
	28	チェックテスト	実践練習
29	総合復習	総復習をする	
30	全校統一習得度テスト	弱点を発見し克服する	
31	まとめ・目標達成度確認		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 《彩香と李陽》総合的に学ぶ初級中国語 顧春芳・張麗 著 白帝社 定価〔本体2300円＋税〕</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 中国語学習目標を達成するため、以下の心構えを持って欲しいです。</p> <p>① 大きな声で発音を練習すること ② 教材のCDを聞くこと ③ 単語を暗記すること ④ 積極的に参加すること ⑤ 予習と復習すること ⑥ 課ごとの小テストを受けること</p> <p>注意事項：中国語Ⅱの登録条件は「中国語Ⅰ履修済み」或いは同等の語学習得済み学生のみです。</p>
	<p>評価 学期末に中国語受講者全員を対象に「習得度テスト」を実施します。このテストで合格（60％）以上した学生のみ次のような基準で成績評価します。 「習得度テスト」（50％）とクラスのチェックテスト（50％）の割合で評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>① 基礎中国語の知識とスキルを身につけましたので、是非中級クラスの講義を登録し、レベルアップ中国語学習を続けて下さい。 ② 夏休みに本校の海外提携校「天津外国語大学」への短期研修に参加することをお勧めする。 ③ 中国語検定試験にチャレンジする。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金田 知子 [地行]	1年	授業中または講義終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この講義では、中国の標準語である「普通話」を学びます。中国語初級レベルの中国語知識を学びながら、実用中国語コミュニケーション力を身につけるように指導します。一年を通して、基礎中国語の聞く・話す・読む・書くと言う総合的なスキルを身につけることを目指します。	中国語の発音は難しいとされています。発音の繰り返し練習することに重点を置き、常に個人の発音チェックを行います。単語を暗記しなければ表現ができないので、単語の聞き取り豆テストも実施します。また、教材の内容に合わせ中国の事情なども紹介し、異文化への理解を深めるよう工夫します。中国語のクラスは、学科と学年指定が優先します。
到達目標	具体的な達成目標は以下の通りです。 ① ピンインを正確に発音することと聞き取れること ② 新出単語を暗記すること ③ 簡単な中国語会話ができること ④ 自ら中国語で表現できること ⑤ 簡単な中国語で文章作成すること。 最終的には、中国語の正確な発音及び基本文法知識を習得し、よく使う単語とフレーズを覚えて、中国語でコミュニケーション力・スキルアップする目標の達成することを期待します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	ウォーミングアップ 中国と中国語	自身の達成目標を設定する
	2	声調・単母音	CDを聞き、聞き取り練習
	3	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	4	複合母音	CDを聞き、聞き取り練習
	5	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	6	子音	CDを聞き、聞き取り練習
	7	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	8	鼻母音	CDを聞き、聞き取り練習
	9	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	10	発音の変化・練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	11	練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	12	総合練習・チェックテスト	CDを聞き、聞き取り練習
	13	第1課 あなたは中国人ですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	14	会話・ドリルA	CDを聞く
	15	本文・ドリルB	文章を訳す
	16	チェックテスト	実践練習
	17	第2課 あなたの専攻は何ですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	18	会話・ドリルA	CDを聞く
	19	本文・ドリルB	文章を訳す
	20	チェックテスト	実践練習
	21	第3課 あなたはどこに行きますか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	22	会話・ドリルA	CDを聞く
	23	本文・ドリルB	文章を訳す
	24	チェックテスト	実践練習
	25	第4課 お忙しいですか？ 単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	26	会話・ドリルA	CDを聞く
	27	本文・ドリルB	文章を訳す
	28	チェックテスト	実践練習
29	総合復習	ピンインの聞き取り練習をする	
30	全校統一習得度テスト	解答する	
31	まとめ・目標達成度確認		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 《彩香と李陽》総合的に学ぶ初級中国語 顧春芳・張麗 著 白帝社 定価〔本体2300円＋税〕</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 中国語学習目標を達成するため、以下の心構えを持って欲しいです。</p> <p>① 大きな声で発音を練習すること ② 教材のCDを聞くこと ③ 単語を暗記すること ④ 積極的に参加すること ⑤ 予習と復習すること ⑥ 課ごとの小テストを受けること</p> <p>注意事項：中国語のクラスは、学科と学年指定が優先します。</p>
	<p>評価 学期末に中国語受講者全員を対象に「習得度テスト」を実施します。このテストで合格（60%）以上した学生のみ次のような基準で成績評価します。 「習得度テスト」（50%）とクラスのチェックテスト（50%）の割合で評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>① 基礎中国語の知識とスキルを身につけましたので、是非中級クラスの講義を登録し、レベルアップ中国語学習を続けて下さい。 ② 夏休みに本校の海外提携校「天津外国語大学」への短期研修に参加することをお勧めします。 ③ 中国語検定試験にもチャレンジして下さい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-車 莉莉 [法律]	1年	授業終了後に教室で受付します	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<ul style="list-style-type: none"> ●中国語音声の仕組みを知り、正しい発音を身につけます。 ●語数少なくても、話せば確実に伝えるようにします。 ●基本文法構造を理解し、簡単な文を読めます。 	<p>中国は人口大国で、海外進出によって、日本を訪れる人の数が年々増えています。このような状況の下、今後、あらゆる業界で中国語はさらに必要とされるし、使えたほうが仕事の間口がより広がるでしょう。大学在籍中に中国語を学ぶメリットが多いのでお勧めします。分かりやすく丁寧に教えますので、安心して受けてください。</p>

到達目標	中国語の発音を聞き分け、自分で発音できるようになります。 中国語の表記法であるピンイン・ローマ字を正確に書けるようになります。 基本的文法事項を習得し、簡単な文章が作成できるようになります。 簡単な挨拶や自己紹介ができるようになります。
------	---

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス ・ 中国語について、勉強法について	シラバスをよく読む
	2	中国語音声の仕組みを紹介 母音、子音、声調（イントネーション）	日本語と比較
	3	母音の発音と声調（イントネーション）について説明	母音の特徴を覚える
	4	母音の発音と声調（イントネーション）について実践練習	CDを聞いて繰り返し読む
	5	子音の発音、声調練習	日本語にない子音の読み方を覚える
	6	子音の発音、声調練習	CDによる聞き分け練習
	7	子音の発音、声調練習	同上
	8	難しい発音についての強化練習	同上
	9	学習のまとめ、小テスト	同上
	10	品詞と語彙	品詞ごとに単語を覚える
	11	決まり文句、挨拶	授業用語を覚える
	12	第一課 文法要点： AはBだ、AはBではない	練習問題をこなす
	13	第一課 文法要点： 疑問文①、疑問文②	重要語句を暗記する
	14	発音チェック	発音できる単語リストを作る
	15	第二課 文法要点：動詞述語文、名前の言い方	本文を読む
	16	第二課 文法要点：形容詞述語文	重要語句を暗記する
	17	簡単な自己紹介文を作成し、発表	発表文を繰り返し読む
	18	第三課 文法要点：所有の表現	短文を翻訳する
	19	第三課 文法要点：疑問詞と疑問文③ まとめ練習 小テスト	重要語句を暗記する
	20	第四課 文法要点：数量詞、数量詞フレーズ	練習問題をこなす
	21	第四課 文法要点：なん（数不明な時に使う疑問詞）と何	同上
	22	第五課 文法要点：序数詞と関連するフレーズ	重要語句を暗記する
	23	第五課 文法要点：どのくらい+形容詞	同上
	24	自分の日常を中国語で書いて紹介する	発表文を繰り返し読む
	25	第六課 文法要点：完了を表す言い方、連動文	練習問題をこなす
	26	第六課 文法要点：新しい事態が発生するときの言い方	同上
	27	第七課 文法要点：前置詞と前置詞フレーズ	同上
	28	第七課 文法要点：所在の言い方	重要語句を暗記する
	29	全校中国語習得度テスト	復習
30	クラス内期末テスト	同上	
31	テスト結果発表と講評		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>老師好(ラオシーハオ)!—王先生との出会い 守屋 宏則(著), 陳 浩(著), 梁 月軍(著) 郁文堂出版社</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>「中国語は発音が良いければ半ば良し」、中国語学習において発音は非常に大きな意味があります。しかし、最初の頃、聞きなれない音が多く、なかなかうまくいかない時もあるかもしれません。諦めずに、ちゃんと出席して練習すれば確実に身につきますので、根気よく頑張りましょう。また、勉強中、疑問が生じた場合、放置せず、必ず講師や周囲の人に聞いて、解決する方法を見つけるように努めましょう。小テストや練習などの結果をよく確かめ、ミスがあればその原因を調べ、正解できるようになるまで繰り返し練習しましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>単位取得するには、学期末に実施される「中国語習得度テスト」に合格しなければなりません。「中国語習得度テスト」60%以上を取得した学生は次の通り評価します。 成績の評価は100点満点とし、期末テスト60%、小テスト20%、課題10%、授業参加度10%となります。 *学則により講義時間の3分の1を欠席した場合は評価対象外になります。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目は中国語Ⅱです。 中国語の基礎をしっかりと固めるために、中国語Ⅱの継続履修をお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-車 莉莉 [英米]	1年	授業終了後に教室で受付します	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<ul style="list-style-type: none"> ●中国語音声の仕組みを知り、正しい発音を身につけます。 ●語数少なくても、話せば確実に伝えるようになります。 ●基本文法構造を理解し、簡単な文を読めます。 	<p>中国は人口大国で、海外進出によって、日本を訪れる人の数は年々増えています。このような状況の下、今後、あらゆる業界で中国語はさらに必要とされるし、使えたほうが仕事の間口がより広がるでしょう。大学在籍中に中国語を学ぶメリットが多いのでお勧めします。分かりやすく丁寧に教えますので、安心して受けてください。</p>

到達目標
中国語の発音を聞き分け、自分で発音できるようになります。 中国語の表記法であるピンイン・ローマ字を正確に書けるようになります。 基本的な文法事項を習得し、簡単な文章が作成できるようになります。 簡単な挨拶や自己紹介ができるようになります。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス ・ 中国語について、勉強法について	シラバスをよく読む
	2	中国語音声の仕組みを紹介 母音、子音、声調（イントネーション）	日本語と比較
	3	母音の発音と声調（イントネーション）について説明	母音の特徴を覚える
	4	母音の発音と声調（イントネーション）について実践練習	CDを聞いて繰り返し読む
	5	子音の発音、声調練習	日本語にない子音の読み方を覚える
	6	子音の発音、声調練習	CDによる聞き分け練習
	7	子音の発音、声調練習	同上
	8	難しい発音についての強化練習	同上
	9	学習のまとめ、小テスト	同上
	10	品詞と語彙	品詞ごとに単語を覚える
	11	決まり文句、挨拶	授業用語を覚える
	12	第一課 文法要点： AはBだ、AはBではない	練習問題をこなす
	13	第一課 文法要点： 疑問文①、疑問文②	重要語句を暗記する
	14	発音チェック	同上
	15	第二課 文法要点：動詞述語文、名前の言い方	短文を翻訳する
	16	第二課 文法要点：形容詞述語文	重要語句を暗記する
	17	簡単な自己紹介文を作成し、発表	同上
	18	第三課 文法要点：所有の表現	重要語句を暗記する
	19	第三課 文法要点：疑問詞と疑問文③ まとめ練習 小テスト	短文を翻訳する
	20	第四課 文法要点：数量詞、数量詞フレーズ	重要語句を暗記する
	21	第四課 文法要点：なん（数不明な時に使う疑問詞）と何	同上
	22	第五課 文法要点：序数詞と関連するフレーズ	重要語句を暗記する
	23	第五課 文法要点：どのくらい+形容詞	同上
	24	自分の日常を中国語で書いて紹介する	発表文を繰り返し読む
	25	第六課 文法要点：完了を表す言い方、連動文	練習問題をこなす
	26	第六課 文法要点：新しい事態が発生するときの言い方	同上
	27	第七課 文法要点：前置詞と前置詞フレーズ	同上
	28	第七課 文法要点：所在の言い方	重要語句を暗記する
29	全校中国語習得度テスト	復習	
30	クラス内期末テスト	同上	
31	テスト結果発表と講評		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>●テキスト 老師好(ラオシーハオ)!—王先生との出会い 守屋 宏則 (著), 陳 浩 (著), 梁 月軍 (著) 郁文堂出版社</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>「中国語は発音が良いければ半ばよし」、中国語学習において発音は非常に大きな意味があります。しかし、最初の頃、聞きなれない音が多く、なかなかうまくいかない時もあるかもしれません、諦めずに、ちゃんと出席して練習すれば、確実に身につきますので、根気よく頑張りましょう。 また、勉強中に疑問が生じた場合、放置せず、必ず講師や周囲の人に聞いて、解決方法を見つけるように努力しましょう。 小テストや練習などの結果をよく確かめ、ミスがあればその原因を調べ、正解できるようになるまで繰り返し練習しましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>単位取得するには、学期末に実施される「中国語習得度テスト」に合格しなければなりません。「中国語習得度テスト」60%以上を取得した学生は次の通り評価します。 成績の評価は100点満点とし、期末テスト60%、小テスト20%、課題10%、授業参加度10%となります。 *学則により講義時間の3分の1を欠席した場合は評価対象外になります。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目は中国語Ⅱです。 中国語の基礎をしっかりと固めるために、中国語Ⅱの継続履修をお勧めします。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-運天 亜紀子[社文]	1年	授業の際に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は中華人民共和国の標準語である「普通話」の初心者を対象に、中国語の発音、会話、聞き取り、文法、作文等の基礎的な学習を総合的に行うことを目的としています。中国語学習において最も難関とされるのは発音です。従ってこの授業では特に発音訓練とピンイン（中国語の発音記号）をマスターすることにポイントをおきます。	中国語は漢字を用いることや語形変化がないため、私達日本人にとっても学びやすい言語です。最大の難関と言われる発音さえマスターすれば、必ず話せるようになります。中国語を学んで、中国の歴史、経済、中華料理、三国志等々、中国の魅力に自分自身で直接触れましょう。
到達目標	まず、ピンイン（中国語の発音記号）を理解して正しく発音し、聞き取ることができるようにしましょう。また、基本的な文法、文型を理解し、教科書の本文に出てくるような単語、日常会話の決まり文句や作文（短文）を使いこなせるようにしましょう。（中国語検定準4級程度）そして、辞書をよく引き、インターネットを活用するなど、自分でも学べる環境を整えましょう。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション	講義説明とアンケート
	2	発音編①「声調と単母音」	CDを聴きながらピンインを確認
	3	発音編②「複合母音」	CDを聴きながらピンインを確認
	4	発音編③「子音」	CDを聴きながらピンインを確認
	5	発音編④「鼻音を伴う母音」	CDを聴きながらピンインを確認
	6	発音編⑤「発音編のまとめ」音節表を使って	CDを聴きながらピンインを確認
	7	第1課 人称代名詞、動詞述語文、疑問詞「□」	新出語句と補充語句を予習
	8	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	9	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	10	第2課 指示代名詞、疑問詞疑問文	新出語句と補充語句を予習
	11	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	12	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	13	第3課 形容詞述語文、反復疑問文、語気助詞「」	新出語句と補充語句を予習
	14	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	15	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	16	中間テスト	中間テストの準備
	17	第4課 数詞、月日・曜日・時刻の言い方	新出語句と補充語句の予習
	18	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	19	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	20	第5課 場所を表す指示詞、所在を表す「在」、前置詞「」	新出語句と補充語句の予習
	21	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	22	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	23	習得度テスト対策	発音編の復習
	24	習得度テスト	習得度テストの準備
	25	第6課 所有・存在を表す「有」、主述述語文、数詞+量詞+名詞	新出語句と補充語句の予習
	26	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	27	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	28	第7課 連動文、助動詞「能」と「可以」、動詞の重ね型	新出語句と補充語句の予習
	29	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
30	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：『身につく中国語』楊凱栄 張麗群 著（白帝社） 参考文献は授業中紹介する。必要に応じてプリントを配布する。 また、授業の進捗状況によって内容を変更する場合があります。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>初歩から学ぶ中国語は最初の発音練習が重要です。日頃からテキスト付帯のCDを活用し、繰り返し練習しましょう。また、授業中の発音・会話練習の際にはペアレッスンが中心になります。恥ずかしがらず積極的に取り組むようにしましょう。簡体字に慣れ、単語を覚えるためにも、課毎に単語テストを行いますので、新しい課に入る際には単語の予習を欠かさず行いましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>1. 中国語クラスは、学科と学年指定が優先します。 2. 学期末に中国語受講者全員を対象とする「習得度テスト」が行われます。このテストに合格した学生のみ、以下の基準で評価します。中間、期末テストの成績（70％）に、単語テストの成績（15％）、課題などの提出物及び発音チェック（15％）を総合的に評価します。総授業時間の3分の1以上欠席した場合は単位を与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>「中国語Ⅱ」を継続して受講することが望ましい。また、「中国語検定4級」以上の取得を目指して学習を続けてほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-島袋 直樹 [経済・環政]	1年	授業の日に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい この科目では中華人民共和国の標準語である「普通話」を学ぶ。まず中国語の発音表記であるピンインを学び、正確な発音・聞き取りができるようにする。そして基本的な文法事項、単語、会話を学んでゆく。	メッセージ 中国語学習の基礎段階ではいかに正確な発音を身につけるかということが非常に重要であり、その後の学習に大きな影響を及ぼしていくことになるので発音練習は特に時間をかけ何度も繰り返し復習する。このクラスは指定学科と指定年次があるので注意すること。
	到達目標 1. 中国語の発音表記であるピンインの正確な発音と聞き取りができるようになる。 2. 基本的な文法事項を習得する。 3. 簡単な挨拶や会話ができるようになる。 4. 基本的な単語を覚える。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業のガイダンス、中国語についての概説、中国語の発音について、発音	ガイダンスの確認、授業の復習
	2	発音（単母音の練習、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	3	発音（二重母音、三重母音の練習、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	4	発音（鼻母音の練習、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	5	発音（子音の練習、有気音と無気音について、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	6	発音（子音の練習、捲舌音について、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	7	発音（ピンインの書き方の決まり、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	8	発音のまとめ、名前、基本的な挨拶	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	9	自己紹介	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	10	中国語の文の組み立て方について、第1課 基本文型①動詞述語文、副詞、語気助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	11	第1課 基本文型①動詞述語文、副詞、語気助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	12	第1課 基本文型①動詞述語文、副詞、語気助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	13	第1課 基本文型①動詞述語文、副詞、語気助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	14	第2課 動詞「是」	単語と文法事項の復習、発音練習
	15	第2課 動詞「是」、「的」の用法	単語と文法事項の復習、発音練習
	16	第3課 基本文型②形容詞述語文	単語と文法事項の復習、発音練習
	17	第3課 基本文型②形容詞述語文	単語と文法事項の復習、発音練習
	18	第3課 基本文型②形容詞述語文、少し複雑な目的語	単語と文法事項の復習、発音練習
	19	第4課 基本文型③名詞述語文、数字、年月日・曜日・時刻・年齢の言い方	単語と文法事項の復習、発音練習
	20	第4課 基本文型③名詞述語文、数字、年月日・曜日・時刻・年齢の言い方	単語と文法事項の復習、発音練習
	21	第5課 動詞「在」、前置詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	22	第5課 動詞「在」、前置詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	23	第5課 動詞「在」、前置詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	24	第6課 動詞「有」、人やモノの数え方	単語と文法事項の復習、発音練習
	25	第6課 動詞「有」、人やモノの数え方	単語と文法事項の復習、発音練習
	26	第6課 動詞「有」、人やモノの数え方、主述述語文	単語と文法事項の復習、発音練習
	27	第6課 動詞「有」、人やモノの数え方、主述述語文、前期のまとめ	テストの準備、発音練習
	28	前期のまとめ、統一テスト対策	テストの準備、発音練習
	29	統一テスト	テストの準備、発音練習
30	定期テスト	前期の復習、発音練習	
31	統一テスト、定期テスト結果確認、授業の総括	前期の復習、発音練習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>①『身につく中国語 [改訂版]』楊凱榮・張麗群著（白帝社）</p> <p>②適宜プリントを配布する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①講義の初日には必ず出席すること。出席しない場合は登録を取り消される可能性あり。②予習は特に求めないが復習は必ず行い授業で学んだ内容を定着させること。③発音練習では積極的に声を出すこと。④ペアワーク、グループワークでは積極的に参加し相手に迷惑をかけること。⑤遅刻、欠席、授業中の私語、居眠りには気をつけること。⑥授業中、許可がない場合の携帯やパソコン使用は禁止する。⑦学期末に行われる統一テストに合格していない場合は不可となるので注意すること。⑧総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位を与えない。⑨「中国語Ⅰ」の単位を取得していないと後期の「中国語Ⅱ」は登録できない。</p>
	<p>評価</p> <p>学期末に中国語Ⅰの全受講者に対して行われる「習得度テスト」に合格（60%）した学生にのみ次の基準で評価する。</p> <p>①定期テスト50%、②発音チェック20%、③平常点30%</p> <p>習得度テストに合格していない場合には上の①②③の点数に関わらず単位は与えない。</p> <p>習得度テストに合格していても総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位は与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期に開講される「中国語Ⅱ」で続きの内容を学習する。</p> <p>「中国語Ⅰ」の学習レベルで受験できる検定試験もあるので積極的にチャレンジしてモチベーションを高めてほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-島袋 直樹 [全学科]	全学年	授業の日に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい この科目では中華人民共和国の標準語である「普通話」を学ぶ。まず中国語の発音表記であるピンインを学び、正確な発音・聞き取りができるようにする。そして基本的な文法事項、単語、会話を学んでゆく。	メッセージ 中国語学習の基礎段階ではいかに正確な発音を身につけるかということが非常に重要であり、その後の学習に大きな影響を及ぼしていくことになるので発音練習は特に時間をかけ何度も繰り返し復習する。このクラスは指定学科と指定年次があるので注意すること。
	到達目標 1. 中国語の発音表記であるピンインの正確な発音と聞き取りができるようになる。 2. 基本的な文法事項を習得する。 3. 簡単な挨拶や会話ができるようになる。 4. 基本的な単語を覚える。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業のガイダンス、中国語についての概説、中国語の発音について、発音	ガイダンスの確認、授業の復習
	2	発音（単母音の練習、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	3	発音（二重母音、三重母音の練習、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	4	発音（鼻母音の練習、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	5	発音（子音の練習、有気音と無気音について、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	6	発音（子音の練習、捲舌音について、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	7	発音（ピンインの書き方の決まり、声調の練習）	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	8	発音のまとめ、名前、基本的な挨拶	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	9	自己紹介	授業の復習、CDを聞き発音の復習
	10	中国語の文の組み立て方について、第1課 基本文型①動詞述語文、副詞、語気助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	11	第1課 基本文型①動詞述語文、副詞、語気助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	12	第1課 基本文型①動詞述語文、副詞、語気助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	13	第1課 基本文型①動詞述語文、副詞、語気助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	14	第2課 動詞「是」	単語と文法事項の復習、発音練習
	15	第2課 動詞「是」、「的」の用法	単語と文法事項の復習、発音練習
	16	第3課 基本文型②形容詞述語文	単語と文法事項の復習、発音練習
	17	第3課 基本文型②形容詞述語文	単語と文法事項の復習、発音練習
	18	第3課 基本文型②形容詞述語文、少し複雑な目的語	単語と文法事項の復習、発音練習
	19	第4課 基本文型③名詞述語文、数字、年月日・曜日・時刻・年齢の言い方	単語と文法事項の復習、発音練習
	20	第4課 基本文型③名詞述語文、数字、年月日・曜日・時刻・年齢の言い方	単語と文法事項の復習、発音練習
	21	第5課 動詞「在」、前置詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	22	第5課 動詞「在」、前置詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	23	第5課 動詞「在」、前置詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	24	第6課 動詞「有」、人やモノの数え方	単語と文法事項の復習、発音練習
	25	第6課 動詞「有」、人やモノの数え方	単語と文法事項の復習、発音練習
	26	第6課 動詞「有」、人やモノの数え方、主述述語文	単語と文法事項の復習、発音練習
	27	第6課 動詞「有」、人やモノの数え方、主述述語文、前期のまとめ	テストの準備、発音練習
	28	前期のまとめ、統一テスト対策	テストの準備、発音練習
29	統一テスト	テストの準備、発音練習	
30	定期テスト	前期の復習、発音練習	
31	統一テスト、定期テスト結果確認、授業の総括	前期の復習、発音練習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>①『身につく中国語 [改訂版]』楊凱榮・張麗群著（白帝社）</p> <p>②適宜プリントを配布する。</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <p>①講義の初日には必ず出席すること。出席しない場合は登録を取り消される可能性あり。②予習は特に求めないが復習は必ず行い授業で学んだ内容を定着させること。③発音練習では積極的に声を出すこと。④ペアワーク、グループワークでは積極的に参加し相手に迷惑をかけること。⑤遅刻、欠席、授業中の私語、居眠りには気をつけること。⑥授業中、許可がない場合の携帯やパソコン使用は禁止する。⑦学期末に行われる統一テストに合格していない場合は不可となるので注意すること。⑧総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位を与えない。⑨「中国語Ⅰ」の単位を取得していないと後期の「中国語Ⅱ」は登録できない。</p>
	<p>評価</p> <p>学期末に中国語Ⅰの全受講者に対して行われる「習得度テスト」に合格（60%）した学生にのみ次の基準で評価する。</p> <p>①定期テスト50%、②発音チェック20%、③平常点30%</p> <p>習得度テストに合格していない場合には上の①②③の点数に関わらず単位は与えない。</p> <p>習得度テストに合格していても総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位は与えない。</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期に開講される「中国語Ⅱ」で続きの内容を学習する。</p> <p>「中国語Ⅰ」の学習レベルで受験できる検定試験もあるので積極的にチャレンジしてモチベーションを高めてほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語 I	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-張 維 真 [全学科(2年次以上)]	2年	msweijena@gmail.com	

学びの準備	ねらい 中国語の基礎的な発音をマスターし、実践的な会話を身につける。授業では特に発音や声調の習得に重点をおく。	メッセージ 現在の日本には中国人観光客を含め、多くの中国人が訪れるようになりました。これからは中国語が役に立つ世の中になってくることでしょう。日常生活で分からない中国語があったらお気軽に声をおかけください。
	到達目標 中国語検定準四級レベルのスキル習得を目標としています。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書全体に目を通す
	2	中国語で名前を呼ぶ、四声の練習	お家で鏡を見て声調を練習する
	3	四声の確認チェック、有気音、無気音の練習	お家で発音を復習する
	4	有気音、無気音の確認チェック、母音・複合母音の紹介	同上
	5	発音の確認テスト、鼻音・特別な子音の練習	同上
	6	巻舌音の練習	同上
	7	発音の総合復習、第一課	同上
	8	発音のテスト、第一課演習	CDを聞きながら、発音を復習する
	9	第二課本文説明	単語暗記同上
	10	第一、二課の演習とチェック、第三課本文説明	宿題完成
	11	リスニングテスト、第三課演習	読み練習
	12	第三課単語暗記、会話練習	同上
	13	第四課本文説明、発音チェック	同上
	14	第四課演習	同上
	15	第四課単語暗記チェック、会話練習	単語暗記
	16	一〜四課復習会話練習	宿題完成
	17	第五課本文説明、読み練習	読み練習
	18	第五課単語暗記チェック、例文作り	単語暗記
	19	第五課演習	宿題完成
	20	自由会話作り	読み練習
	21	第六課本文説明	同上
	22	第六課単語暗記、発音チェック	単語暗記
	23	第六課演習	総合復習
	24	第七課内容説明	読み練習
	25	第七課単語暗記、例文作り	単語暗記
	26	第七課演習	宿題完成
	27	総合演習	復習
	28	統一テスト対策	同上
	29	統一テスト、一〜七課復習	同上
30	期末オーラルチェック	同上	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 身につく中国語[改訂版] 楊凱榮・張麗群 著 白帝社</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て このクラスは学科と学年指定が優先します。 板書を写すこと。出席を100%を要求する。 欠席した場合次の授業で前回の分の確認チェックを行うこと。 授業中携帯使用禁止。</p>
	<p>評価 学期末に中国語受講者全員を対象に「習得度テスト」を実施します。このテストで合格（60%）した学生のみ 次のような基準で成績評価します。 統一習得度テスト40%、参加度とオーラルチェック30%、期末テスト30% 総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 後期も続けて勉強することをおすすめします。一年間続けて中国語を学んだ上で日常会話を身につけることができ、新たな視野でものを見ることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-運天 亜紀子[社文]	1年	授業の際に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は「中国語Ⅰ」で学習した「中国語の発音、会話、聞き取り、文法、作文」等の基礎的な学習を総合的にを行うことを目的としています。特に発音訓練とピンイン（中国語の発音記号）の定着と基本文型を使った会話にポイントをおきます。「中国語Ⅱ」の履修条件として、「中国語Ⅰを履修済み」、或いは同等の基礎がある者を対象とする。	基本文型を暗記することで聴解力、発話力、作文力も向上します。まずは教科書にある基本文の朗読、暗唱を日頃から習慣づけてください。
到達目標	中国語検定4級を目標に、基本文型を習得し、日頃から中国語の会話や映画などに触れ、積極的に自分の意思を発話できるようになることが目標です。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション	
	2	第8課 時点と時間量の表現、経験を表す「□」、選択疑問文「□是」、願望の助動詞「想」	新出語句と補充語句の予習
	3	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	4	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	5	第9課 完了の「了」、場所を表す前置詞「在」、貨幣の数え方	新出語句と補充語句の予習
	6	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	7	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	8	第10課 「有点儿+形容詞」、「動詞+一下」、比較を表す前置詞「比」、不太～	新出語句と補充語句の予習
	9	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	10	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	11	第11課 「有」を用いる連動文、取り立ての「是～的」、方向補語	新出語句と補充語句の予習
	12	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	13	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	14	第8課から第11課までのまとめ	第8課から11課までの復習
	15	中間テスト	中間テストの準備
	16	第12課 動作の進行を表す「在」、使役の「□/叫」、持続を表す「呢」	新出語句と補充語句の予習
	17	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	18	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	19	第13課 結果補語、受給と受益の「給」、「太～了」、動詞の連体修飾	新出語句と補充語句の予習
	20	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	21	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	22	第14課 助動詞「会」と「要」、可能補語、形容詞の重ね型	新出語句と補充語句の予習
	23	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	24	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
	25	習得度テスト	弱点の補強
	26	第15課 「把」構文、受け身を表す前置詞「被」、方位詞、存現文、持続を表す「着」	新出語句と補充語句の予習
	27	対話練習と語法確認	CDを聴きながら発音練習
	28	練習問題と単語テスト	練習問題の予習と単語テストの準備
29	第12課から第15課までのまとめ	第12課から15課までの復習	
30	期末テスト	期末テストの準備	
31	予備日		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：『身につく中国語』楊凱栄 張麗群 著（白帝社） 参考文献は授業中紹介する。必要に応じてプリントを配布する。 また、授業の進捗状況によって内容を変更、加減する場合があります。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>初歩から学ぶ中国語は最初の発音練習が重要です。日頃からテキスト付帯のCDを活用し、繰り返し練習しましょう。また、授業中の発音・会話練習が大切になります。恥ずかしがらず積極的に取り組むようにしましょう。簡体字に慣れ、単語を覚えるためにも課毎に単語テストを行いますので、新しい課に入る際には単語の予習を欠かさず行いましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>1. 中国語のクラスは、学科と学年指定が優先します。 2. 学期末に中国語受講者全員を対象とする「習得度テスト」が行われます。このテストの合格者のみ、以下の基準で評価します。中間、期末テストの成績（70％）に、単語テストの成績（15％）、課題などの提出物と発音チェック（15％）を総合的に評価します。但し、総授業時間数の3分の1以上欠席した場合は単位を与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>「中国語Ⅲ」を継続して受講することが望ましい。また、「中国語検定4級」以上の取得を目指して学習を続けてほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-車 莉莉 [法律]	1年	授業終了後に教室で受付します	

学びの準備	ねらい このクラスは中国語Ⅰ履修済み、あるいは同等の語学力を持つ学生が登録可能なクラスです。 1. 音声の継続練習を行い、正しい発音が体に定着するようになります。2. 中国語簡体字や簡単文章の語順を正確に認識し、理解力が深まります。3. 場面会話を覚え、相手の簡単な質問に答えられます。	メッセージ 前期を履修した皆さんは、大変難しい発音や基本文法を短期間で習得し、素晴らしい第一歩を踏み出しました。後期に入って、以前に学習した内容を反復練習しながら、新しいことを学んでいくと、さらに飛躍的な上達が実感できます。分かりやすく丁寧に教えますので、安心して受けてください。
	到達目標 前期に引き続き、中国語の発音を聞き分け、自分で流暢に発音できるようになります。中国語のピンインや簡体字を正確に書けるようになります。中国語基本文法に従い、自分で簡単な文章を書けます。特定の実践的場面会話ができるようになります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス これまでの学習とこれからの課題	ガイダンスをよく読む
	2	第七課の復習	練習課題
	3	第八課 文法要点：完了形、経験形	翻訳課題
	4	第八課 打消し「不と没」について	リスニング課題
	5	第八課 朗読発表	同上
	6	第九課 比較と選択の言い方	実践会話1の暗記
	7	第九課 語彙、品詞と語順について	同上
	8	第十課 文法要点：願望を表す助動詞について	簡体字で作文
	9	第十課 文法法則の比較 小テスト	同上
	10	第十一課 文法要点：持続形	翻訳課題
	11	第十一課 前置詞セットについて	リスニング課題
	12	第十二課 文法要点：進行中の言い方	自己紹介文を作成
	13	第十二課 複文について	自己紹介文を読む
	14	第十二課 自己紹介を発表	同上
	15	まとめ&総合練習	練習問題
	16	第十三課 文法要点：結果補語	実践会話2の暗記
	17	第十三課 「どう」と「なに」の中国語の言い方	同上
	18	第十三課 可能1を表す言い方	同上
	19	第十三課 時刻と時間の語順について、小テスト	翻訳課題
	20	第十四課 可能2を表す言い方	同上
	21	第十四課 「～を～にする」、中国語処置文の言い方	実践会話3の暗記
	22	第十四課 禁止を表す言い方、少量やちょっとを表す言い方	同上
	23	第十四課 総合練習&小テスト	練習問題
	24	第十五課 仮定の言い方	翻訳課題
	25	第十五課 文末につく「的」	同上
	26	第十五課 中国語の語順	リスニング課題
	27	まとめ&総合練習	同上
	28	まとめ&総合練習	練習問題
29	中国語「習得度テスト」	同上	
30	クラス内期末テスト	同上	
31	テスト結果発表&講評		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】：「老口好！ 一王先生との出会い」 郁文堂出版社 守屋 宏則（著），陳 浩（著），梁 月軍（著）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>指摘された間違った発音を癖にならないため、必ず言い直し、繰り返し練習しましょう。中国語をフレーズで覚える最大のメリットは応用しやすいことですので、短文や場面会話を暗記するように心がけましょう。</p> <p>対面教授は語学を習得するには大きな意味がありますので、毎回、授業に出るように頑張りましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>単位取得するには、学期末に実施される「中国語習得度テスト」に合格しなければなりません。「中国語習得度テスト」60%以上を取得した学生は次の通り評価します。</p> <p>成績の評価は100点満点とし、期末テスト60%、小テスト20%、課題10%、授業参加度10%となります。</p> <p>*学則により講義時間の3分の1を欠席した場合は評価対象外になります。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目としては：中国語Ⅲ、交換留学先の中国語授業など。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-車 莉莉 [英米]	1年	授業終了後に教室で受付します	

学びの準備	ねらい このクラスは中国語Ⅰ履修済み、あるいは同等の語学力を持つ学生が登録可能なクラスです。 1. 音声の継続練習を行い、正しい発音が体に定着するようになります。2. 中国語簡体字や簡単文章の語順を正確に認識し、理解力が深まります。3. 場面会話を覚え、相手の簡単な質問に答えられます。	メッセージ 前期を履修した皆さんは、大変難しい発音や基本文法を短期間で習得し、素晴らしい第一歩を踏み出しました。後期に入って、以前に学習した内容を反復練習しながら、新しいことを学んでいくと、さらに飛躍的な上達が実感できます。分かりやすく丁寧に教えますので、安心して受けてください。
-------	---	---

到達目標 前期に引き続き、中国語の発音を聞き分け、自分で流暢に発音できるようになります。 中国語のピンインや簡体字を正確に書けるようになります 中国語基本文法に従い、自分で簡単な文章を書けます。 特定な実践的場面会話ができるようになります。
--

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス これまでの学習とこれからの課題	ガイダンスをよく読む
	2	第七課の復習	練習課題
	3	第八課 文法要点：完了形、経験形	翻訳課題
	4	第八課 打消し「不と没」について	同上
	5	第八課 朗読発表	リスニング課題
	6	第九課 比較と選択の言い方	実践会話1の暗記
	7	第九課 語彙、品詞と語順について	同上
	8	第十課 文法要点：願望を表す助動詞について	簡体字で作文
	9	第十課 文法法則の比較 小テスト	同上
	10	第十一課 文法要点：持続形	翻訳課題
	11	第十一課 前置詞セットについて	リスニング課題
	12	第十二課 文法要点：進行の言い方	自己紹介文を作成
	13	第十二課 複文について	自己紹介文を読む
	14	第十二課 自己紹介を発表	同上
	15	まとめ&総合練習	練習問題
	16	第十三課 文法要点：結果補語	実践会話2の暗記
	17	第十三課 「どう」と「なに」の中国語の言い方	同上
	18	第十三課 可能1を表す言い方	同上
	19	第十三課 時刻と時間の語順について、小テスト	翻訳課題
	20	第十四課 可能2を表す言い方	同上
	21	第十四課 「～を～にする」、中国語処置文の言い方	実践会話3の暗記
	22	第十四課 禁止を表す言い方、少量やちょっとを表す言い方	同上
	23	第十四課 総合練習&小テスト	練習問題
	24	第十五課 仮定の言い方	翻訳課題
	25	第十五課 文末につく「的」	同上
	26	第十五課 中国語の語順	リスニング課題
	27	まとめ&総合練習	同上
	28	まとめ&総合練習	練習問題
29	中国語「習得度テスト」	同上	
30	クラス内期末テスト	同上	
31	テスト結果発表&講評		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>【テキスト】：「老口好！ 一王先生との出会い」 郁文堂出版社 守屋 宏則（著），陳 浩（著），梁 月軍（著）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>指摘された間違った発音を癖にならないため、必ず言い直し、繰り返し練習しましょう。中国語をフレーズで覚える最大のメリットは応用しやすいことですので、短文や場面会話を暗記するように心がけましょう。</p> <p>対面教授は語学を習得するには大きな意味があります、毎回、授業に出るように頑張りましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>単位取得するには、学期末に実施される「中国語習得度テスト」に合格しなければなりません。「中国語習得度テスト」60%以上を取得した学生は次の通り評価します。</p> <p>成績の評価は100点満点とし、期末テスト60%、小テスト20%、課題10%、授業参加度10%となります。</p> <p>*学則により講義時間の3分の1を欠席した場合は評価対象外になります。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>関連科目としては：中国語Ⅲ、交換留学先の中国語授業など。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金田 知子 [企シ・産情]	1年	講義終了後に教室で受け付けます	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この講義では、中国の標準語である「普通話」を学びます。中国語初級レベルの中国語知識を学びながら、実用中国語コミュニケーション力を身につけるよう指導します。一年を通して、基礎中国語の聞く・話す・読む・書くと言う総合的なスキルを身につけることを目指します。	前期と同様に発音の繰り返し練習することに重点を置き、常に個人の発音チェックを行います。更に文法事項を理解した上で身近な事柄を中国語で表現できるよう実践練習もします。また、教材の内容に合わせて中国の事情なども紹介し、異文化への理解を深めるよう工夫します。登録条件は「中国語Ⅰ履修済み」或いは同等の語学習得済みの学生です。
到達目標	具体的な達成目標は以下の通りです。 ① ピンインを正確に発音することと聞き取れること ② 新出単語を暗記すること ③ 簡単な中国語会話ができること ④ 自ら中国語で表現できること ⑤ 簡単な中国語で文章作成すること 最終的には、中国語の正確な発音及び基本文法知識を習得し、よく使う単語とフレーズを覚えて、中国語でコミュニケーション力・スキルアップする目標を達成ことを期待します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習	ピンイン・単語・会話を復習
	2	第5課 お家はどこですか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	3	会話・ドリルA	CDを聞く
	4	本文・ドリルB	文章を訳す
	5	チェックテスト	実践練習
	6	第6課 今日は何曜日ですか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	7	会話・ドリルA	CDを聞く
	8	本文・ドリルB	文章を訳す
	9	チェックテスト	実践練習
	10	第7課 あなたは何をしていますか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	11	会話・ドリルA	CDを聞く
	12	本文・ドリルB	文章を訳す
	13	チェックテスト	実践練習
	14	第8課 あなたは何を飲みますか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	15	会話・ドリルA	CDを聞く
	16	本文・ドリルB	文章を訳す
	17	チェックテスト	実践練習
	18	第9課 あなたは中国語の歌を歌えますか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	19	会話・ドリルA	CDを聞く
	20	本文・ドリルB	文章を訳す
	21	チェックテスト	実践練習
	22	第10課 冬休みに何をするつもりですか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	23	会話・ドリルA	CDを聞く
	24	本文・ドリルB	文章を訳す
	25	チェックテスト	実践練習
	26	追加文法事項①	実践練習
	27	追加文保事項②	実践練習
	28	総合復習	総復習をする
29	全校統一習得度テスト	弱点を発見し再学習する	
30	期末試験	総復習	
31	まとめ・目標達成度確認		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 《彩香と李陽》総合的に学ぶ初級中国語 顧春芳・張麗 著 白帝社 定価〔本体2300円＋税〕</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 中国語学習目標を達成するため、以下の心構えを持って欲しいです。</p> <p>① 大きな声で発音を練習すること ② 教材のCDを聞くこと ③ 単語を暗記すること ④ 積極的に参加すること ⑤ 予習と復習すること ⑥ 課ごとの小テストを受けること</p> <p>注意事項：中国語Ⅱの登録条件は「中国語Ⅰ履修済み」或いは同等の語学習得済み学生のみです。</p>
	<p>評価 学期末に中国語受講者全員を対象に「習得度テスト」を実施します。このテストで合格（60％）以上した学生のみ次のような基準で成績評価します。 「習得度テスト」（50％）とクラスのチェックテスト（50％）の割合で評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>① 基礎中国語の知識とスキルを身につけましたので、是非中級クラスの講義を登録し、レベルアップ中国語学習を続けて下さい。 ② 夏休みに本校の海外提携校「天津外国語大学」への短期研修に参加することをお勧めする。 ③ 中国語検定試験にチャレンジする。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金田 知子 [地行]	1年	講義終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この講義では、中国の標準語である「普通話」を学びます。中国語初級レベルの中国語知識を学びながら、実用中国語コミュニケーション力を身につけるよう指導します。一年を通して、基礎中国語の聞く・話す・読む・書くと言う総合的なスキルを身につけることを目指します。	前期と同様に発音の繰り返し練習することに重点を置き、常に個人の発音チェックを行います。更に文法事項を理解した上で身近な事柄を中国語で表現できるよう実践練習もします。また、教材の内容に合わせて中国の事情なども紹介し、異文化への理解を深めるよう工夫します。登録条件は「中国語Ⅰ履修済み」或いは同等の語学習得済みの学生です。
到達目標	具体的な達成目標は以下の通りです。 ① ピンインを正確に発音することと聞き取れること ② 新出単語を暗記すること ③ 簡単な中国語会話ができること ④ 自ら中国語で表現できること ⑤ 簡単な中国語で文章作成すること 最終的には、中国語の正確な発音及び基本文法知識を習得し、よく使う単語とフレーズを覚えて、中国語でコミュニケーション力・スキルアップする目標を達成ことを期待します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習	ピンイン・単語・会話を復習
	2	第5課 お家はどこですか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	3	会話・ドリルA	CDを聞く
	4	本文・ドリルB	文章を訳す
	5	チェックテスト	実践練習
	6	第6課 今日は何曜日ですか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	7	会話・ドリルA	CDを聞く
	8	本文・ドリルB	文章を訳す
	9	チェック小テスト	実践練習
	10	第7課 あなたは何にをしていますか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	11	会話・ドリルA	CDを聞く
	12	本文・ドリルB	文章を訳す
	13	チェック小テスト	実践練習
	14	第8課 あなたは何を飲みますか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	15	会話・ドリルA	CDを聞く
	16	本文・ドリルB	文章を訳す
	17	チェック小テスト	実践練習
	18	第9課 あなたは中国語の歌を歌えますか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	19	会話・ドリルA	CDを聞く
	20	本文・ドリルB	文章を訳す
	21	チェック小テスト	実践練習
	22	第10課 冬休みに何をするつもりですか？ 新出単語・文法	単語を暗記し、文法を理解する
	23	会話・ドリルA	CDを聞く
	24	本文・ドリルB	文章を訳す
	25	チェック小テスト	実践練習
	26	追加文法事項と練習①	実践練習
	27	追加文法事項と練習②	実践練習
	28	総合復習	総復習をする
29	全校統一習得度テスト	弱点を発見し再学習する	
30	期末試験	総復習	
31	まとめ・目標達成度確認		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 《彩香と李陽》総合的に学ぶ初級中国語 顧春芳・張麗 著 白帝社 定価〔本体2300円＋税〕</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 中国語学習目標を達成するため、以下の心構えを持って欲しいです。</p> <p>① 大きな声で発音を練習すること ② 教材のCDを聞くこと ③ 単語を暗記すること ④ 積極的に参加すること ⑤ 予習と復習すること ⑥ 課ごとの小テストを受けること</p> <p>注意事項：中国語Ⅱの登録条件は「中国語Ⅰ履修済み」或いは同等の語学習得済みの学生のみとなります。</p>
	<p>評価 学期末に中国語受講者全員を対象に「習得度テスト」を実施します。このテストで合格（60%）以上した学生のみ次のような基準で成績評価します。 「習得度テスト」（50%）とクラスのチェックテスト（50%）の割合で評価します。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>① 基礎中国語の知識とスキルを身につけましたので、是非中級クラスの講義を登録し、レベルアップ中国語学習を続けて下さい。 ② 夏休みに本校の海外提携校「天津外国語大学」への短期研修に参加することをお勧めする。 ③ 中国語検定試験にチャレンジする。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-顔 瑾 [日文]	1年	ptt414@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>前期に引き続き、中国語初級レベルの会話力を身につけ、実際に応用できる中国語の習得を目指します。前期で学習したポイントを復習・強化しながら、正確な発音の定着、初級レベルの短文の理解と作文、日常会話によるコミュニケーションができることを目標とします。更に、中国語検定試験に向けて、練習や模擬問題を講義中に取り込み、中国語検定試験4級レベルの合格を目指します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国語の表現及び正確な発音を習得し、基本文型、実践できる会話力をしっかり修得することを目標とします。 異文化への理解を深めながら、中国語の表現を介して、自分のコミュニケーション・スキルアップを目指します。 実力をアップし、中国語検定への合格を目指します。 	<p>このクラスは総合文化学部(日本文化学科)の一年次の学生が対象です。「中国語Ⅰ」履修済み、あるいは同等の基礎が有る者が登録できます。初心者でも正確に発音できるように指導します。学生が直面しやすい場面や話しやすい話題、そして覚えやすいセンテンスなどを分かりやすく教え、実践的な中国語を話せるようにします。</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション、前期の復習	シラバスをよく読むこと、復習
	2	テキスト：いくらですか。	事前学習単語シート
	3	文法：お金の言い方、量詞	事前学習単語シート
	4	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	5	テキスト：彼女は今年18歳です。	事前学習単語シート
	6	文法：年齢の言い方と尋ね方	事前学習単語シート
	7	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	8	テキスト：私は動物園に行きました。	事前学習単語シート
	9	文法：「了」の使い方	事前学習単語シート
	10	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	11	テキスト：四川料理食べたことがありますか。	事前学習単語シート
	12	文法：経験を表す「過」、比較文	事前学習単語シート
	13	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	14	テキスト：二胡できますか。	事前学習単語シート
	15	文法：助動詞、二重目的語文	事前学習単語シート
	16	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	17	テキスト：みかんを食べてもいい？	事前学習単語シート
	18	文法：助動詞「可以」、副詞	事前学習単語シート
	19	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	20	テキスト：君の中国語は上手ですね。	事前学習単語シート
	21	文法：様態補語、時間の長さ	事前学習単語シート
	22	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	23	テキスト：もう一度言ってください。	事前学習単語シート
	24	文法：結果補語、回数の言い方	事前学習単語シート
	25	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	26	テキスト：いつ無くしたの？	事前学習単語シート
	27	文法：禁止構文	事前学習単語シート
	28	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	29	総復習	総復習
30	共通テスト	総復習	
31	期末テスト	総復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：いまはじめよう！アクティブラーニング初級中国語 朝日出版社 参考文献：しゃべっていいとも中国語 朝日出版社 また、授業中に練習用資料を配布したり、中国を紹介するDVDを見せたりします。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回出欠確認を行います。 ・予習・復習をしっかり行い、「事前学習単語シート」を予習の課題とします。 ・話すことが目的です。会話練習を積極的に参加し、声を出して練習に取り込めましょう。
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学共通テストがあります。(60%) ・本クラスの評価は40% 毎課小テスト、 学習態度、予習復習課題の完成状況、授業への取り込み状況などで総合判断します ・総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>さらなる中級、上級クラスへの継続的な学習を薦めます。 「中国語II」で学習した内容の定着を図りながら、より幅広い表現を、より自由に運用できるように、実際に役に立つ中国語を身につけることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-顔 瑾 [人福]	1年	ptt414@okiu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>前期に引き続き、中国語初級レベルの会話力を身につけ、実際に応用できる中国語の習得を目指します。前期で学習したポイントを復習・強化しながら、正確な発音の定着、初級レベルの短文の理解と作文、日常会話によるコミュニケーションができることを目標とします。更に、中国語検定試験に向けて、練習や模擬問題を講義中に取り込み、中国語検定試験4級レベルの合格を目指します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国語の表現及び正確な発音を習得し、基本文型、実践できる会話力をしっかり修得することを目標とします。 異文化への理解を深めながら、中国語の表現を介して、自分のコミュニケーション・スキルアップを目指します。 実力をアップし、中国語検定への合格を目指します。 	<p>このクラスは総合文化学部人間福祉学科の一年次の学生が対象です。「中国語Ⅰ」履修済み、あるいは同等の基礎が有る者が登録できます。初心者でも正確に発音できるように指導します。学生が直面しやすい場面や話しやすい話題、そして覚えやすいセンテンスなどを分かりやすく教え、実践的な中国語を話せるようにします。</p>

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション、前期の復習	シラバスをよく読むこと、復習
	2	テキスト：いくらですか。	事前学習単語シート
	3	文法：お金の言い方、量詞	事前学習単語シート
	4	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	5	テキスト：彼女は今年18歳です。	事前学習単語シート
	6	文法：年齢の言い方と尋ね方	事前学習単語シート
	7	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	8	テキスト：私は動物園に行きました。	事前学習単語シート
	9	文法：「了」の使い方	事前学習単語シート
	10	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	11	テキスト：四川料理食べたことがありますか。	事前学習単語シート
	12	文法：経験を表す「過」、比較文	事前学習単語シート
	13	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	14	テキスト：二胡できますか。	事前学習単語シート
	15	文法：助動詞、二重目的語文	事前学習単語シート
	16	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	17	テキスト：みかんを食べてもいい？	事前学習単語シート
	18	文法：助動詞「可以」、副詞	事前学習単語シート
	19	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	20	テキスト：君の中国語は上手ですね。	事前学習単語シート
	21	文法：様態補語、時間の長さ	事前学習単語シート
	22	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	23	テキスト：もう一度言ってください。	事前学習単語シート
	24	文法：結果補語、回数の言い方	事前学習単語シート
	25	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	26	テキスト：いつ無くしたの？	事前学習単語シート
	27	文法：禁止構文	事前学習単語シート
	28	ドリル・実践会話	事前学習単語シート
	29	総復習	総復習
30	共通テスト	総復習	
31	期末テスト	総復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：いまはじめよう！アクティブラーニング初級中国語 朝日出版社 参考文献：しゃべっていいとも中国語 朝日出版社 また、授業中に練習用資料を配布したり、中国を紹介するDVDを見せたりします。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回出欠確認を行います。 ・予習・復習をしっかり行い、「事前学習単語シート」を予習の課題とします。 ・話すことが目的です。会話練習を積極的に参加し、声を出して練習に取り込めましょう。
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学共通テストがあります。(60%) ・本クラスの評価は40% 每課小テスト 学習態度、予習復習課題の完成状況、授業への取り込み状況などで総合判断します ・総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>さらなる中級、上級クラスへの継続的な学習を薦めます。 「中国語II」で学習した内容の定着を図りながら、より幅広い表現を、より自由に運用できるように実際に役に立つ中国語を身につけることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-張 維 真 [全学科(2年次以上)]	2年	msweijena@gmail.com	

学びの準備	ねらい 中国語の基礎的な発音をマスターし、実践的な会話を身につける。授業では特に発音や声調の習得に重点をおく。	メッセージ 中国語Ⅰ履修済み、あるいは同等の基礎がある者を対象とする。現在の日本には中国人観光客を含め、多くの中国人が訪れるようになりまし。これからは中国語が役に立つ世の中になってくることでしょう。日常生活で分からない中国語があったらお気軽に声をおかけください。
	到達目標 中国語検定四級レベルのスキル習得を目標としています。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス、発音の復習	第一～七課復習
	2	第一課～七課会話練習と復習	本文内容のCDを聞くこと
	3	第八課内容説明	読み練習
	4	第八課単語暗記とチェック	単語暗記
	5	第八課演習とチェック	宿題完成
	6	第六～八課の範囲で会話作りと発表	読み練習
	7	第九課内容説明	同上
	8	第九課演習とチェック	発音を復習する
	9	第九課単語暗記と例文作り	単語暗記
	10	第十課内容説明	CDを聞きながら読み練習
	11	第十課演習とチェック	同上
	12	第十課単語暗記	例文作り 単語暗記
	13	第十一課内容説明	CDを聞きながら、発音を復習する
	14	第十一課演習とチェック	同上
	15	第十一課単語暗記、例文作り	単語暗記
	16	第八～十一課復習、自由会話	復習
	17	第十二課内容説明	CDを聞きながら、発音を復習する
	18	第十二課演習とチェック	同上
	19	第十に課単語暗記、例文作り	単語暗記
	20	第十三課内容説明	CDを聞きながら、発音を復習する
	21	第十三課演習とチェック	同上
	22	第十三課単語暗記、例文作り	単語暗記
	23	第十四課内容説明	CDを聞きながら、発音を復習する
	24	第十四課演習とチェック	同上
	25	第十四課単語暗記、例文作り	単語暗記
	26	第十五課内容説明	CDを聞きながら、発音を復習する
	27	第十五課演習とチェック	同上
	28	第十五課単語暗記、例文作り	単語暗記
	29	統一テスト対策と総合復習	復習
30	統一テストとオーラルチェック	同上	
31	期末テスト	これからも中国語を続けて頑張る	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 身にづく中国語 [改訂版] 楊凱榮・張麗群 著 白帝社</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て このクラスは学科と学年指定が優先します。登録する条件は中国語I履修済み或いは同等の語学習得済みです。 板書を写すこと。出席を100%を要求する。 欠席した場合次の授業で前回の分の確認チェックを行うこと。 授業中携帯使用禁止。</p>
	<p>評価 学期末に中国語受講者全員を対象に「習得度テスト」を実施します。このテストで合格（60%）した学生のみ 次のような基準で成績評価します。 統一習得度テスト40%、参加度とオーラルチェック30%、期末テスト30% 総授業時間の1/3以上欠席した場合は単位を与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 後期も続けて勉強することをおすすめします。一年間続けて中国語を学んだ上で日常会話力を身につけることができ、新たな視野でものを見ることができます。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-島袋 直樹 [全学科]	全学年	授業の日に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい この科目では「中国語Ⅰ」を履修した者あるいは同等以上の能力を有する者を対象に、聞いて話せる実用的な中国語の習得を目指す。正確な発音と声調の定着を目指すとともに、「読み」「書き」「聞く」「話す」の基礎的な学習事項を進めていく。	メッセージ 「中国語Ⅰ」で学んだ内容を振り返りながらさらに学習を進めて行く。 中国語のクラスは学科と学年指定が優先される。 このクラスを登録するには「中国語Ⅰを履修済み」或いは同等の語学習得済みの学生でなければならない。
	到達目標 1. 中国語の発音表記であるピンインの正確な発音と聞き取りができるようになる。 2. 基本的な文法事項を習得する。 3. 簡単な挨拶や会話ができるようになる。 4. 基本的な単語を覚える。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業のガイダンス、前期の復習（発音、文法）	ガイダンスの確認、前期の復習
	2	前期の復習（発音、文法）	前期学習事項の復習、発音の復習
	3	前期の復習（発音、文法）	前期学習事項の復習、発音の復習
	4	第13課 「的」の用法、動詞「有」の復習、第15課 方位詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	5	第13課 「的」の用法、動詞「有」の復習、第15課 方位詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	6	第7課 連動文、助動詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	7	第7課 連動文、助動詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	8	第7課 連動文、助動詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	9	第11課 「有」を用いる連動文	単語と文法事項の復習、発音練習
	10	第8課 選択疑問文、動態助詞、時間詞、補語①	単語と文法事項の復習、発音練習
	11	第8課 選択疑問文、動態助詞、時間詞、補語①	単語と文法事項の復習、発音練習
	12	第8課 選択疑問文、動態助詞、時間詞、補語①	単語と文法事項の復習、発音練習
	13	第8課 選択疑問文、動態助詞、時間詞、補語①	単語と文法事項の復習、発音練習
	14	第9課 語気助詞、前置詞、動態助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	15	第9課 語気助詞、前置詞、動態助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	16	第9課 語気助詞、前置詞、動態助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	17	第10課 語気助詞、前置詞、副詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	18	第10課 語気助詞、前置詞、副詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	19	第10課 語気助詞、前置詞、副詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	20	第11課 補語②	単語と文法事項の復習、発音練習
	21	第13課 補語③	単語と文法事項の復習、発音練習
	22	第14課 補語④	単語と文法事項の復習、発音練習
	23	第15課 補語⑤	単語と文法事項の復習、発音練習
	24	補語のまとめ	単語と文法事項の復習、発音練習
	25	第12課 進行と持続の言い方、第15課 動態助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	26	その他の文法事項説明	単語と文法事項の復習、発音練習
	27	後期のまとめ	テストの準備、発音練習
	28	後期のまとめ、統一テスト対策	テストの準備、発音練習
29	統一テスト	テストの準備、発音練習	
30	定期テスト	後期の復習、発音練習	
31	統一テスト、定期テスト結果確認、授業の総括	後期の復習、発音練習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>①『身につく中国語 [改訂版]』楊凱榮・張麗群著（白帝社）</p> <p>②適宜プリントを配布する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①講義の初日には必ず出席すること。出席しない場合は登録を取り消される可能性あり。②予習は特に求めないが復習は必ず行い授業で学んだ内容を定着させること。③発音練習では積極的に声を出すこと。④ペアワーク、グループワークでは積極的に参加し相手に迷惑をかけること。⑤遅刻、欠席、授業中の私語、居眠りには気をつけること。⑥授業中、許可がない場合の携帯やパソコン使用は禁止する。⑦学期末に行われる統一テストに合格していない場合は不可となるので注意すること。⑧総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位を与えない。⑨「中国語Ⅰ」の単位を取得していないと後期の「中国語Ⅱ」は登録できない。</p>
	<p>評価</p> <p>学期末に中国語Ⅱの全受講者に対して行われる「習得度テスト」に合格（60%）した学生にのみ次の基準で評価する。</p> <p>①定期テスト50%、②発音チェック20%、③平常点30%</p> <p>習得度テストに合格していない場合には上の①②③の点数に関わらず単位は与えない。</p> <p>習得度テストに合格していても総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位は与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>「中国語Ⅲ」が開講されるので引き続き受講し学びを深めてほしい。</p> <p>検定試験やスピーチコンテストなどにも積極的にチャレンジしてレベルアップを目指してほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-島袋 直樹 [経済・環政]	1年	授業の日に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい この科目では「中国語Ⅰ」を履修した者あるいは同等以上の能力を有する者を対象に、聞いて話せる実用的な中国語の習得を目指す。正確な発音と声調の定着を目指すとともに、「読み」「書き」「聞く」「話す」の基礎的な学習事項を進めていく。	メッセージ 「中国語Ⅰ」で学んだ内容を振り返りながらさらに学習を進めて行く。 中国語のクラスは学科と学年指定が優先される。 このクラスを登録するには「中国語Ⅰを履修済み」或いは同等の語学習得済みの学生でなければならない。
	到達目標 1. 中国語の発音表記であるピンインの正確な発音と聞き取りができるようになる。 2. 基本的な文法事項を習得する。 3. 簡単な挨拶や会話ができるようになる。 4. 基本的な単語を覚える。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業のガイダンス、前期の復習（発音、文法）	ガイダンスの確認、前期の復習
	2	前期の復習（発音、文法）	前期学習事項の復習、発音の復習
	3	前期の復習（発音、文法）	前期学習事項の復習、発音の復習
	4	第13課 「的」の用法、動詞「有」の復習、第15課 方位詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	5	第13課 「的」の用法、動詞「有」の復習、第15課 方位詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	6	第7課 連動文、助動詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	7	第7課 連動文、助動詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	8	第7課 連動文、助動詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	9	第11課 「有」を用いる連動文	単語と文法事項の復習、発音練習
	10	第8課 選択疑問文、動態助詞、時間詞、補語①	単語と文法事項の復習、発音練習
	11	第8課 選択疑問文、動態助詞、時間詞、補語①	単語と文法事項の復習、発音練習
	12	第8課 選択疑問文、動態助詞、時間詞、補語①	単語と文法事項の復習、発音練習
	13	第8課 選択疑問文、動態助詞、時間詞、補語①	単語と文法事項の復習、発音練習
	14	第9課 語気助詞、前置詞、動態助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	15	第9課 語気助詞、前置詞、動態助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	16	第9課 語気助詞、前置詞、動態助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	17	第10課 語気助詞、前置詞、副詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	18	第10課 語気助詞、前置詞、副詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	19	第10課 語気助詞、前置詞、副詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	20	第11課 補語②	単語と文法事項の復習、発音練習
	21	第11課 補語③	単語と文法事項の復習、発音練習
	22	第11課 補語④	単語と文法事項の復習、発音練習
	23	第11課 補語⑤	単語と文法事項の復習、発音練習
	24	補語のまとめ	単語と文法事項の復習、発音練習
	25	第12課 進行と持続の言い方、第15課 動態助詞	単語と文法事項の復習、発音練習
	26	その他の文法事項説明	単語と文法事項の復習、発音練習
	27	後期のまとめ	テストの準備、発音練習
	28	後期のまとめ、統一テスト対策	テストの準備、発音練習
29	統一テスト	テストの準備、発音練習	
30	定期テスト	後期の復習、発音練習	
31	統一テスト、定期テスト結果確認、授業の総括	後期の復習、発音練習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>①『身につく中国語 [改訂版]』楊凱榮・張麗群著（白帝社）</p> <p>②適宜プリントを配布する。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①講義の初日には必ず出席すること。出席しない場合は登録を取り消される可能性あり。②予習は特に求めないが復習は必ず行い授業で学んだ内容を定着させること。③発音練習では積極的に声を出すこと。④ペアワーク、グループワークでは積極的に参加し相手に迷惑をかけること。⑤遅刻、欠席、授業中の私語、居眠りには気をつけること。⑥授業中、許可がない場合の携帯やパソコン使用は禁止する。⑦学期末に行われる統一テストに合格していない場合は不可となるので注意すること。⑧総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位を与えない。⑨「中国語Ⅰ」の単位を取得していないと後期の「中国語Ⅱ」は登録できない。</p>
	<p>評価</p> <p>学期末に中国語Ⅱの全受講者に対して行われる「習得度テスト」に合格（60%）した学生にのみ次の基準で評価する。</p> <p>①定期テスト50%、②発音チェック20%、③平常点30%</p> <p>習得度テストに合格していない場合には上の①②③の点数に関わらず単位は与えない。</p> <p>習得度テストに合格していても総授業時間数の三分の一以上欠席した場合には単位は与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>「中国語Ⅲ」が開講されるので引き続き受講し学びを深めてほしい。</p> <p>検定試験やスピーチコンテストなどにも積極的にチャレンジしてレベルアップを目指してほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅲ	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-運天 亜紀子[全学科]	2年	授業の前後に教室内で対応します。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	「中国語Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、話す、聞く、書くといった総合的な能力の向上を図り、これまでに学習した基本文型を駆使して「中国語スピーチ」の原稿を書けるようにします。内容としては、「楽しかった思い出」「私のおススメ」等、中国人の友達に話したいこと、伝えたいことを話題にすると作文しやすいでしょう。	「中国語Ⅲ」では自分の意見を発話できるよう、基本文型を活用した実践的な会話形式を想定して学習します。会話文の暗記や質疑応答のペア練習をしますので、恥ずかしがらずに協力しあって取り組みましょう。また、このクラスでは中国人のS Aが参加します。S Aが皆さんの会話能力の向上や、スピーチ原稿作成への手助けをしてくれます。積極的に会話し、交流しましょう。
到達目標	中国や台湾の友人を作り、中国や台湾のことを聞いたり、自分のことや沖縄のことを紹介したり、インターネットで中国のことを検索できるように、中国語の基本文型を習得します。学期の終わりにはS Aと中国語で気軽に会話できるようになりましょう。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	自己紹介とオリエンテーション	学習目標の確認
	2	第1課「中国へ行こう」 助動詞「可以」「要」、主述述語文	新出語句の予習
	3	対話練習と語法確認	C Dを聞きながら本文を発音練習
	4	練習問題	練習問題の予習
	5	実力アップトレーニングと単語テスト	単語テストの準備
	6	第2課「ウーロン茶を飲もう」 「原因・理由」の表現、「逆接」を表す「可是」	新出語句の予習
	7	対話練習と語法確認	C Dを聞きながら本文を発音練習
	8	練習問題	練習問題の予習
	9	実力アップトレーニングと単語テスト	単語テストの準備
	10	第3課「友達を作ろう」 連動文、「是～的」の文	新出語句の予習
	11	対話練習と語法確認	C Dを聞きながら本文を発音練習
	12	練習問題	練習問題の予習
	13	実力アップトレーニングと単語テスト	単語テストの準備
	14	第1課から第3課までのまとめ	復習
	15	第4課「長城に登ろう」 「了」の3つの用法、副詞「就」	新出語句の予習
	16	対話練習と語法確認	C Dを聴きながら本文を発音練習
	17	練習問題	練習問題の予習
	18	実力アップトレーニングと単語テスト	単語テストの準備
	19	第5課「漢字を覚えよう」 結果補語、仮定を表す「要是」	新出語句の予習
	20	対話練習と語法確認	C Dを聴きながら本文を発音練習
	21	練習問題	練習問題の予習
	22	実力アップトレーニングと単語テスト	単語テストの準備
	23	第6課「街を歩こう」 存原文、「又～又～」「一边～一边～」の方法	新出語句の予習
	24	対話練習と語法確認	C Dを聴きながら本文を発音練習
	25	練習問題	練習問題の予習
	26	実力アップトレーニングと単語テスト	単語テストの準備
	27	第4課から第6課までのまとめ	復習
	28	学期末テスト	期末テストの準備
29	期末テストの返却と解答解説	スピーチ原稿の作成	
30	中国語検定模擬試験	スピーチ原稿の作成	
31	予備日	スピーチ原稿の作成	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：《新版》『中国語さらなる一步』竹島金吾 監修 尹景春・竹島毅 著（白水社） 参考文献は授業中紹介する。必要に応じてプリントを配布し、ビデオ、CD、DVD等を使用する。授業の進捗状況によって内容を変更する場合がある。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>このクラスには中国語が堪能なS Aが参加します。積極的に中国語で話しかけて発音の矯正、発話を通じるかなどを試してみましょう。そのためには授業外でも言いたいことや聞きたいことを事前に考え、作文しておくことが大切です。これは授業での学習項目にも通じるものです。</p>
	<p>評価</p> <p>課毎の本文の暗唱チェックと単語テスト（30%）、スピーチ原稿（30%）、学期末テスト（40%）で評価します。但し、総授業時間数の3分の1以上欠席した場合は単位を与えません。 「中国語Ⅲ」の履修条件として、「中国語Ⅱを履修済み」、或いは同等の語学能力がある者を対象とする。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>中国語Ⅳを継続的に履修し、学内スピーチコンテストに参加して実践的実力をつけてほしい。 台湾東海大学夏季短期研修（1か月）、台湾東海大学春季短期研修（1か月）、台湾東海大学長期研修（1年）、マカオ大学長期研修（1年）等への参加を通してスキルアップを図ってほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	中国語Ⅳ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-運天 亜紀子[全学科]	2年	授業の際に教室にて受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	中国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに引き続き、話す、聞く、書くといった総合的な能力の向上を目指します。SAによる発音指導や会話練習を通して中国語での会話に慣れ親しみ、自信につなげたい。また、講義の要素を取り入れ、短文の読解、文章の翻訳、日常生活に必要な実践的な作文力をつけます。中国語Ⅰ～Ⅲで学習した語彙を定着させ、運用能力を高めます。	「中国語Ⅳ」のレベルになるとピンインや基礎的な語法を習得し、自分で中国語を学ぶことができるようになります。積極的に中国や台湾の留学生と交流し、インターネット等を活用して実践練習の機会を持ちましょう。 「中国語Ⅳ」の履修条件として、「中国語Ⅲを履修済み」、或いは同等の語学能力がある者を対象とする。
到達目標	中国語検定3級程度の語彙力をつけ、辞書を引ながら簡単な長文を読み、正しく理解できるようにしましょう。また、辞書に頼らず簡単な日常会話をスムーズに行い、日記程度の作文が書けるようにしましょう。(中国語検定3級以上の取得をめざしましょう。)	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	自己紹介とオリエンテーション	講義説明とアンケート
	2	第7課「中国映画を見よう」 状態の持続を表す「着」、部分否定	新出語句の予習
	3	会話練習と語法確認	練習問題の予習
	4	練習問題と単語テスト	単語テストの準備
	5	第8課「シルクを買おう」 方向補語、「使役」の表現、疑問詞の不定用法	新出語句の予習
	6	会話練習と語法確認	練習問題の予習
	7	練習問題と単語テスト	単語テストの準備
	8	第9課「中華を食べよう」 可能補語、強調表現	新出語句の予習
	9	会話練習と語法確認	練習問題の予習
	10	練習問題と単語テスト	単語テストの準備
	11	スピーチコンテストの原稿チェック	S Aの発音と作文指導
	12	スピーチコンテストの原稿チェック	S Aの発音と作文指導
	13	スピーチコンテストの原稿チェック	S Aの発音と作文指導
	14	第7課から第9課までの復習	第7課から第9課の復習
	15	第10課「太極拳を習おう」 推測を表す「会」、「～了～了」の用法	新出語句の予習
	16	会話練習と語法確認	練習問題の予習
	17	練習問題と単語テスト	単語テストの準備
	18	中国映画鑑賞会	
	19	第11課「水滸伝を楽しもう」 結果補語、受け身を表す「被」	新出語句の予習
	20	会話練習と語法確認	練習問題の予習
	21	練習問題と単語テスト	単語テストの準備
	22	第12課「春節を過ごそう」 「快～了」の用法、介詞「把」の使い方	新出語句の予習
	23	会話練習と語法確認	練習問題の予習
	24	練習問題と単語テスト	単語テストの準備
	25	中国語検定模擬試験	弱点の再学習
	26	中国語検定模擬試験の解答と解説	同上
	27	「手紙を書こう」本文	P 5 8の予習
	28	実践「手紙の書き方」	実践練習
29	第10課から第12課までの復習	第10課から第12課までの復習	
30	予備日	総復習	
31	学期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：《新版》『中国語さらなる一步』竹島金吾 監修 尹景春・竹島毅 著（白水社）。参考文献は授業中紹介する。必要に応じてプリントを配布し、ビデオ、CD、DVD等を使用する。授業の進捗状況によって内容を変更する場合がある。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>このクラスには中国人のSAが参加します。積極的に中国語で話しかけて自分の発音の矯正、発話を通じるかなどを試してみましょう。また、中国語IVの受講者は「学内スピーチコンテスト」への参加が必須ですので、SAの力を借りてしっかり取り組みましょう。簡体字に慣れ、単語を覚えるためにも、課毎に単語テストを行いますので、新しい課に入る際には単語の予習を欠かさず行いましょう。受講の際には辞書を用意しましょう。（電子辞書可）</p>
	<p>評価</p> <p>中国語スピーチコンテストへの取り組み（30%）、学期末テストの成績（50%）に、単語テストの成績及び課題などの提出物（15%）、発音チェック（5%）を総合的に評価します。但し、総授業時間数の3分の1以上欠席した場合は単位を与えません。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>中国語検定3級以上の取得を目指して学習に取り組んでほしい。また、台湾東海大学夏季短期研修（1ヶ月）、台湾東海大学春季短期研修（1ヵ月）、台湾東海大学長期研修（1年）、マカオ大学長期研修（1年）等への参加を通してスキルアップを図ってほしい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-漆谷 球美子 [法律・地行]	1年	k.bitw.72@gmail.com	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は、現代口語ドイツ語を初めて学習する学生を対象にします。ドイツ語の基本構造を理解し、読み、書き、聞き、話すの習得を目指します。また、ドイツ事情やドイツ文化の一端を知ることが出来ます。	初心者にもわかりやすく教えます。会話練習やグループワークも多いですので、積極的に課題に取り組むようにしてください。また、ドイツ語以外にもドイツ文化や歴史についても学ぶことが出来ます。ドイツに関心を持つことが重要です。なお、シラバスはクラスの状況、講義の進捗状況によって変更することがありますので、あらかじめご理解ください。

到達目標
ドイツ語の発音ができる。 日常生活に役立つ簡単な会話表現を習得することができる。 ドイツ文化を学ぶことができる。

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業ガイダンス、ドイツについて、アルファベット	アルファベットの復習
	2	L1-1 発音、挨拶、人称代名詞	発音と挨拶の復習
	3	L1-2 動詞の現在人称変化(規則動詞)	動詞の復習
	4	L1-4 語順	動詞の変化の復習
	5	L1-3 sein, habenの現在人称変化、数字	sein・habenの復習、数字の確認
	6	Dialog: Freut mich!	自己紹介の復習
	7	L2-1 名詞の性	名詞の性の復習
	8	L2-2 名詞の格変化	格変化の復習
	9	L2-2 名詞の格変化	格変化の復習
	10	L2-3, L2-4 疑問代名詞、接続詞	疑問詞の復習、テスト勉強
	11	口頭テスト、Dialog: Was sind Sie von Beruf?	テストの振り返り
	12	ドイツ語圏アラカルト	自己紹介の復習
	13	名詞の格変化の練習	名詞の格変化の復習
	14	L3-1動詞の現在人称変化(不規則動詞)	不規則動詞の復習
	15	Dialog: Was ist dein Hobby?	動詞全般の復習
	16	L3-2 命令形	命令形の復習
	17	L3-3, L3-4 3格と4格	3格と4格の復習
	18	L3-5 非人称の es	esの復習
	19	L4-1 名詞の複数形	複数形の復習
	20	L4-2 冠詞類	冠詞の復習
	21	L4-2 所有冠詞	所有冠詞の復習
	22	L4-3, L4-4 否定疑問文	否定疑問文の復習
	23	名詞の格変化 まとめ	テスト勉強
	24	まとめ 筆記テスト	テストの振り返り
	25	L5-1 前置詞の格支配	前置詞の復習・課題
	26	L5-2 前置詞と定冠詞の融合形	前置詞の復習・課題
	27	前置詞の練習問題	前置詞の復習・課題
	28	Dialog: Wie komme ich zur Konzerthalle?	道案内の復習・課題
	29	道案内	道案内の復習・課題
30	道案内	道案内の復習・課題	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』（朝日出版社）ISBN 978-4-255-25420-3 参考文献：独和辞典、エクセル独和辞典（郁文堂）、アポロン独和辞典（同学社）、アクセス独和辞典（三修社）など。（電子辞書も可）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>学科指定を守ってください。テキストをもって出席すること。 授業をしっかりと聞き、理解してください。わからない箇所は、授業内で質問できる時間を設けているので、その時に聞くようにしてください。</p>
	<p>評価</p> <p>口頭テスト10% 筆記テスト30% 期末テスト30% 平常点(積極的な授業参加、課題への取り組み) 30% で総合的に評価する。ただし、三分の一以上欠席した者には単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>ドイツ語Ⅱ、ドイツ語検定</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫 [日文・社文]	1年	k.okanoあつとまあくokuu.ac.jp	

学びの準備	ねらい ドイツ語を初めて学ぶ学生のための授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。前期はとくに発音をマスターできるようにしましょう。	メッセージ 学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。ドイツ語は英語と基本構造が似ています。英語との類似そして違いを意識すると理解しやすいでしょう。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書の購入
	2	Deutschlandってどう発音するの？（発音の規則）	発音の復習・課題
	3	ドイツ語の「わたし」、「きみ」（人称代名詞）	人称代名詞の復習・課題
	4	「彼はベルリンに住んでいます」（動詞の現在人称変化）	動詞の現在人称変化の復習・課題
	5	英語のbe動詞とhaveにあたるドイツ語（seinとhabenの現在人称変化）	seinとhabenの復習・課題
	6	動詞はどこに置くの？（語順・疑問詞）	語順・疑問詞の復習・課題
	7	「はじめまして！」（自己紹介）、ドイツってどんな国？	自己紹介の復習・課題
	8	出身はどちら？／「机」って男性？（名詞の性・冠詞）	名詞の性・冠詞の復習・課題
	9	「その男を訪問します」（定冠詞の格変化）	定冠詞の格変化の復習・課題
	10	「1本のボールペンを持っています」（不定冠詞の格変化）	不定冠詞の格変化の復習・課題
	11	誰が？誰に？誰を？（疑問詞の格変化）	疑問詞の格変化の復習・課題
	12	「しかし」、「そして」など（並列の接続詞）	並列の接続詞の復習・課題
	13	「職業はなんですか？」、これってドイツ語圏の製品？	試験対策
	14	中間試験	試験のみなおし
	15	前半のふりかえり	試験のみなおしと復習
	16	「ドイツ語を話せる？」（動詞の現在人称変化、不規則）	動詞の現在人称変化の復習・課題
	17	「ちょっとこっちに来て」（命令形）	命令形の復習・課題
	18	「君を愛してるよ」（人称代名詞の3・4格）	人称代名詞の3・4格の復習・課題
	19	「に」と「を」どっちが先？（3・4格の語順）、「雨が降る」（非人称のes）	非人称のesの復習・課題
	20	趣味は何ですか？	趣味の言いかたの復習・課題
	21	「お父さんたち」って男性？（名詞の複数形）	名詞の複数形の復習・課題
	22	「この女性は誰ですか？」（定冠詞類）	定冠詞類の復習・課題
	23	「あなたのお母さんですか？」（不定冠詞類）	不定冠詞類の復習・課題
	24	「いいえ、違います」（keinとnicht、否定疑問文）	否定疑問文の復習・課題
	25	パン屋で買い物、ユーロ	パン屋での買い物の復習・課題
	26	「森を通って行きます」（前置詞の格支配）	前置詞の格支配の復習・課題
	27	「テディベアはソファの上にあります」（3・4格支配の前置詞）	3・4格支配の前置詞の復習・課題
	28	「レストランへ行きます」（融合形）	融合形の復習・課題
	29	「朝に」（前置詞を使った表現）	前置詞を使った表現の復習・課題
30	「どう行けばいいですか？」（道案内）	試験対策	
31	期末試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 大野寿子, 中川明博『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』(朝日出版, 2019, ISBN 978-4-255-25420-3) ドイツ語辞書(独和)があると便利です。くわしくは授業で説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 何事もはじめは大変ですが, 同時にとても大切でもあります。まずは休まずに継続してみてください。とくに復習に力を入れて, ドイツ語の発音, 基本構造, 語彙を身につけましょう, そうすると少しずつ文章が理解できるようになったり, 簡単な質問を理解してそれに答えることもできるようになります。</p>
	<p>評価 平常点(毎回の授業参加度, 課題提出, 小テスト) 30%, 中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ: ドイツ語Ⅱ, 関連科目: 文学, ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-東江 貴子[経済・環政・企シ・産情・英米]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい ドイツ語を初めて学ぶ学生のための授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。前期はとくに発音をマスターできるようにしましょう。	メッセージ 学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。ドイツ語は英語と基本構造が似ています。英語との類似そして違いを意識すると理解しやすいでしょう。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書の購入
	2	Deutschlandってどう発音するの？（発音の規則）	発音の復習・課題
	3	ドイツ語の「わたし」、「きみ」（人称代名詞）	人称代名詞の復習・課題
	4	「彼はベルリンに住んでいます」（動詞の現在人称変化）	動詞の現在人称変化の復習・課題
	5	英語のbe動詞とhaveにあたるドイツ語（seinとhabenの現在人称変化）	seinとhabenの復習・課題
	6	動詞はどこに置くの？（語順・疑問詞）	語順・疑問詞の復習・課題
	7	「はじめまして！」（自己紹介）、ドイツってどんな国？	自己紹介の復習・課題
	8	出身はどちら？／「机」って男性？（名詞の性・冠詞）	名詞の性・冠詞の復習・課題
	9	「その男を訪問します」（定冠詞の格変化）	定冠詞の格変化の復習・課題
	10	「1本のボールペンを持っています」（不定冠詞の格変化）	不定冠詞の格変化の復習・課題
	11	誰が？誰に？誰を？（疑問詞の格変化）	疑問詞の格変化の復習・課題
	12	「しかし」、「そして」など（並列の接続詞）	並列の接続詞の復習・課題
	13	「職業はなんですか？」、これってドイツ語圏の製品？	試験対策
	14	中間試験	試験のみなおし
	15	前半のふりかえり	試験のみなおしと復習
	16	「ドイツ語を話せる？」（動詞の現在人称変化、不規則）	動詞の現在人称変化の復習・課題
	17	「ちょっとこっちに来て」（命令形）	命令形の復習・課題
	18	「君を愛してるよ」（人称代名詞の3・4格）	人称代名詞の3・4格の復習・課題
	19	「に」と「を」どっちが先？（3・4格の語順）、「雨が降る」（非人称のes）	非人称のesの復習・課題
	20	趣味は何ですか？	趣味の言いかたの復習・課題
	21	「お父さんたち」って男性？（名詞の複数形）	名詞の複数形の復習・課題
	22	「この女性は誰ですか？」（定冠詞類）	定冠詞類の復習・課題
	23	「あなたのお母さんですか？」（不定冠詞類）	不定冠詞類の復習・課題
	24	「いいえ、違います」（keinとnicht、否定疑問文）	否定疑問文の復習・課題
	25	パン屋で買い物、ユーロ	パン屋での買い物の復習・課題
	26	「森を通過して行きます」（前置詞の格支配）	前置詞の格支配の復習・課題
	27	「テディベアはソファの上にあります」（3・4格支配の前置詞）	3・4格支配の前置詞の復習・課題
	28	「レストランへ行きます」（融合形）	融合形の復習・課題
	29	「朝に」（前置詞を使った表現）	前置詞を使った表現の復習・課題
30	「どう行けばいいですか？」（道案内）	試験対策	
31	期末試験	試験のみなおし	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など 大野寿子, 中川明博『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』(朝日出版, 2019, ISBN 978-4-255-25420-3) ドイツ語辞書(独和)があると便利です。くわしくは授業で説明します。</p>
	<p>学びの手立て 何事もはじまりは大変ですが, 同時にとても大切でもあります。まずは休まずに継続してみてください。とくに復習に力を入れて, ドイツ語の発音, 基本構造, 語彙を身につけましょう, そうすると少しずつ文章が理解できるようになったり, 簡単な質問を理解してそれに答えることもできるようになります。</p>
	<p>評価 平常点(毎回の授業参加度, 課題提出, 小テスト) 30%, 中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ: ドイツ語Ⅱ, 関連科目: 文学, ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-東江 貴子 [全学科]	2年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい ドイツ語を初めて学ぶ学生のための授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。前期はとくに発音をマスターできるようにしましょう。	メッセージ 学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。ドイツ語は英語と基本構造が似ています。英語との類似そして違いを意識すると理解しやすいでしょう。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書の購入
	2	Deutschlandってどう発音するの？（発音の規則）	発音の復習・課題
	3	ドイツ語の「わたし」、「きみ」（人称代名詞）	人称代名詞の復習・課題
	4	「彼はベルリンに住んでいます」（動詞の現在人称変化）	動詞の現在人称変化の復習・課題
	5	英語のbe動詞とhaveにあたるドイツ語（seinとhabenの現在人称変化）	seinとhabenの復習・課題
	6	動詞はどこに置くの？（語順・疑問詞）	語順・疑問詞の復習・課題
	7	「はじめまして！」（自己紹介）、ドイツってどんな国？	自己紹介の復習・課題
	8	出身はどちら？／「机」って男性？（名詞の性・冠詞）	名詞の性・冠詞の復習・課題
	9	「その男を訪問します」（定冠詞の格変化）	定冠詞の格変化の復習・課題
	10	「1本のボールペンを持っています」（不定冠詞の格変化）	不定冠詞の格変化の復習・課題
	11	誰が？誰に？誰を？（疑問詞の格変化）	疑問詞の格変化の復習・課題
	12	「しかし」、「そして」など（並列の接続詞）	並列の接続詞の復習・課題
	13	「職業はなんですか？」、これってドイツ語圏の製品？	試験対策
	14	中間試験	試験のみなおし
	15	前半のふりかえり	試験のみなおしと復習
	16	「ドイツ語を話せる？」（動詞の現在人称変化、不規則）	動詞の現在人称変化の復習・課題
	17	「ちょっとこっちに来て」（命令形）	命令形の復習・課題
	18	「君を愛してるよ」（人称代名詞の3・4格）	人称代名詞の3・4格の復習・課題
	19	「に」と「を」どっちが先？（3・4格の語順）、「雨が降る」（非人称のes）	非人称のesの復習・課題
	20	趣味は何ですか？	趣味の言いかたの復習・課題
	21	「お父さんたち」って男性？（名詞の複数形）	名詞の複数形の復習・課題
	22	「この女性は誰ですか？」（定冠詞類）	定冠詞類の復習・課題
	23	「あなたのお母さんですか？」（不定冠詞類）	不定冠詞類の復習・課題
	24	「いいえ、違います」（keinとnicht、否定疑問文）	否定疑問文の復習・課題
	25	パン屋で買い物、ユーロ	パン屋での買い物の復習・課題
	26	「森を通って行きます」（前置詞の格支配）	前置詞の格支配の復習・課題
	27	「テディベアはソファの上にあります」（3・4格支配の前置詞）	3・4格支配の前置詞の復習・課題
	28	「レストランへ行きます」（融合形）	融合形の復習・課題
	29	「朝に」（前置詞を使った表現）	前置詞を使った表現の復習・課題
30	「どう行けばいいですか？」（道案内）	試験対策	
31	期末試験	試験のみなおし	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など 大野寿子, 中川明博『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』(朝日出版, 2019, ISBN 978-4-255-25420-3) ドイツ語辞書(独和)があると便利です。くわしくは授業で説明します。</p>
	<p>学びの手立て 何事もはじまりは大変ですが, 同時にとても大切でもあります。まずは休まずに継続してみてください。とくに復習に力を入れて, ドイツ語の発音, 基本構造, 語彙を身につけましょう, そうすると少しずつ文章が理解できるようになったり, 簡単な質問を理解してそれに答えることもできるようになります。</p>
	<p>評価 平常点(毎回の授業参加度, 課題提出, 小テスト) 30%, 中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ: ドイツ語Ⅱ, 関連科目: 文学, ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-吉井 巧-[人福]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい ドイツ語を初めて学ぶ学生のための授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。前期はとくに発音をマスターできるようにしましょう。	メッセージ 学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。ドイツ語は英語と基本構造が似ています。英語との類似そして違いを意識すると理解しやすいでしょう。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
	到達目標 この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	教科書の購入
	2	Deutschlandってどう発音するの？（発音の規則）	発音の復習・課題
	3	ドイツ語の「わたし」、「きみ」（人称代名詞）	人称代名詞の復習・課題
	4	「彼はベルリンに住んでいます」（動詞の現在人称変化）	動詞の現在人称変化の復習・課題
	5	英語のbe動詞とhaveにあたるドイツ語（seinとhabenの現在人称変化）	seinとhabenの復習・課題
	6	動詞はどこに置くの？（語順・疑問詞）	語順・疑問詞の復習・課題
	7	「はじめまして！」（自己紹介）、ドイツってどんな国？	自己紹介の復習・課題
	8	出身はどちら？／「机」って男性？（名詞の性・冠詞）	名詞の性・冠詞の復習・課題
	9	「その男を訪問します」（定冠詞の格変化）	定冠詞の格変化の復習・課題
	10	「1本のボールペンを持っています」（不定冠詞の格変化）	不定冠詞の格変化の復習・課題
	11	誰が？誰に？誰を？（疑問詞の格変化）	疑問詞の格変化の復習・課題
	12	「しかし」、「そして」など（並列の接続詞）	並列の接続詞の復習・課題
	13	「職業はなんですか？」、これってドイツ語圏の製品？	試験対策
	14	中間試験	試験のみなおし
	15	前半のふりかえり	試験のみなおしと復習
	16	「ドイツ語を話せる？」（動詞の現在人称変化、不規則）	動詞の現在人称変化の復習・課題
	17	「ちょっとこっちに来て」（命令形）	命令形の復習・課題
	18	「君を愛してるよ」（人称代名詞の3・4格）	人称代名詞の3・4格の復習・課題
	19	「に」と「を」どっちが先？（3・4格の語順）、「雨が降る」（非人称のes）	非人称のesの復習・課題
	20	趣味は何ですか？	趣味の言いかたの復習・課題
	21	「お父さんたち」って男性？（名詞の複数形）	名詞の複数形の復習・課題
	22	「この女性は誰ですか？」（定冠詞類）	定冠詞類の復習・課題
	23	「あなたのお母さんですか？」（不定冠詞類）	不定冠詞類の復習・課題
	24	「いいえ、違います」（keinとnicht、否定疑問文）	否定疑問文の復習・課題
	25	パン屋で買い物、ユーロ	パン屋での買い物の復習・課題
	26	「森を通って行きます」（前置詞の格支配）	前置詞の格支配の復習・課題
	27	「テディベアはソファの上にあります」（3・4格支配の前置詞）	3・4格支配の前置詞の復習・課題
	28	「レストランへ行きます」（融合形）	融合形の復習・課題
	29	「朝に」（前置詞を使った表現）	前置詞を使った表現の復習・課題
30	「どう行けばいいですか？」（道案内）	試験対策	
31	期末試験	試験のみなおし	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など 大野寿子, 中川明博『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』(朝日出版, 2019, ISBN 978-4-255-25420-3) ドイツ語辞書(独和)があると便利です。くわしくは授業で説明します。</p>
	<p>学びの手立て 何事もはじまりは大変ですが, 同時にとても大切でもあります。まずは休まずに継続してみてください。とくに復習に力を入れて, ドイツ語の発音, 基本構造, 語彙を身につけましょう, そうすると少しずつ文章が理解できるようになったり, 簡単な質問を理解してそれに答えることもできるようになります。</p>
	<p>評価 平常点(毎回の授業参加度, 課題提出, 小テスト) 30%, 中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ: ドイツ語Ⅱ, 関連科目: 文学, ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語 I	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-漆谷 球美子 [全学科]	全学年	k.bitw.72@gmail.com	

学びの準備	ねらい この授業は初めてドイツ語を学習する学生を対象としています。ドイツ語の基本構造を理解し、書く・聞く・読む・話すことの習得を目指します。ドイツ語の発音ができるようになることに重点を置きます。また、ドイツ事情やドイツ文化の一端を知ることが出来ます。	メッセージ 初心者にもわかりやすく教えます。会話練習やグループワークも多いですので、積極的に課題に取り組むようにしてください。また、ドイツ語以外にもドイツ文化や歴史についても学ぶことが出来ます。なお、シラバスはクラスの状況、講義の進捗状況によって変更することがありますので、あらかじめご理解ください。
	到達目標 ドイツ語の発音ができるようになる。自己紹介や家族紹介ができるようになる。現在人称変化や格変化などドイツ語の基本的な文法を習得することが出来る。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	授業ガイダンス、ドイツについて、アルファベット	アルファベットの復習
	2	L1-1 発音、挨拶、人称代名詞	発音と挨拶の復習
	3	L1-2 動詞の現在人称変化(規則動詞)	動詞の復習
	4	L1-4 語順	動詞の変化の復習
	5	L1-3 sein, habenの現在人称変化、数字	sein, habenの復習・数字の確認
	6	Dialog: Freut mich!	自己紹介の復習
	7	L2-1 名詞の性	名詞の性の復習
	8	L2-2 名詞の格変化	格変化の復習
	9	L2-2 名詞の格変化	格変化の復習
	10	L2-3, L2-4 疑問代名詞、接続詞	疑問詞の復習、テスト勉強
	11	口頭テスト、Dialog: Was sind Sie von Beruf?	テストの振り返り
	12	ドイツ語圏アラカルト	自己紹介の復習
	13	名詞の格変化の練習	名詞の格変化の復習
	14	L3-1動詞の現在人称変化(不規則動詞)	不規則動詞の復習
	15	Dialog: Was ist dein Hobby?	動詞全般の復習
	16	L3-2 命令形	命令形の復習
	17	L3-3, L3-4 3格と4格	3格と4格の復習
	18	L3-5 非人称の es	esの復習
	19	L4-1 名詞の複数形	複数形の復習
	20	L4-2 冠詞類	冠詞の復習
	21	L4-2 所有冠詞	所有冠詞の復習
	22	L4-3, L4-4 否定疑問文	否定疑問文の復習
	23	名詞の格変化 まとめ	テスト勉強
	24	まとめ、筆記テスト	テストの振り返り
	25	L5-1 前置詞の格支配	前置詞の復習
	26	L5-2 前置詞と定冠詞の融合形	前置詞の復習・課題
	27	前置詞の練習問題	前置詞の復習・課題
	28	Dialog: Wie komme ich zur Konzerthalle?	道案内の復習・課題
	29	道案内	道案内の復習・課題
30	道案内	道案内の復習・課題	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』（朝日出版社）ISBN 978-4-255-25420-3 参考文献：独和辞典 エクセル独和辞典（郁文堂）、アポロン独和辞典（同学社）、アクセス独和辞典（三修社）など。（電子辞書も可）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>学科指定を守ってください。テキストを持って出席すること。 授業をしっかりと聞き、理解してください。わからない箇所は、授業内で質問できる時間を設けているので、その時に聞くようにしてください。</p>
	<p>評価</p> <p>口頭テスト10% 筆記テスト30% 期末テスト30% 平常点(積極的な授業参加、課題への取り組み) 30% で総合的に判断する。ただし、三分の一以上欠席した者には単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>ドイツ語検定、ドイツ語Ⅱ</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-東江 貴子 [全学科]	2年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	「ドイツ語Ⅰ」の受講者を対象とした授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。後期は基本構造を身につけて、独検4級に合格できるほどのドイツ語力を目指します。	学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。ドイツ語は英語と基本構造が似ています。英語との類似そして違いを意識すると理解しやすいでしょう。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
到達目標	この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ④ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンスと前期の復習	復習に力をいれてください
	2	英語のcan, mustなどはドイツ語でなんて言うの？（話法の助動詞の現在人称変化）	話法の助動詞の復習・課題
	3	「私はピアノを弾くことができます」（話法の助動詞の使い方）	話法の助動詞の復習・課題
	4	「私はサッカーをするつもりです」（未来形）	未来形の復習・課題
	5	ふたつの文章をひとつに（従属の接続詞と副文）	従属の接続詞の復習・課題
	6	「6時5分前」って何時何分？（時刻の表現、不定代名詞man）	時刻表現の復習・課題
	7	ノイシュヴァンシュタイン城を見てみたい（何をしたいか言える）、世界遺産	moechteを使った表現の復習・課題
	8	「その生徒はまじめです」「彼はまじめな生徒です」（形容詞の2つの使い方）	形容詞の復習・課題
	9	形容詞も変化する!？（形容詞の格変化）	形容詞の復習・課題
	10	英語のbetterやbestはドイツ語でなんて言うの？（形容詞・副詞の比較級）	比較級の復習・課題
	11	いろいろな比較表現	比較表現の復習・課題
	12	レストランでの料理の注文	注文の仕方の復習・課題
	13	一つの動詞が二つになる!？（分離動詞）	分離動詞の復習・課題、試験対策
	14	二つになりそうでならない動詞（非分離動詞）	試験対策
	15	中間試験	試験のみなおし
	16	前半のふりかえり	試験のみなおしと復習
	17	「to + 動詞の原形」ってドイツ語にもあるの？（zu不定詞）	zu不定詞の復習・課題
	18	いろいろなzu不定詞の表現	週末の予定の復習・課題
	19	週末の予定は？、ドイツの食べ物・飲み物・お菓子	3基本形の復習・課題
	20	過去基本形と過去分詞（動詞の3基本形）	過去分詞の復習・課題
	21	不規則動詞（過去分詞にgeを付けない動詞など）	現在完了形の復習・課題
	22	昨日のこと、週末のことを話そう（現在完了形）	現在完了形の復習・課題
	23	「私は旅行をしました」（haben支配）	haben支配の復習・課題
	24	「私はロンドンに行きました」（sein支配）	sein支配の復習・課題
	25	週末に何をしたの？（時をあらわす語句）	表現の復習・課題
	26	「当時彼はいつもお腹をすかせていました。」（過去人称変化）	過去人称変化の復習・課題
	27	「彼は自分自身を座らせる」（再帰代名詞）、ドイツの学校制度	再帰代名詞の復習・課題
	28	再帰代名詞を使ったいろいろな表現（再帰動詞）	再帰動詞の復習・課題
	29	「マックスとリーザはお互いに愛し合っています」（相互代名詞）	相互代名詞の復習、試験対策
30	昨日どこにいたの？（感嘆の基本表現）、ドイツのお祭り	試験対策	
31	期末試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 大野寿子, 中川明博『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』(朝日出版, 2019, ISBN 978-4-255-25420-3) ドイツ語辞書(独和)があると便利です。くわしくは授業で説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て いちど学んだだけですべてを理解でき、覚えられるとは限りません。でも忘れてしまったら、思い出せばいいのです。前期に学んだことを繰り返しながら、より深いドイツ語の世界を体験してください。発音ができるようになったら、語彙を増やしましょう。文章が理解できて、質問の受け答えができるようになれば、新しい世界が広がってきます。終わりよければ総てよし。せっかく学ぶのですから、どうせならがんばって、新しい知識と経験とを手に入れて一年を終えてください。</p>
学 び の 実 践	<p>評価 平常点(毎回の授業参加度、課題提出、小テスト)30%, 中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ: ドイツ語Ⅲ, 関連科目: 文学, ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-吉井 巧-[人福]	1年	koyoshii@11.u-ryukyuu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	「ドイツ語Ⅰ」の受講者を対象とした授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。後期は基本構造を身につけて、独検4級に合格できるほどのドイツ語力を目指します。	学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。ドイツ語は英語と基本構造が似ています。英語との類似そして違いを意識すると理解しやすいでしょう。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
到達目標	この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ④ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンスと前期の復習	復習に力をいれてください
	2	英語のcan, mustなどはドイツ語でなんて言うの？（話法の助動詞の現在人称変化）	話法の助動詞の復習・課題
	3	「私はピアノを弾くことができます」（話法の助動詞の使い方）	話法の助動詞の復習・課題
	4	「私はサッカーをするつもりです」（未来形）	未来形の復習・課題
	5	ふたつの文章をひとつに（従属の接続詞と副文）	従属の接続詞の復習・課題
	6	「6時5分前」って何時何分？（時刻の表現、不定代名詞man）	時刻表現の復習・課題
	7	ノイシュヴァンシュタイン城を見てみたい（何をしたいか言える）、世界遺産	moechteを使った表現の復習・課題
	8	「その生徒はまじめです」「彼はまじめな生徒です」（形容詞の2つの使い方）	形容詞の復習・課題
	9	形容詞も変化する!？（形容詞の格変化）	形容詞の復習・課題
	10	英語のbetterやbestはドイツ語でなんて言うの？（形容詞・副詞の比較級）	比較級の復習・課題
	11	いろいろな比較表現	比較表現の復習・課題
	12	レストランでの料理の注文	注文の仕方の復習・課題
	13	一つの動詞が二つになる!？（分離動詞）	分離動詞の復習・課題、試験対策
	14	二つになりそうでならない動詞（非分離動詞）	試験対策
	15	中間試験	試験のみなおし
	16	前半のふりかえり	試験のみなおしと復習
	17	「to + 動詞の原形」ってドイツ語にもあるの？（zu不定詞）	zu不定詞の復習・課題
	18	いろいろなzu不定詞の表現	週末の予定の復習・課題
	19	週末の予定は？、ドイツの食べ物・飲み物・お菓子	3基本形の復習・課題
	20	過去基本形と過去分詞（動詞の3基本形）	過去分詞の復習・課題
	21	不規則動詞（過去分詞にgeを付けない動詞など）	現在完了形の復習・課題
	22	昨日のこと、週末のことを話そう（現在完了形）	現在完了形の復習・課題
	23	「私は旅行をしました」（haben支配）	haben支配の復習・課題
	24	「私はロンドンに行きました」（sein支配）	sein支配の復習・課題
	25	週末に何をしたの？（時をあらわす語句）	表現の復習・課題
	26	「当時彼はいつもお腹をすかせていました。」（過去人称変化）	過去人称変化の復習・課題
	27	「彼は自分自身を座らせる」（再帰代名詞）、ドイツの学校制度	再帰代名詞の復習・課題
	28	再帰代名詞を使ったいろいろな表現（再帰動詞）	再帰動詞の復習・課題
	29	「マックスとリーザはお互いに愛し合っています」（相互代名詞）	相互代名詞の復習、試験対策
30	昨日どこにいたの？（感嘆の基本表現）、ドイツのお祭り	試験対策	
31	期末試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 大野寿子, 中川明博『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』(朝日出版, 2019, ISBN 978-4-255-25420-3) ドイツ語辞書(独和)があると便利です。くわしくは授業で説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て いちど学んだだけですべてを理解でき、覚えられるとは限りません。でも忘れてしまったら、思い出せばいいのです。前期に学んだことを繰り返しながら、より深いドイツ語の世界を体験してください。発音ができるようになったら、語彙を増やしましょう。文章が理解できて、質問の受け答えができるようになれば、新しい世界が広がってきます。終わりよければ総てよし。せっかく学ぶのですから、どうせならがんばって、新しい知識と経験とを手に入れて一年を終えてください。</p>
学 び の 実 践	<p>評価 平常点(毎回の授業参加度、課題提出、小テスト)30%, 中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ: ドイツ語Ⅲ, 関連科目: 文学, ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-漆谷 球美子 [全学科]	全学年	k.bitw.72@gmail.com	

学びの準備	ねらい ドイツ語Ⅰを受講済みの学生を対象としています。前期に引き続き、ドイツ語の基本構造を理解し、より多くの会話をドイツ語で出来るようになることを目指します。	メッセージ 前期で学んだ内容を基に、授業を行ないます。様々なシチュエーションにおける会話をペアワークやグループワークを通して練習します。積極的に会話練習に参加するようにしてください。また、ドイツやヨーロッパに対する興味を持って授業に望んでください。なお、シラバスはクラスの状況、授業の進捗状況によって変更することがありますので、あらかじめご理解ください。
	到達目標 様々な場面における基本的な会話のフレーズを覚えることができる。前置詞や助動詞、過去形などの文法事項を学ぶことが出来る。道案内や一日のできごとを述べるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション、前期の復習	前期の復習
	2	L6-1 話法の助動詞の現在人称変化	助動詞の復習
	3	L6-2 未来形	未来形の復習
	4	L6-3 従属の接続詞と副文	副文の復習
	5	L6-5 manの用法、助動詞の練習	助動詞の復習
	6	L6-4 時刻の表現	時刻の復習
	7	L6-4 時刻の表現	時刻の復習、テスト勉強
	8	時刻の表現、口頭テスト	テスト内容の復習
	9	Dialog : Ich möchte Schloss Neuschwanstein besichtigen.	助動詞の復習
	10	L7-1, L7-2 形容詞の格変化	形容詞の復習
	11	L7-3 形容詞と副詞の比較	形容詞と副詞の復習
	12	Dialog: Was bekommen Sie?	注文に関する会話練習
	13	Dialog: Was bekommen Sie?	注文に関する会話練習
	14	ドイツ語アラカルト	形容詞を使った会話の練習
	15	L8-1 分離動詞	分離動詞の復習
	16	L8-2 非分離動詞	非分離動詞の復習
	17	L8-3 z u 不定詞	zu不定詞の復習
	18	Dialog: Was hast du am Wochenende vor?	分離動詞の復習
	19	L9-1 動詞の三基本形	三基本形の復習
	20	L9-2 過去分詞に g e - を付けない動詞	三基本形の復習
	21	L9-3 現在完了形	現在完了形の復習
	22	Dialog: Was hast du am Wochenende gemacht?	現在完了形の復習
	23	現在完了形の練習問題	テスト勉強
	24	まとめ、筆記テスト	テスト内容の復習
	25	L10-1 過去形	過去形の復習
	26	L10-1 過去形	過去形の復習
	27	L10-2 再帰代名詞と再帰動詞	再帰動詞の復習
	28	L10-2 再帰代名詞と再帰動詞	再帰動詞の復習
29	Dialog: Wo warst du gestern?	過去形の復習	
30	後期のまとめ	今までの復習	
31	期末テスト		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』（朝日出版社）ISBN 978-4-255-25420-3 参考文献：独和辞典 エクセル独和辞典（郁文堂）、アポロン独和辞典（同学社）、アクセス独和辞典（三修社）など。（電子辞書も可）</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>授業をしっかりと聞いて、理解してください。わからない箇所は、授業内で聞くようにしてください。ペアワークやグループワークなどもしっかりと参加するようにしてください。</p>
	<p>評価</p> <p>口頭テスト10% 筆記テスト30% 期末テスト30% 平常点（課題の提出、積極的な授業参加）30% ただし三分の一以上欠席した者には単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>ドイツ語Ⅲ、ドイツ語Ⅳ、ドイツ語検定</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-漆谷 球美子 [法律・地行]	1年	k.bitw.72@gmail.com	

学びの準備	ねらい 「ドイツ語Ⅰ」を履修した学生を対象とする。ドイツ語の基本構造を理解し、読み、書き、聞き、話すの習得を目指す。また、ドイツ事情や文化の一端を知ることができる。	メッセージ 前期で学んだ内容を基に、授業を行ないます。様々なシチュエーションにおける会話をペアワークやグループワークを通して練習します。積極的に課題に参加するようにしてください。またドイツやヨーロッパに対する興味を持って、授業にのぞんでください。
	到達目標 ドイツ語の発音ができる。 日常生活に役立つ簡単な会話表現を習得することができる。 ドイツ文化を知ることが出来る。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	オリエンテーション、前期の復習	前期の学習内容を復習
	2	L6-1 話法の助動詞の現在人称変化	助動詞の復習
	3	L6-2 未来形	未来形の復習
	4	L6-3 従属の接続詞と副文	副文の復習
	5	L6-5 manの用法、助動詞の練習	助動詞の復習
	6	L6-4 時刻の表現	時刻の復習
	7	L6-4 時刻の表現	時刻の復習、テスト勉強
	8	時刻の表現、口頭テスト	テストの振り返り
	9	Dialog : Ich möchte Schloss Neuschwanstein besichtigen.	助動詞の復習
	10	L7-1, L7-2 形容詞の格変化	形容詞の復習
	11	L7-3 形容詞と副詞の比較	形容詞と副詞の復習
	12	Dialog: Was bekommen Sie?	注文に関する会話練習
	13	Dialog: Was bekommen Sie?	注文に関する会話練習
	14	ドイツ語アラカルト	形容詞を使った会話の練習
	15	L8-1 分離動詞	分離動詞の復習
	16	L8-2 非分離動詞	非分離動詞の復習
	17	L8-3 z u 不定詞	z u 不定詞の復習
	18	Dialog: Was hast du am Wochenende vor?	分離動詞の復習
	19	L9-1 動詞の三基本形	三基本形の復習
	20	L9-2 過去分詞に g e - を付けない動詞?	三基本形の復習
	21	L9-3 現在完了形	現在完了形の復習
	22	Dialog: Was hast du am Wochenende gemacht?	現在完了形の復習
	23	現在完了形の練習問題	テスト勉強
	24	まとめ、筆記テスト	テストの振り返り
	25	L10-1 過去形	過去形の復習
	26	L10-1 過去形	過去形の復習
	27	L10-2 再帰代名詞と再帰動詞	再帰動詞の復習
	28	L10-2 再帰代名詞と再帰動詞	再帰動詞の復習
	29	Dialog: Wo warst du gestern?	過去形の復習
30	後期のまとめ	今までの復習	
31	期末テスト		

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など テキスト：『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』（朝日出版社）ISBN 978-4-255-25420-3 参考文献：独和辞典。エクセル独和辞典（郁文堂）、アポロン独和辞典（同学社）、アクセス独和辞典（三修社）など。（電子辞書も可）</p>
	<p>学びの手立て 授業をしっかりと聞いて理解してください。わからない箇所は授業内で質問するようにしてください。ペアワークやグループワークなどの授業内課題には、積極的に取り組むようにしましょう。</p>
	<p>評価 口頭テスト10% 筆記テスト30% 期末テスト30% 平常点（課題の提出、積極的な授業評価）30% ただし三分の一以上欠席した者には単位を与えない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 ドイツ語Ⅲ、ドイツ語Ⅳ、ドイツ語検定</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-東江 貴子 [経済・環政・企シ・産情・英米]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	「ドイツ語Ⅰ」の受講者を対象とした授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。後期は基本構造を身につけて、独検4級に合格できるほどのドイツ語力を目指します。	学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくありません。声に出して練習してください。ドイツ語は英語と基本構造が似ています。英語との類似そして違いを意識すると理解しやすいでしょう。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
到達目標	この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ④ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンスと前期の復習	復習に力をいれてください
	2	英語のcan, mustなどはドイツ語でなんて言うの？（話法の助動詞の現在人称変化）	話法の助動詞の復習・課題
	3	「私はピアノを弾くことができます」（話法の助動詞の使い方）	話法の助動詞の復習・課題
	4	「私はサッカーをするつもりです」（未来形）	未来形の復習・課題
	5	ふたつの文章をひとつに（従属の接続詞と副文）	従属の接続詞の復習・課題
	6	「6時5分前」って何時何分？（時刻の表現、不定代名詞man）	時刻表現の復習・課題
	7	ノイシュヴァンシュタイン城を見てみたい（何をしたいか言える）、世界遺産	moechteを使った表現の復習・課題
	8	「その生徒はまじめです」「彼はまじめな生徒です」（形容詞の2つの使い方）	形容詞の復習・課題
	9	形容詞も変化する!？（形容詞の格変化）	形容詞の復習・課題
	10	英語のbetterやbestはドイツ語でなんて言うの？（形容詞・副詞の比較級）	比較級の復習・課題
	11	いろいろな比較表現	比較表現の復習・課題
	12	レストランでの料理の注文	注文の仕方の復習・課題
	13	一つの動詞が二つになる!？（分離動詞）	分離動詞の復習・課題、試験対策
	14	二つになりそうでならない動詞（非分離動詞）	試験対策
	15	中間試験	試験のみなおし
	16	前半のふりかえり	試験のみなおしと復習
	17	「to + 動詞の原形」ってドイツ語にもあるの？（zu不定詞）	zu不定詞の復習・課題
	18	いろいろなzu不定詞の表現	週末の予定の復習・課題
	19	週末の予定は？、ドイツの食べ物・飲み物・お菓子	3基本形の復習・課題
	20	過去基本形と過去分詞（動詞の3基本形）	過去分詞の復習・課題
	21	不規則動詞（過去分詞にgeを付けない動詞など）	現在完了形の復習・課題
	22	昨日のこと、週末のことを話そう（現在完了形）	現在完了形の復習・課題
	23	「私は旅行をしました」（haben支配）	haben支配の復習・課題
	24	「私はロンドンに行きました」（sein支配）	sein支配の復習・課題
	25	週末に何をしたの？（時をあらわす語句）	表現の復習・課題
	26	「当時彼はいつもお腹をすかせていました。」（過去人称変化）	過去人称変化の復習・課題
	27	「彼は自分自身を座らせる」（再帰代名詞）、ドイツの学校制度	再帰代名詞の復習・課題
	28	再帰代名詞を使ったいろいろな表現（再帰動詞）	再帰動詞の復習・課題
	29	「マックスとリーザはお互いに愛し合っています」（相互代名詞）	相互代名詞の復習、試験対策
30	昨日どこにいたの？（感嘆の基本表現）、ドイツのお祭り	試験対策	
31	期末試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 大野寿子, 中川明博『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』(朝日出版, 2019, ISBN 978-4-255-25420-3) ドイツ語辞書(独和)があると便利です。くわしくは授業で説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て いちど学んだだけですべてを理解でき、覚えられるとは限りません。でも忘れてしまったら、思い出せばいいのです。前期に学んだことを繰り返しながら、より深いドイツ語の世界を体験してください。発音ができるようになったら、語彙を増やしましょう。文章が理解できて、質問の受け答えができるようになれば、新しい世界が広がってきます。終わりよければ総てよし。せっかく学ぶのですから、どうせならがんばって、新しい知識と経験とを手に入れて一年を終えてください。</p>
	<p>評価 平常点(毎回の授業参加度、課題提出、小テスト)30%, 中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ: ドイツ語Ⅲ, 関連科目: 文学, ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫 [日文・社文]	1年	k.okanoあつとまあくokuu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	「ドイツ語Ⅰ」の受講者を対象とした授業です。授業の柱は、発音、ドイツ語の基本構造の理解、ドイツ語圏への理解の三つです。後期は基本構造を身につけて、独検4級に合格できるほどのドイツ語力を目指します。	学科指定を守ってください。ドイツ語の発音は基本的にローマ字読みなので難しくはありません。声に出して練習してください。ドイツ語は英語と基本構造が似ています。英語との類似そして違いを意識すると理解しやすいでしょう。言葉は文化の担い手でもあります。言語の学習を通じてドイツの文化を学んでください。
到達目標	この授業を受けた人は次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える簡単な会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、平易な文章を読み、短い作文ができるようになる。 ④ドイツ語圏について具体的なイメージをもち、それを説明することができるようになる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンスと前期の復習	復習に力をいれてください
	2	英語のcan, mustなどはドイツ語でなんて言うの？（話法の助動詞の現在人称変化）	話法の助動詞の復習・課題
	3	「私はピアノを弾くことができます」（話法の助動詞の使い方）	話法の助動詞の復習・課題
	4	「私はサッカーをするつもりです」（未来形）	未来形の復習・課題
	5	ふたつの文章をひとつに（従属の接続詞と副文）	従属の接続詞の復習・課題
	6	「6時5分前」って何時何分？（時刻の表現、不定代名詞man）	時刻表現の復習・課題
	7	ノイシュヴァンシュタイン城を見てみたい（何をしたいか言える）、世界遺産	moechteを使った表現の復習・課題
	8	「その生徒はまじめです」「彼はまじめな生徒です」（形容詞の2つの使い方）	形容詞の復習・課題
	9	形容詞も変化する!？（形容詞の格変化）	形容詞の復習・課題
	10	英語のbetterやbestはドイツ語でなんて言うの？（形容詞・副詞の比較級）	比較級の復習・課題
	11	いろいろな比較表現	比較表現の復習・課題
	12	レストランでの料理の注文	注文の仕方の復習・課題
	13	一つの動詞が二つになる!？（分離動詞）	分離動詞の復習・課題、試験対策
	14	二つになりそうでならない動詞（非分離動詞）	試験対策
	15	中間試験	試験のみなおし
	16	前半のふりかえり	試験のみなおしと復習
	17	「to + 動詞の原形」ってドイツ語にもあるの？（zu不定詞）	zu不定詞の復習・課題
	18	いろいろなzu不定詞の表現	週末の予定の復習・課題
	19	週末の予定は？、ドイツの食べ物・飲み物・お菓子	3基本形の復習・課題
	20	過去基本形と過去分詞（動詞の3基本形）	過去分詞の復習・課題
	21	不規則動詞（過去分詞にgeを付けない動詞など）	現在完了形の復習・課題
	22	昨日のこと、週末のことを話そう（現在完了形）	現在完了形の復習・課題
	23	「私は旅行をしました」（haben支配）	haben支配の復習・課題
	24	「私はロンドンに行きました」（sein支配）	sein支配の復習・課題
	25	週末に何をしたの？（時をあらわす語句）	表現の復習・課題
	26	「当時彼はいつもお腹をすかせていました。」（過去人称変化）	過去人称変化の復習・課題
	27	「彼は自分自身を座らせる」（再帰代名詞）、ドイツの学校制度	再帰代名詞の復習・課題
	28	再帰代名詞を使ったいろいろな表現（再帰動詞）	再帰動詞の復習・課題
	29	「マックスとリーザはお互いに愛し合っています」（相互代名詞）	相互代名詞の復習、試験対策
30	昨日どこにいたの？（感嘆の基本表現）、ドイツのお祭り	試験対策	
31	期末試験	試験のみなおし	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 大野寿子, 中川明博『アー・ツェット 楽しく学ぶドイツ語』(朝日出版, 2019, ISBN 978-4-255-25420-3) ドイツ語辞書(独和)があると便利です。くわしくは授業で説明します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て いちど学んだだけですべてを理解でき、覚えられるとは限りません。でも忘れてしまったら、思い出せばいいのです。前期に学んだことを繰り返しながら、より深いドイツ語の世界を体験してください。発音ができるようになったら、語彙を増やしましょう。文章が理解できて、質問の受け答えができるようになれば、新しい世界が広がってきます。終わりよければ総てよし。せっかく学ぶのですから、どうせならがんばって、新しい知識と経験とを手に入れて一年を終えてください。</p>
学 び の 実 践	<p>評価 平常点(毎回の授業参加度、課題提出、小テスト)30%, 中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 次のステージ: ドイツ語Ⅲ, 関連科目: 文学, ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名 ドイツ語Ⅲ	期別	曜日・時限	単位
		前期	火2・金2	2
	担当者 岡野 薫 [全学科]	対象年次	授業に関する問い合わせ	
		2年	k.okanoあつとまあくoki.u.ac.jp	

学びの準備	ねらい 「ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」を履修した学生のための授業です。「Ⅰ・Ⅱ」で学んだことを確認しながら、発展的にドイツ語能力を養ってゆきます。ドイツ語圏の文化や社会について具体的に学びます。	メッセージ ペアワーク、グループワークを中心としたコミュニケーション型の授業です。そのため、受講者ひとりひとりが参加することではじめて授業が成立します。みなさんが積極的に参加することで、受講者がたがいに成長できる授業にしましょう。
	到達目標 この授業の最終的な目標は、ドイツ語学習を自立して継続できること、ドイツ語圏の文化、社会についての情報を独力で得られるようになることのみならず、具体的に次の技能と知識を習得できます。 ①正しい発音で、日常生活に使える会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、文章を読み、作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について関心のある事柄を調べ、他者に説明（発表）できる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：具体的な授業計画は初回の授業で配布する。	教科書の購入
	2	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	3	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	4	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	5	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	6	第1課 レストランで	予習復習ならびに課題
	7	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	8	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	9	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	10	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	11	第2課 ホテルで	予習復習ならびに課題
	12	第3課 街で	予習復習ならびに課題
	13	第3課 街で	予習復習ならびに課題
	14	第3課 街で	予習復習ならびに課題
	15	第3課 街で	予習復習ならびに課題
	16	第3課 街で	試験準備
	17	中間試験	試験のみなおし
	18	試験返却	課題提出
	19	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	20	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	21	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	22	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	23	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	24	第4課 旅行と交通	予習復習ならびに課題
	25	第5課 天気	予習復習ならびに課題
	26	第5課 天気	予習復習ならびに課題
	27	第5課 天気	予習復習ならびに課題
	28	第5課 天気	予習復習ならびに課題
	29	第5課 天気	予習復習ならびに課題
30	第5課 天気	試験準備	
31	学期末試験	試験のみなおし	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：佐藤修子，下田恭子ほか『CD付き スツェーネン2 場面で学ぶドイツ語 コンパクト』（三修社，2017，ISBN978-4-384-13089-8C1084）</p> <p>参考文献：ドイツ語 I・II で使用したテキストや辞書。 中島悠爾，平尾浩三，朝倉巧『改訂版必携ドイツ文法総まとめ』（白水社，2003，ISBN4-560-00492-7）</p> <p>資料：授業時に随時紹介します。</p>
	<p>学びの手立て</p> <p>発音，基本構造を復習しながら，聞く，話す，読む，書く力を養成します。日常生活で使われる定型文を覚えること，語彙を増やすこと（300語）に力を入れてください。復習をして授業に臨んでください。辞書（独和）があると便利です。</p>
	<p>評価</p> <p>平常点（毎回の授業参加度，課題提出，小テスト）30%，中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ：ドイツ語IV，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	ドイツ語IV	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	岡野 薫 [全学科]	2年	k.okanoあつとまあくokuu.ac.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	「ドイツ語Ⅲ」を履修した学生のための授業です。「Ⅰ～Ⅲ」で学んだことを確認しながら、発展的にドイツ語能力を養ってゆきます。ドイツ語圏の文化や社会について具体的に学びます。	ペアワーク、グループワークを中心としたコミュニケーション型の授業です。そのため、受講者ひとりひとりが参加することではじめて授業が成立します。みなさんが積極的に参加することで、受講者がたがいに成長できる授業にしましょう。
到達目標	この授業の最終的な目標は、ドイツ語学習を自立して継続できること、ドイツ語圏の文化、社会についての情報を独力で得られるようになることのみならず、具体的な次の技能と知識を習得できます。	
	①正しい発音で、日常生活に使える会話ができるようになる。 ②ドイツ語の基本構造を理解し、文章を読み、作文ができるようになる。 ③ドイツ語圏について関心のある事柄を調べ、他者に説明（発表）できる。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス：具体的な授業計画は初回の授業で配布する。	ドイツ語Ⅲの復習
	2	第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	3	第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	4	第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	5	第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	6	第6課 健康と体の手入れ	予習復習ならびに課題
	7	第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	8	第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	9	第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	10	第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	11	第7課 贈り物と招待	予習復習ならびに課題
	12	第7課 贈り物と招待	試験準備
	13	中間試験	試験のみなおし
	14	試験返却	課題提出
	15	第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	16	第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	17	第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	18	第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	19	第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	20	第8課 履歴と学校制度	予習復習ならびに課題
	21	第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	22	第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	23	第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	24	第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	25	第9課 ゴミと環境	予習復習ならびに課題
	26	第10課 祝祭と祝日	予習復習ならびに課題
	27	第10課 祝祭と祝日	予習復習ならびに課題
	28	第10課 祝祭と祝日	予習復習ならびに課題
	29	第10課 祝祭と祝日	予習復習ならびに課題
30	第10課 祝祭と祝日	試験準備	
31	学期末試験	試験のみなおし	

学 び の 実 践	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：佐藤修子，下田恭子ほか『CD付き スツェーネン2 場面で学ぶドイツ語 コンパクト』（三修社，2017，ISBN978-4-384-13089-8C1084）</p> <p>参考文献：ドイツ語Ⅰ・Ⅱで使用したテキストや辞書。 中島悠爾，平尾浩三，朝倉巧『改訂版必携ドイツ文法総まとめ』（白水社，2003，ISBN4-560-00492-7）</p> <p>資料：授業時に随時紹介します。</p>
	<p>学びの手立て</p> <p>発音，基本構造を復習しながら，聞く，話す，読む，書く力を養成します。日常生活で使われる定型文を覚えること，語彙を増やすこと（ドイツ語Ⅲと併せて600語）に力を入れてください。復習をして授業に臨んでください。辞書（独和）があると便利です。</p>
	<p>評価</p> <p>平常点（毎回の授業参加度，課題提出，小テスト）30%，中間・期末試験70%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ：独検，関連科目：文学，ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	ゲルハール フランク [地行・人福]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業はフランス語とフランス文化（二次的にはフランス語圏の文化）の習得を目的とします。一年でフランス語の基礎会話に必要な基本的な語彙や文法項目を身につけられます。聞く・話す・書く・読むという四つのコミュニケーション能力を練習します。	外国語の学習は大変難しいものと言われていますが、動力と熱心を持ち、やってみれば無理なものではありません。毎回の授業の前に前回の授業の復習を家ですることが大切です。

到達目標	挨拶から自分についての話ができるようになることを目標とします。フランス語の簡単な文も読めるようになります。
------	---

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	アルファベットの紹介	毎回30分程度の予習が必要
	2	挨拶	同上
	3	名前を言う	同上
	4	国籍を言う	同上
	5	職業を言う	同上
	6	形容詞と名詞の男性形と女性形	同上
	7	形容詞と名詞の複数形	同上
	8	自己紹介のまとめ	同上
	9	「だれ」と「何」	同上
	10	不定冠詞と部分冠詞の使い分け	同上
	11	所有を言う	同上
	12	家族について言う	同上
	13	数字と年齢の言い方	同上
	14	位置を表す前置詞の使い方	同上
	15	「いくつ」と「～がある」	同上
	16	動詞の現在形	同上
	17	所有形容詞	同上
	18	命令形	同上
	19	道案内をする	同上
	20	序数詞	同上
	21	近い未来形	同上
	22	時間を言う	同上
	23	移動を言う	同上
	24	意欲を言う	同上
	25	義務と能力	同上
	26	意見を言う	同上
	27	複合過去形	同上
	28	過去を語る	同上
	29	体験を語る	同上
30	計画を言う	同上	
31	試験	要復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 教科書：フランス語レッスン初級1；著者浜中初枝；ISBN:9784883193738；出版社：スリーエーネットワーク</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 授業で学んだ表現や語彙や文法を暗記してみましょう。 また、授業以外で、例えば、また、フランスかフランス語圏関係の音楽や映画、小説、スポーツなどを通して、フランスの文化に触れてみましょう。</p>
	<p>評価 小テスト：80%； 期末テスト：20%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 フランス語Iを履修し終えたら、フランス語IIをぜひ履修してフランス語の勉強を続けましょう。 フランス語IIにおいては前期で学んだ表現や文法も使い新しい物も身につけられます。</p>

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めま

[/一般講義]

科目基本情報	科目名 フランス語 I	期別	曜日・時限	単位
		前期	月3・木3	2
	担当者 上江洲 律子[経済・環政・企シ・産情・日文]	対象年次	授業に関する問い合わせ	
		1年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい フランス語の基本的なつくりや会話を身につけて、フランスの文化についての関心の糸口をつかんでもらうことを目的とします。	メッセージ 他者を知るには、その人たちが生きる「土地」に立つことが、何よりも重要です。まず、フランス（語圏）を旅するために必要なフランス語から学んでいきましょう。
	到達目標 フランス語での挨拶や自己紹介ができることを目標とします。また、日常生活に溶け込んだフランス的なものを汲み取れる感性を磨いていきます。	

学びの実践	学びのヒント 授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイドダンスとフランス語のABC	発音の復習
	2	フランスとフランス語に親しむ（1）	発音の復習
	3	フランスとフランス語に親しむ（2）	発音の復習
	4	挨拶する（1）	発音の復習
	5	挨拶する（2）	発音の復習
	6	文化紹介（1）	発音の復習
	7	名前、国籍、職業を言う（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	8	名前、国籍、職業を言う（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	9	名前、国籍、職業を言う（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	10	名前、国籍、職業を言う（4）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	11	名前、国籍、職業を言う（5）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	12	年齢を言う、家族を語る（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	13	年齢を言う、家族を語る（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	14	年齢を言う、家族を語る（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	15	年齢を言う、家族を語る（4）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	16	年齢を言う、家族を語る（5）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	17	好きなものを言う（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	18	好きなものを言う（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	19	好きなものを言う（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	20	好きなものを言う（4）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	21	好きなものを言う（5）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	22	文化紹介（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	23	持ち物を言う（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	24	持ち物を言う（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	25	持ち物を言う（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	26	持ち物を言う（4）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	27	持ち物を言う（5）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	28	持ち物を言う（6）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	29	復習	文法試験の準備
30	文法試験	文法試験の復習	
31	まとめ	文法試験の復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト：藤田裕二、藤田知子、Sylvie GILLET著『新・東京一パリ，初飛行』[新装改訂二版]、(CD付) 駿河台出版社、2017年</p> <p>※参考書と辞書については授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>言語を学ぶことはスポーツをすることと似ています。スポーツのためにランニングや筋力アップトレーニングを自主練習として行うように、授業で学んだフランス語の会話表現などを、教室以外でも自分なりに練習して下さい。日々の少しずつの積み重ねが、皆さんのフランス語力を育ててくれます。</p>
	<p>評価</p> <p>授業の達成度を確認するために、筆記形式による文法試験（「読む」「書く」力の確認）と暗唱形式による発音試験（「聞く」「話す」力の確認）を実施します。また、平常点と課題の提出状況を得点化して、前述の2つの試験結果に加えて総合的に評価します。</p> <p>○計算式＝文法試験の得点（35％）＋発音試験の得点（35％）＋平常点（20％）＋課題の得点（10％）</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>前期のフランス語Ⅰでフランス語に慣れた後、後期のフランス語Ⅱで日常生活に関する様々な表現を学びます。フランス語ⅠとⅡを通してフランス語の基礎を身につけることとなりますので、フランス語Ⅰの単位を修得した方は、フランス語Ⅱを継続して受講して下さい。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金城 豪 [英米・社文]	1年	kinjogo@yahoo.co.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>フランス語の初心者を対象とします。アルファベットと発音の基礎から始め、当言語を理解するために必要な文法事項を解説していくと共に、反復練習を行います。「読む」「書く」「聞く」「話す」という4つの力を総合的に養成することを目標とします。フランスへのより深い理解と、興味を高めるために、フランスやフランス語圏の文化・芸術・音楽の紹介、映画鑑賞等を予定しています。</p>	<p>外国語は継続して繰り返し粘り強く学習していくことが大変重要です。英語以外の外国語を初めて学ぶ学生が多いと思いますが、初心者でも取り組みやすいように丁寧な指導を心がけていきます。わからないことがあれば遠慮なく質問してください。また授業への積極的な参加は必須ですので、毎回遅れずに講義に参加してください。</p>
	到達目標	
	<p>①フランス語で簡単な会話ができる。 ②フランス語の基礎的な文法事項を理解する。 ③文部科学省認定実用フランス語検定試験5～4級程度の実力を身につけ、実際に取得を目指す。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンス	
	2	フランスとフランス語に親しむ	フランスに関して各自調べる
	3	文字と発音	発音を繰り返し復習する
	4	〃	同上
	5	挨拶	基本的な挨拶の復習をする
	6	〃	相手の調子を尋ねる練習を行う
	7	自己紹介	名前・国籍・職業を言う練習をする
	8	主語人称代名詞	主語を確実に言えるよう復習する
	9	〃	同上
	10	名詞の性と数	講義内容の復習を各自行う
	11	不定冠詞	同上
	12	動詞の活用 I	動詞êtreの活用練習を行う
	13	〃	動詞êtreを使用した表現を練習する
	14	数字	1～20の数字を確実に覚える
	15	〃	年齢の表現の復習をする
	16	動詞の活用 II	動詞avoirの活用練習を行う
	17	〃	動詞avoirを使用した表現を覚える
	18	形容詞	講義内容の復習を各自行う
	19	定冠詞	同上
	20	強制形	同上
	21	否定形	否定の表現の練習を行う
	22	動詞の活用 III	-er動詞の活用練習を行う
	23	〃	-er動詞を使用した表現を練習する
	24	疑問文	質問の表現を繰り返し練習する
	25	〃	同上
	26	指示形容詞	講義内容の復習を各自行う
	27	所有形容詞	同上
	28	疑問詞	いろいろな疑問詞を確実に覚える
	29	前置詞	講義内容の復習を各自行う
30	前期の復習	前期テスト対策を各自行う	
31	期末試験		

	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト： 有富智世 他 著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』（朝日出版社） 価格 2,700円 参考文献： 多田 道太郎 編『クラウン仏和辞典』（三省堂） 価格 4,320円</p>
学 び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>毎回出席確認をするので授業には遅れないように参加すること。やむを得ず欠席する場合は必ず欠席届を提出すること。 各自学習用のノートを持参ししっかりとメモを取ること。 発音や会話の練習を毎回行うので、積極的に授業内のコミュニケーションに参加すること。 フランス語やフランス文化に興味を持ち、自主的に研究に励むこと。</p>
	<p>評価</p> <p>授業態度・参加状況 (20%) 小テスト (30%) 期末試験 (50%) 出席は得点に加えないが、8回の欠席で評価の対象にならない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>次のステージ：フランス語検定試験4～5級取得 関連科目：フランス語Ⅱ、ヨーロッパ研究</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金城 豪 [全学科]	2年	kinjogo@yahoo.co.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>フランス語の初心者を対象とします。アルファベットと発音の基礎から始め、当言語を理解するために必要な文法事項を解説していくと共に、反復練習を行います。「読む」「書く」「聞く」「話す」という4つの力を総合的に養成することを目標とします。フランスへのより深い理解と、興味を高めるために、フランスやフランス語圏の文化・芸術・音楽の紹介、映画鑑賞等を予定しています。</p>	<p>外国語は継続して繰り返し粘り強く学習していくことが大変重要です。英語以外の外国語を初めて学ぶ学生が多いと思いますが、初心者でも取り組みやすいように丁寧な指導を心がけていきます。わからないことがあれば遠慮なく質問してください。また授業への積極的な参加は必須ですので、毎回遅れずに講義に参加してください。</p>
到達目標	<p>①フランス語で簡単な会話ができる。 ②フランス語の基礎的な文法事項を理解する。 ③文部科学省認定実用フランス語検定試験5～4級程度の実力を身につけ、実際に取得を目指す。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画	テーマ	時間外学習の内容
	回		
	1	ガイダンス	
	2	フランスとフランス語に親しむ	フランスに関して各自調べる
	3	文字と発音	発音を繰り返し復習する
	4	〃	同上
	5	挨拶	基本的な挨拶の復習をする
	6	〃	相手の調子を尋ねる練習を行う
	7	自己紹介	名前・国籍・職業を言う練習をする
	8	主語人称代名詞	主語を確実に言えるよう復習する
	9	〃	同上
	10	名詞の性と数	講義内容の復習を各自行う
	11	不定冠詞	同上
	12	動詞の活用 I	動詞êtreの活用練習を行う
	13	〃	動詞êtreを使用した表現を練習する
	14	数字	1～20の数字を確実に覚える
	15	〃	年齢の表現を復習する
	16	動詞の活用 II	動詞avoirの活用練習を行う
	17	〃	動詞avoirを使用した表現を覚える
	18	形容詞	講義内容の復習を各自行う
	19	定冠詞	同上
	20	強制形	同上
	21	否定形	否定の表現の練習を行う
	22	動詞の活用 III	-er動詞の活用練習を行う
	23	〃	-er動詞を使用した表現を練習する
	24	疑問文	質問の表現を繰り返し練習する
	25	〃	同上
	26	指示形容詞	講義内容の復習を各自行う
	27	所有形容詞	同上
	28	疑問詞	いろいろな疑問詞を確実に覚える
	29	前置詞	講義内容の復習を各自行う
30	前期の復習	前期テスト対策を各自行う	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト： 有富智世 他 著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』（朝日出版社） 価格 2,700円 参考文献： 多田 道太郎 編『クラウン仏和辞典』（三省堂） 価格 4,320円</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>毎回出席確認をするので授業には遅れないように参加すること。やむを得ず欠席する場合は必ず欠席届を提出すること。 各自学習用のノートを持参ししっかりとメモを取ること。 発音や会話の練習を毎回行うので、積極的に授業内のコミュニケーションに参加すること。 フランス語やフランス文化に興味を持ち、自主的に研究に励むこと。</p>
	<p>評価</p> <p>授業態度・参加状況 (20%) 小テスト (30%) 期末試験 (50%) 出席は得点に加えないが、8回の欠席で評価の対象にならない。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期のフランス語Ⅱへのステップとなるので、本講義の内容を見直し基礎をしっかりと固めた上で、フランス語検定取得やフランス留学も視野に入れた取り組みを行っていく。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-ムートン ジスラン [法律・人福]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。 hitsujiji@gmail.com	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は4月からフランス語を学び始める1年生を対象にします。文法を中心に学ぶことの多い従来の授業をおぎない、発音と会話の基本的な力を身につけることが目的です。さまざまな場面での会話の練習とディスカッションを通じて表現と語彙の力をのばし、また音声教材を使って聴き取りの力をつけることをめざします。	外国語の学習は難しいものですが、動力と熱意をもって取り組めば、無理なものではありません。フランス語を勉強するモチベーションが見つかれば、だれでも楽しく勉強できるようになります。この授業では日本中にあふれている「街角のフランス語」(看板、店の名前、商品名など)にも注目し、フランス語の魅力に気づかせ
	到達目標	
	・挨拶から自分の体験について話せるようになることを目標とします。また、フランス語の簡単な文章が読めるようにもなります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	フランス語の発音の基本	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	2	フランス語の発音の基本(続き)	語彙、会話、動詞の復習
	3	挨拶をする	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	4	自己紹介をする	語彙、会話、動詞の復習
	5	名前を聞く	YouTubeでアルファベットの練習
	6	名前、職業、国籍を言う 数字(1~10) 第1課終了	語彙、会話、動詞の復習
	7	人について描写する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	8	住んでいるところを詳しく言う(1)	語彙、会話、動詞の復習
	9	住んでいるところを詳しく言う(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	10	年齢を言う 数字(11~20) 第2課終了	街角のフランス語を探す
	11	自分のことを話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	12	他の人について話す	語彙、会話、動詞の復習
	13	職業を聞く 否定する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	14	質問する 数字(21~30) 第3課終了	語彙、会話、動詞の復習
	15	自分の好みについて話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	16	他の人の好みについて聞く	街角のフランス語を探す
	17	意見を言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	18	数字(31~69) 第4課終了	語彙、会話、動詞の復習
	19	家族について話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	20	理由を言う、尋ねる	語彙、会話、動詞の復習
	21	尋ねる(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	22	何かについて肯定的、否定的に話す 数字(60~99) 第5課終了	街角のフランス語を探す
	23	物の位置を言う(dans / sur)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	24	物の位置を聞く、質問に答える(単数形)	語彙、会話、動詞の復習
	25	物の位置を聞く、質問に答える(単数形)(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	26	鼻母音の区別を覚える: 「an」と「on」の違い 第6課終了	語彙、会話、動詞の復習
	27	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	28	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
29	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
30	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>教科書：Methode de francais フランス語の方法-コミュニケーションと文法の基礎-(改訂版) 著者：DURRENBER GER Vincent ; ISBN:978-4411011176 ; 駿河台出版社(改訂版)</p> <p>時間外学習：YouTubeでフランス語を勉強してみましよう：Capsule en francais</p> <p>参考文献：I-Phoneアプリ、「街角のフランス語をマッピングするアプリ」SPOTFRENCH ブログ、「フランスの情報を提供するブログ」http://www.frenchbloom.net/</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>①毎回出席をチェックします。8回目の欠席で単位がもらえなくなりますので気を付けてください。②授業内に、わからないとき質問を積極的にすることが望ましいです。授業内だけではなく、授業外の自律学習も大切です。次回の授業に出る前に、前々回と前回勉強されたものを復習して、ちゃんと身につけることも大事です。教科書の会話や例文などを暗記することも構文や語彙を覚えることに効果があるでしょう。宿題を定期的にも大切です。授業内で紹介するアプリ、ブログ、歌、漫画などを授業外でも積極的に使うようにしましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>小テスト（口頭＋筆記）：25% ・ 口頭参加：25% ・ 期末テスト：50%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期の授業の予習のためには夏休みの間前期で学んだ内容を復習することをおすすめします。全国の「街角のフランス語を探せ！」プロジェクトにも楽しく参加しましょう！</p> <p>教室内で紹介する「街角のフランス語」の写真を授業外で積極的に撮ってみましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語 I	前期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-ムートン ジスラン [全学科]	全学年	授業終了後に教室で受け付けます。 hitsujiji@gmail.com	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は4月からフランス語を学び始める学生を対象にします。文法を中心に学ぶことの多い従来の授業をおぎない、発音と会話の基本的な力を身につけることが目的です。さまざまな場面での会話の練習とディスカッションを通じて表現と語彙の力をのばし、また音声教材を使って聴き取りの力をつけることをめざします。	外国語の学習は難しいものですが、動力と熱意をもって取り組めば決して無理なものではありません。フランス語を勉強するモチベーションが見つかれば、だれでも楽しく勉強できるようになります。 この授業では日本中にあふれている「街角のフランス語」(看板、店の名前、商品名など)にも注目し、フランス語の魅力に気づかせ
到達目標	. 挨拶から自分の体験について話せるようになることを目標とします。また、フランス語の簡単な文章が読めるようにもなります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	フランス語の発音の基本	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	2	フランス語の発音の基本(続き)	語彙、会話、動詞の復習
	3	挨拶をする	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	4	自己紹介をする	語彙、会話、動詞の復習
	5	名前を聞く	YouTubeでアルファベットの練習
	6	名前、職業、国籍を言う 数字(1~10) 第1課終了	語彙、会話、動詞の復習
	7	人について描写する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	8	住んでいるところを詳しく言う(1)	語彙、会話、動詞の復習
	9	住んでいるところを詳しく言う(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	10	年齢を言う 数字(11~20) 第2課終了	街角のフランス語を探す
	11	自分のことを話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	12	他の人について話す	語彙、会話、動詞の復習
	13	職業を聞く 否定する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	14	質問する 数字(21~30) 第3課終了	語彙、会話、動詞の復習
	15	自分の好みについて話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	16	他の人の好みについて聞く	街角のフランス語を探す
	17	意見を言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	18	数字(31~69) 第4課終了	語彙、会話、動詞の復習
	19	家族について話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	20	理由を言う、尋ねる	語彙、会話、動詞の復習
	21	尋ねる(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	22	何かについて肯定的、否定的に話す 数字(60~99) 第5課終了	街角のフランス語を探す
	23	物の位置を言う(dans / sur)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	24	物の位置を聞く、質問に答える(単数形)	語彙、会話、動詞の復習
	25	物の位置を聞く、質問に答える(単数形)(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	26	鼻母音の区別を覚える: 「an」と「on」の違い 第6課終了	語彙、会話、動詞の復習
	27	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	28	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
29	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
30	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>教科書：Méthode de français フランス語の方法-コミュニケーションと文法の基礎-(改訂版) 著者：DURRENBER GER Vincent ; ISBN:978-4411011176 ; 駿河台出版社(改訂版)</p> <p>時間外学習：YouTubeを使って、教室外でもフランス語を勉強してみましょう！</p> <p>参考文献：I-Phoneアプリ、「街角のフランス語をマッピングするアプリ」SPOTFRENCH ブログ、「フランスの情報を提供するブログ」http://www.frenchbloom.net/</p>
学びの 実践	<p>学びの手立て</p> <p>①毎回出席をチェックします。8回目の欠席で単位がもらえなくなりますので気を付けてください。②授業内に、わからないとき質問を積極的にすることが望ましいです。授業内だけではなく、授業外の自律学習も大切です。次回の授業に出る前に、前々回と前回勉強されたものを復習して、ちゃんと身につけることも大事です。教科書の会話や例文などを暗記することも構文や語彙を覚えることに効果があるでしょう。宿題を定期的にも大切です。</p> <p>授業内で紹介するアプリ、ブログ、歌、漫画などを授業外でも積極的に使うようにしましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>小テスト（口頭＋筆記）：25% ・ 口頭参加：25% ・ 期末テスト：50%</p>
学びの 継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>後期の授業の予習のためには夏休みの間前期で学んだ内容を復習することをおすすめします。</p> <p>全国の「街角のフランス語を探せ！」プロジェクトにも楽しく参加しましょう！</p> <p>教室内で紹介する「街角のフランス語」の写真を授業外で積極的に撮ってみましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	ゲルハール フランク [地行・人福]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業はフランス語とフランス文化（二次的にはフランス語圏の文化）の習得を目的とします。一年でフランス語の基礎会話に必要な基本的な語彙や文法項目を身につけられます。聞く・話す・書く・読むという四つのコミュニケーション能力を練習します。	外国語の学習は大変難しいものと言われていますが、動力と熱心を持ち、やってみれば無理なものではありません。毎回の授業の前に前回の授業の復習をうちですることが大切です。

到達目標	挨拶から自分についての話ができるようになることを目標とします。フランス語の簡単な文も読めるようになります。
------	---

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	挨拶と名前を言う	毎回30分程度の予習が必要
	2	名前と単語スペルを言う	同上
	3	所有を言う	同上
	4	人の紹介	同上
	5	年齢と日付	同上
	6	家族とペットについて話す	同上
	7	食べ物と飲み物について	同上
	8	好き・嫌い	同上
	9	趣味について話す	同上
	10	スポーツについて話す	同上
	11	交通機関に乗る	同上
	12	場所の位置を教える	同上
	13	代名動詞	同上
	14	日常生活について話す	同上
	15	学校について話そう	同上
	16	命令形	同上
	17	人の描写	同上
	18	服について	同上
	19	服と色	同上
	20	家の部屋	同上
	21	部屋の描写	同上
	22	病気について	同上
	23	医者について話す	同上
	24	食生活	同上
	25	時間割を言う	同上
	26	天気を言う	同上
	27	天気予報	同上
	28	買い物をする	同上
	29	人の性格	同上
30	希望を言う	同上	
31	試験	要復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など 教科書：フランス語レッスン初級1；著者浜中初枝；ISBN:9784883193738；出版社：スリーエーネットワーク</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て 授業で学んだ表現や語彙や文法を暗記してみましょう。 授業以外で、例えば、フランスかフランス語圏関係の音楽や映画、小説、スポーツなどを通して、フランスの文化に触れてみましょう。</p>
	<p>評価 小テスト：80% ・ 期末テスト：20%</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目 「フランス語II」に続き「フランス語IIIとIV」を履修してさらに様々なフランス語の表現を身につけもっと自信を持ちフランス人との会話ができるようになります。フランスの協定大学への留学を考える学際はぜひ取っておきましょう。ほかに、もっとフランス文化とその他の国の文化に触れたい学生はぜひヨーロッパ研究IとII、国際理解課題研究IとIIなども履修しましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	月4・木4	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-ムートン ジスラン [法律・人福]	1年	授業終了後に教室で受け付けます。 hitsujiji@gmail.com	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は4月からフランス語を学び始める1年生を対象にします。文法を中心に学ぶことの多い従来の授業をおぎない、発音と会話の基本的な力を身につけることが目的です。さまざまな場面での会話の練習とディスカッションを通じて表現と語彙の力をのばし、また音声教材を使って聴き取りの力をつけることをめざします。	外国語の学習は難しいものですが、動力と熱意をもって取り組めば、外国語の学習は難しいものでもありません。フランス語を勉強するモチベーションが見つければ、だれでも楽しく勉強できるようになります。この授業では日本中にあふれている「街角のフランス語」(看板、店の名前、商品名など)にも注目し、フランス語の魅力に気づかせ
到達目標	. 挨拶から自分の体験について話せるようになることを目標とします。また、フランス語の簡単な文章が読めるようにもなります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	2	前期の復習	前期の語彙、会話、動詞の復習
	3	物を描写する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	4	物の位置を聞く、質問に答える	語彙、会話、動詞の復習
	5	物の色を聞く	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	6	着ている物について話す 第7課終了	語彙、会話、動詞の復習
	7	物の位置関係を言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	8	冠詞の細かいルールを学ぶ：冠詞の縮約(1)	語彙、会話、動詞の復習
	9	冠詞の細かいルールを学ぶ：冠詞の縮約(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	10	数、量を聞く表現を使う 第8課終了	街角のフランス語を探す
	11	カフェで注文する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	12	市場で買い物をする	語彙、会話、動詞の復習
	13	パン屋で買い物をする	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	14	欲しい物を言う(数字100-1000) 第9課終了	語彙、会話、動詞の復習
	15	食生活について話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	16	統計について話す	街角のフランス語を探す
	17	自分の意見を言う(1)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	18	自分の意見を言う(2) 第10課終了	語彙、会話、動詞の復習
	19	国について話す(1)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	20	国について話す(2)	語彙、会話、動詞の復習
	21	天気を言う(1)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	22	天気を言う(2) 第11課終了	街角のフランス語を探す
	23	誰が、どこへ行くかを言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	24	誰が、いつ、なぜ行くかを言う	語彙、会話、動詞の復習
	25	誰が、どうやって行くかを言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	26	道を尋ねる(数字10万まで) 第12課終了	語彙、会話、動詞の復習
	27	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	28	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	29	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
30	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>教科書：Méthode de français フランス語の方法-コミュニケーションと文法の基礎-(改訂版) 著者：DURRENBERGER Vincent；ISBN:978-4411011176；駿河台出版社(改訂版)</p> <p>時間外学習の資料として、YouTubeを使用してフランス語を勉強してみましょう：Capsule en français</p> <p>参考文献：I-Phoneアプリ、「街角のフランス語をマッピングするアプリ」SPOTFRENCH</p> <p>ブログ、「フランスの情報を提供するブログ」http://www.frenchbloom.net/</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <p>①毎回出席をチェックします。8回目の欠席で単位がもらえなくなりますので気を付けてください。②授業内に、わからないとき質問を積極的にすることが望ましいです。授業内だけでなく、授業外の自律学習も大切です。次回の授業に出る前に、前々回と前回勉強されたものを復習して、ちゃんと身につけることも大事です。教科書の会話や例文などを暗記することも構文や語彙を覚えることに効果があるでしょう。宿題を定期的にも大切です。</p> <p>授業内で紹介するアプリ、ブログ、歌、漫画などを授業外でも積極的に使うようにしましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>小テスト（口頭＋筆記）：25％ ・ 口頭参加：25％ ・ 期末テスト：50％</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>全国の「街角のフランス語を探せ！」プロジェクトにも楽しく参加しましょう！</p> <p>教室内で紹介する「街角のフランス語」の写真を授業外で積極的に撮ってみましょう。</p> <p>受講終了後に「複言語・複文化主義」に興味を持つ第二言語学習者になってみましょう。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	月5・木5	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-ムートン ジスラン [全学科]	全学年	授業終了後に教室で受け付けます。 hitsujiji@gmail.com	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	この授業は4月からフランス語を学び始める学生を対象にします。文法を中心に学ぶことの多い従来の授業をおぎない、発音と会話の基本的な力を身につけることが目的です。さまざまな場面での会話の練習とディスカッションを通じて表現と語彙の力をのばし、また音声教材を使って聴き取りの力をつけることをめざします。	外国語の学習は難しいものですが、動力と熱意をもって取り組めば決して無理なものではありません。フランス語を勉強するモチベーションが見つかれば、だれでも楽しく勉強できるようになります。 この授業では日本中にあふれている「街角のフランス語」(看板、店の名前、商品名など)にも注目し、フランス語の魅力に気づかせ
到達目標	. 挨拶から自分の体験について話せるようになることを目標とします。また、フランス語の簡単な文章が読めるようにもなります。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	2	前期の復習	前期の語彙、会話、動詞の復習
	3	物を描写する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	4	物の位置を聞く、質問に答える	語彙、会話、動詞の復習
	5	物の色を聞く	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	6	着ている物について話す 第7課終了	語彙、会話、動詞の復習
	7	物の位置関係を言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	8	冠詞の細かいルールを学ぶ: 冠詞の縮約(1)	語彙、会話、動詞の復習
	9	冠詞の細かいルールを学ぶ: 冠詞の縮約(2)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	10	数、量を聞く表現を使う 第8課終了	街角のフランス語を探す
	11	カフェで注文する	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	12	市場で買い物をする	語彙、会話、動詞の復習
	13	パン屋で買い物をする	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	14	欲しい物を言う(数字100-1000) 第9課終了	語彙、会話、動詞の復習
	15	食生活について話す	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	16	統計について話す	街角のフランス語を探す
	17	自分の意見を言う(1)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	18	自分の意見を言う(2) 第10課終了	語彙、会話、動詞の復習
	19	国について話す(1)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	20	国について話す(2)	語彙、会話、動詞の復習
	21	天気を言う(1)	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	22	天気を言う(2) 第11課終了	街角のフランス語を探す
	23	誰が、どこへ行くかを言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	24	誰が、いつ、なぜ行くかを言う	語彙、会話、動詞の復習
	25	誰が、どうやって行くかを言う	YouTubeやGoogle翻訳で会話の練習
	26	道を尋ねる(数字10万まで) 第12課終了	語彙、会話、動詞の復習
	27	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
	28	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習
29	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
30	復習+模擬試験	期末試験のため、予習・復習	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>教科書：Méthode de français フランス語の方法-コミュニケーションと文法の基礎-(改訂版) 著者：DURRENBERGER Vincent ; ISBN:978-4411011176 ; 駿河台出版社(改訂版)</p> <p>時間外学習：YouTubeを使用して、教室外でもフランス語を勉強してみましょう：Capsule en français</p> <p>参考文献：I-Phoneアプリ、「街角のフランス語をマッピングするアプリ」SPOTFRENCH</p> <p>ブログ、「フランスの情報を提供するブログ」http://www.frenchbloom.net/</p>
学びの実践	<p>学びの手立て</p> <p>①毎回出席をチェックします。8回目の欠席で単位がもらえなくなりますので気を付けてください。②授業内に、わからないとき質問を積極的にすることが望ましいです。授業内だけではなく、授業外の自律学習も大切です。次回の授業に出る前に、前々回と前回勉強されたものを復習して、ちゃんと身につけることも大切です。教科書の会話や例文などを暗記することも構文や語彙を覚えることに効果があるでしょう。宿題を定期的にも大切です。</p> <p>授業内で紹介するアプリ、ブログ、歌、漫画などを授業外でも積極的に使うようにしましょう！</p>
	<p>評価</p> <p>小テスト（口頭＋筆記）：25% ・ 口頭参加：25% ・ 期末テスト：50%</p>
学びの継続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>全国の「街角のフランス語を探せ！」プロジェクトにも楽しく参加しましょう！</p> <p>教室内で紹介する「街角のフランス語」の写真を授業外で積極的に撮ってみましょう。</p> <p>受講終了後に「複言語・複文化主義」に興味を持つ第二言語学習者になってみましょう。。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金城 豪 [全学科]	2年	kinjogo@yahoo.co.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>前期に引き続き、フランス語の基礎を学んでいきます。フランス語Ⅰと同じテキストを使用します。ビデオやCDなどの視聴覚教材を用いながら、日常会話やよく使われる表現を繰り返し練習します。フランス語Ⅲ、Ⅳに進むための確実な文法力を身につけることを目標とします。また文部科学省認定実用フランス語検定試験4～5級取得を目指します。</p>	<p>外国語は継続して繰り返し粘り強く学習していくことが大変重要です。英語以外の外国語を初めて学ぶ学生が多いと思いますが、初心者でも取り組みやすいように丁寧な指導を心がけていきます。わからないことがあれば遠慮なく質問してください。また授業への積極的な参加は必須ですので、毎回遅れずに講義に参加してください。</p>
	到達目標	
	<p>①フランス語で旅行できる程度の会話力を身につける。 ②フランス語のより体系的な文法事項を理解する。 ③文部科学省認定実用フランス語検定試験5～4級程度の実力を身につけ、実際に取得を目指す。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習	前期学習した内容を各自復習する
	2	〃	同上
	3	色の表現	講義内容の復習を各自行う
	4	部分冠詞	同上
	5	非人称構文	天候の表現の復習を行う
	6	〃	様々な非人称構文を覚える
	7	動詞の活用Ⅳ	-ir動詞の活用練習を行う
	8	〃	-ir動詞を使用した表現を練習する
	9	近接未来	動詞allerの用法の復習を行う
	10	近接過去	動詞venirの用法の復習を行う
	11	前置詞	前置詞de・aの用法の復習を行う
	12	比較の表現	講義内容の復習を各自行う
	13	〃	同上
	14	補語人称代名詞	文章の作り方を各自復習する
	15	〃	同上
	16	可能・欲求・義務の表現	自身の欲求を伝える練習をする
	17	〃	同上
	18	中性代名詞	中性代名詞en, yの用法を復習する
	19	縮約	前置詞a+定冠詞の縮約を復習する
	20	〃	前置詞de+定冠詞の縮約を復習する
	21	動詞の活用Ⅴ	動詞prendreの用法を覚える
	22	動詞の活用Ⅵ	動詞faireの用法を覚える
	23	場所の表現	様々な前置詞を使用する練習をする
	24	時間の表現	講義内容の復習を各自行う
	25	食事の表現	同上
	26	乗り物と期間	同上
	27	動詞の活用Ⅶ	その他の動詞の用法を練習する
	28	代名動詞	講義内容の復習を各自行う
	29	〃	同上
30	後期の復習	後期テスト対策を各自行う	
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト： 有富智世 他 著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』（朝日出版社） 価格 2,700円 参考文献： 多田 道太郎 編『クラウン仏和辞典』（三省堂） 価格 4,320円</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>毎回出席確認をするので授業には遅れないように参加すること。やむを得ず欠席する場合は必ず欠席届を提出すること。 各自学習用のノートを持参ししっかりとメモを取ること。 発音や会話の練習を毎回行うので、積極的に授業内のコミュニケーションに参加すること。 フランス語やフランス文化に興味を持ち、自主的に研究に励むこと。 ※必ず仏和辞書を用意すること。</p>
学 の 継 続	<p>評価</p> <p>授業態度・参加状況（20%） 小テスト（30%） 期末試験（50%） 出席は得点に加えないが、8回の欠席で評価の対象にならない。</p>
学 の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>フランス語Ⅲ・Ⅳに進むために必要な語学力と知識を身につけ、更なるレベルアップを目指す。 今後国際社会に必要な言語の一つとして、各自継続的に学んでいく方法と能力を獲得する。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	-金城 豪 [英米・社文]	1年	kinjogo@yahoo.co.jp	

学びの準備	ねらい	メッセージ
	<p>前期に引き続き、フランス語の基礎を学んでいきます。フランス語Ⅰと同じテキストを使用します。ビデオやCDなどの視聴覚教材を用いながら、日常会話やよく使われる表現を繰り返し練習します。フランス語Ⅲ、Ⅳに進むための確実な文法力を身につけることを目標とします。また文部科学省認定実用フランス語検定試験4～5級取得を目指します</p>	<p>外国語は継続して繰り返し粘り強く学習していくことが大変重要です。英語以外の外国語を初めて学ぶ学生が多いと思いますが、初心者でも取り組みやすいように丁寧な指導を心がけていきます。わからないことがあれば遠慮なく質問してください。また授業への積極的な参加は必須ですので、毎回遅れずに講義に参加してください。</p>
	到達目標	
	<p>①フランス語で旅行できる程度の会話力を身につける。 ②フランス語のより体系的な文法事項を理解する。 ③文部科学省認定実用フランス語検定試験5～4級程度の実力を身につけ、実際に取得を目指す。</p>	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	前期の復習	前期学習した内容を各自復習する
	2	〃	同上
	3	色の表現	講義内容の復習を各自行う
	4	部分冠詞	同上
	5	非人称構文	天候の表現の復習を行う
	6	〃	様々な非人称構文を覚える
	7	動詞の活用Ⅳ	-ir動詞の活用練習を行う
	8	〃	-ir動詞を使用した表現を練習する
	9	近接未来	動詞allerの用法の復習を行う
	10	近接過去	動詞venirの用法の復習を行う
	11	前置詞	前置詞de・aの用法の復習を行う
	12	比較の表現	講義内容の復習を各自行う
	13	〃	同上
	14	補語人称代名詞	文章の作り方を各自復習する
	15	〃	同上
	16	可能・欲求・義務の表現	自身の欲求を伝える練習をする
	17	〃	同上
	18	中性代名詞	中性代名詞en・yの用法を復習する
	19	縮約	前置詞a+定冠詞の縮約を復習する
	20	〃	前置詞de+定冠詞の縮約を復習する
	21	動詞の活用Ⅴ	動詞prendreの用法を覚える
	22	動詞の活用Ⅵ	動詞faireの用法を覚える
	23	場所の表現	様々な前置詞を使用する練習をする
	24	時間の表現	講義内容の復習を各自行う
	25	食事の表現	同上
	26	乗り物と期間	同上
	27	動詞の活用Ⅶ	その他の動詞の用法を練習する
	28	代名動詞	講義内容の復習を各自行う
	29	〃	同上
	30	後期の復習	後期テスト対策を各自行う
31	期末試験		

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキスト： 有富智世 他 著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』（朝日出版社） 価格 2,700円 参考文献： 多田 道太郎 編『クラウン仏和辞典』（三省堂） 価格 4,320円</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>毎回出席確認をするので授業には遅れないように参加すること。やむを得ず欠席する場合は必ず欠席届を提出すること。 各自学習用のノートを持参ししっかりとメモを取ること。 発音や会話の練習を毎回行うので、積極的に授業内のコミュニケーションに参加すること。 フランス語やフランス文化に興味を持ち、自主的に研究に励むこと。 ※必ず仏和辞書を用意すること。</p>
学 の 継 続	<p>評価</p> <p>授業態度・参加状況 (20%) 小テスト (30%) 期末試験 (50%) 出席は得点に加えないが、8回の欠席で評価の対象にならない。</p>
学 の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>フランス語Ⅲ・Ⅳに進むために必要な語学力と知識を身につけ、更なるレベルアップを目指す。 今後国際社会に必要な言語の一つとして、各自継続的に学んでいく方法と能力を獲得する。</p>

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅱ	後期	月3・木3	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子[経済・環政・企シ・産情・日文]	1年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい フランス語Ⅰに引き続き、フランス語の基本的なつくりや会話を身につけて、フランスの文化についての関心の糸口をつかんでもらうことを目的とします。	メッセージ 人々が実際の生活を営む「土地」は、風景、におい、音、肌触り、味を通して、多くのことを伝えてくれます。その生きた知識に触れられるよう、フランス（語圏）を旅するために必要なフランス語から学んでいきましょう。
	到達目標 フランス語Ⅰに引き続き、フランス語での挨拶や自己紹介ができることを目標とします。また、日常生活に溶け込んだフランス的なものを汲み取れる感性が磨かれることを目指します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイダンスと復習（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	2	復習（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	3	復習（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	4	復習（4）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	5	復習（5）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	6	友達について話す（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	7	友達について話す（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	8	友達について話す（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	9	友達について話す（4）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	10	友達について話す（5）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	11	友達について話す（6）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	12	文化紹介（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	13	尋ねる（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	14	尋ねる（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	15	尋ねる（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	16	尋ねる（4）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	17	尋ねる（5）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	18	近い未来、近い過去のことを語る（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	19	近い未来、近い過去のことを語る（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	20	近い未来、近い過去のことを語る（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	21	近い未来、近い過去のことを語る（4）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	22	近い未来、近い過去のことを語る（5）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	23	時間、天候を言う（1）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	24	時間、天候を言う（2）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	25	文化紹介（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	26	時間、天候を言う（3）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	27	時間、天候を言う（4）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	28	時間、天候を言う（5）	発音と動詞の活用、語彙の復習
	29	復習	文法試験の準備
30	文法試験	文法試験の復習	
31	まとめ	文法試験の復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>フランス語Ⅰで使用したテキストを引き続き使用します。 テキスト：藤田裕二、藤田知子、Sylvie GILLET著『新・東京一パリ，初飛行』[新装改訂二版]（CD付）、駿河台出版社、2017年 ※参考書と辞書については授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>繰り返しになりますが、語学学習はスポーツです。基礎力を高めて実力をつけるためには、毎日のトレーニングが必要です。授業で学んだ会話表現や動詞の活用、語彙などを、授業以外でも繰り返し練習して下さい。日々のほんのささやかな努力が、時の経過という仲間を得て、揺るぎない力を育ててくれます。</p>
学 び の 継 続	<p>評価</p> <p>フランス語Ⅰと同様です。 授業の達成度を確認するために、筆記形式による文法試験（「読む」「書く」力の確認）と暗唱形式による発音試験（「聞く」「話す」力の確認）を実施します。また、平常点と課題の提出状況を得点化して、前述の2つの試験結果に加えて総合的に評価します。 ○計算式＝文法試験の得点（35％）＋発音試験の得点（35％）＋平常点（20％）＋課題の得点（10％）</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>フランス語の中級クラスとして、フランス語Ⅲ（前期）とフランス語Ⅳ（後期）があります。フランス語ⅢとⅣでは、フランスへの留学を視野に入れながら、さらに実践的な場面で活用するためのフランス語力を身につけることを目標に学んでいきます。フランス語Ⅱの単位を修得した方は、フランス語ⅢとⅣを継続して受講して下さい。</p>

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名 フランス語Ⅲ	期別	曜日・時限	単位
		前期	火2・金2	2
	担当者 上江洲 律子[全学]	対象年次	授業に関する問い合わせ	
		2年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい フランス語の文法や会話を身につけながら、フランス語圏の文化に関わる場面において、実践的に活用できるようになることを目的とします。	メッセージ フランス語が使われている「土地」を旅したり、留学することを思い浮かべながら、フランス語圏の文化に直接触れることを通して、実践的にフランス語を身に付けていきましょう。
	到達目標 フランス語で自分の日々の生活を紹介したり、未来について語ったりできるようになることを目標とします。また、物語を読んだり、音楽を聞いたり、映画を観たり、フランス（語圏）の文化に触れることを通して、日本とは異なる文化を受容する感性が磨かれることを目指します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイドダンスと復習（1）挨拶	課題の作成
	2	復習（2）自己紹介	課題の作成
	3	復習（3）好きなものを言う	課題の作成
	4	復習（4）持ち物を言う	課題の作成
	5	復習（5）家族や友達について話す	課題の作成
	6	復習（6）時間、天候を言う	課題の作成
	7	数量を表す（1）	課題の作成
	8	数量を表す（2）	課題の作成
	9	数量を表す（3）	課題の作成
	10	数量を表す（4）	課題の作成
	11	文化紹介（1）	課題の作成
	12	紹介する（1）	課題の作成
	13	紹介する（2）	課題の作成
	14	紹介する（3）	課題の作成
	15	紹介する（4）	課題の作成
	16	一日を語る（1）	課題の作成
	17	一日を語る（2）	課題の作成
	18	一日を語る（3）	課題の作成
	19	一日を語る（4）	課題の作成
	20	文化紹介（2）	課題の作成
	21	頼む、命令する（1）	課題の作成
	22	頼む、命令する（2）	課題の作成
	23	頼む、命令する（3）	課題の作成
	24	頼む、命令する（4）	課題の作成
	25	未来のことを語る（1）	課題の作成
	26	未来のことを語る（2）	課題の作成
	27	未来のことを語る（3）	課題の作成
	28	未来のことを語る（4）	課題の作成
	29	復習	文法試験の準備
30	文法試験	文法試験の復習	
31	まとめ	文法試験の復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキストは授業内で配付します。 ※ただし、フランス語ⅠとⅡを受講する際に使用していたテキストを、毎回授業に持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>言語の修得において何よりも重要なものは、フランス語で表現されたものを何としても理解したいという強いモチベーションです。小説や音楽、映画や歴史、スポーツや料理、ファッションなど、対象は何であって構いません。興味のあるテーマを見つけて取り組む対象を決め、自分のフランス語を駆使して理解に努めて下さい。こうした努力が実践的なフランス語力を培います。</p>
学 び の 実 践	<p>評価</p> <p>授業の達成度を確認するために、筆記形式による文法試験（「読む」「書く」力の確認）と、暗唱形式による会話試験（「聞く」「話す」力の確認）を実施します。また、自主学習を推進し、その努力を評価するために、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。 ○計算式＝文法試験の得点（35％）＋発音試験の得点（35％）＋課題の得点（30％） ※ただし、単位修得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>前期のフランス語Ⅲで日常生活に関するさまざまな表現や未来の語り方を身に付けた後、後期のフランス語Ⅳでは過去の語り方を始め、仮定の表現や感情を伝える表現など、コミュニケーションの機微に関わる表現に取り組みます。フランス語ⅢとⅣを通して、フランス語の基礎を網羅的に学ぶこととなりますので、フランス語Ⅲの単位を修得した方は、フランス語Ⅳを継続して受講して下さい。</p>

※ポリシーとの関連性

フランス語を学ぶことは、日本とは異なる文化を受け入れる素地を育むことを通して、国際的な視点を獲得する可能性を高めます。

[/一般講義]

科目基本情報	科目名	期別	曜日・時限	単位
	フランス語Ⅳ	後期	火2・金2	2
	担当者	対象年次	授業に関する問い合わせ	
	上江洲 律子[全学]	2年	授業の前後に教室で行います。	

学びの準備	ねらい フランス語Ⅲから引き続き、フランス語の基本的な文法や会話を学びながら、身に付けたフランス語を実践的に活用して、フランス語圏の文化を受容することができるようになることを目的とします。	メッセージ フランス語圏を旅することや留学することを具体的な目標として、フランス語を実践的に活用しながら、生きたフランス語を身に付けていきましょう。
	到達目標 フランス語で自分の過去について語ったり、自分の気持ちを伝えたりできるようになることを目標とします。また、さまざまなメディアを通して、自らフランス語圏の文化を吸収する自主性と、そこから多くのことを汲み取ることのできる感受性が高まることを目指します。	

学びの実践	学びのヒント		
	授業計画		
	回	テーマ	時間外学習の内容
	1	ガイドダンスと復習（1）数量を表す	課題の作成
	2	復習（2）紹介する	課題の作成
	3	復習（3）一日を語る	課題の作成
	4	復習（4）頼む、命令する	課題の作成
	5	復習（5）未来のことを語る	課題の作成
	6	過去の出来事を語る（1）	課題の作成
	7	過去の出来事を語る（2）	課題の作成
	8	過去の出来事を語る（3）	課題の作成
	9	過去の出来事を語る（4）	課題の作成
	10	過去の出来事を語る（5）	課題の作成
	11	文化紹介（1）	課題の作成
	12	過去の思いでを語る（1）	課題の作成
	13	過去の思いでを語る（2）	課題の作成
	14	過去の思いでを語る（3）	課題の作成
	15	過去の思いでを語る（4）	課題の作成
	16	人や物について語る（1）	課題の作成
	17	人や物について語る（2）	課題の作成
	18	人や物について語る（3）	課題の作成
	19	人や物について語る（4）	課題の作成
	20	比較する（1）	課題の作成
	21	比較する（2）	課題の作成
	22	比較する（3）	課題の作成
	23	文化紹介（2）	課題の作成
	24	受け身の形を使う（1）	課題の作成
	25	受け身の形を使う（2）	課題の作成
	26	受け身の形を使う（3）	課題の作成
	27	仮定する	課題の作成
	28	感情を表現する	課題の作成
	29	復習	文法試験の準備
30	試験	文法試験の復習	
31	まとめ	文法試験の復習	

学	<p>テキスト・参考文献・資料など</p> <p>テキストは授業内で配付します。 ※ただし、フランス語ⅠとⅡを受講する際に使用していたテキストを、毎回授業に持参して下さい。 ※参考書や辞書については授業内で紹介します。</p>
び の 実 践	<p>学びの手立て</p> <p>具体的な目標は語学学習のモチベーションを高めて言語の修得を後押しします。フランス語において、その具体的な目標の1つとなるのが、フランス語の検定試験だと言えるでしょう。検定試験は、その受験を通して、自分のフランス語力を確認しながら高めることができるからです。自分のフランス語を磨く1つの機会として、検定試験の受験に挑戦してみましょう。</p>
	<p>評価</p> <p>授業の達成度を確認するために、筆記形式による文法試験（「読む」「書く」力の確認）と、暗唱形式による会話試験（「聞く」「話す」力の確認）を実施します。また、自主学習を推進し、その努力を評価するために、課題の提出状況を得点化し、前述の2つの試験の結果に加えて総合的に評価します。 ○計算式＝文法試験の得点（35%）＋会話試験の得点（35%）＋課題の得点（30%） ※ただし、単位修得のためには、授業における3分の2以上の出席を義務づけます。</p>
学 び の 継 続	<p>次のステージ・関連科目</p> <p>フランス語の上級クラスとして外国語研究Ⅰ-A（前期）および外国語研究Ⅰ-B（後期）があります。外国語研究Ⅰ-AとⅠ-Bでは交換留学の準備としての学習や交換留学の後の継続学習が行われます。これまで以上に実践的なフランス語の授業となるので、フランス語力をさらに高めるために、フランス語Ⅳの単位を修得した方は、外国語研究Ⅰ-AとⅠ-Bを継続して受講して下さい。</p>